brother

Brother Laser Printer

HL-1850/1870N

取扱説明書

Version1

安全に正しくお使いいただくために

このたびはHL-1850/1870Nをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書は、HL-1850/1870Nの操作方法について記載しています。

はじめに、製品に同梱されている「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。

製品の設置方法、プリンタドライバ、アプリケーションのインストールについては、同梱の「クイックセットアップガイド」、「Windows　ドライバインストールガイド」、「Macintosh　ドライバインストールガイド」をお読みください。

製品の性能を十分にご利用いただくために、製品をお使いになる前に、本書をお読みください。

本書は紛失しないように注意し、いつでも参照できるように保管してください。

本書では、製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような安全表示をおこなっています。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があるということを示しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うおそれがある内容および製品への損害のおそれがあるということを示しています。

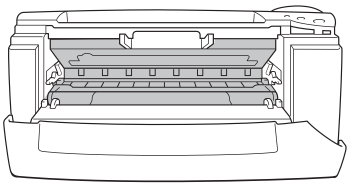
注

製品をお使いいただく上で、お客様に役に立つ情報です。

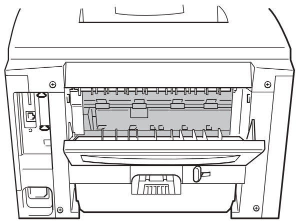
安全上のご注意

警告

プリンタの使用直後は、プリンタ内部が高温になっています。フロントカバーや背面排紙トレイを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。



前面図



背面図

プリンタ内部には、電圧の高いものがあります。プリンタのクリーニングをするときは、必ず電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。

注意

クリーニングには水か中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性液体を使用すると、プリンタの表面が損傷を受けます。
アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。プリンタとトナーカートリッジが損傷を受けます。

製品詳細に関するご質問・ご相談窓口

製品仕様についてお問い合わせいただく際は、今一度、本書の第6章 トラブルシューティングをお確かめいただいてからお問い合わせ下さい。

また、コールセンター宛に皆様からよくお問い合わせいただく内容について、まとめたQ&Aを下記にご用意しております。こちらの内容もあわせてご確認下さい。

サービス＆サポートホームページ Brother Solutions Center
http://solutions.brother.co.jp/

上記情報をご確認いただいても、問題が解決できない場合には、 下記窓口にお問い合わせ下さい。

ブラザーコールセンター

TEL: **０５２－８２４－３３７８**
受付時間: **土曜、日曜日、祝日および弊社休日をのぞく**
９時から１２時まで、１３時から１７時まで

e-mail**でのお問い合わせ**: http://solutions.brother.co.jp/contact/index.html
(**上記サービス＆サポートホームページ** Brother Solutions Center **上「お問い合わせ」ページ**)

目次

安全に正しくお使いいただくために............................ i
安全上のご注意 ii
製品詳細に関するご質問・ご相談窓口......................... iii
目次 iv

第1章 はじめに

プリンタと付属品 1-1

同梱物 1-1
全体的な外観 1-3

プリンタの設置 1-5

電源 1-5
環境 1-6

使用できる用紙について 1-7

印刷用紙と寸法 1-7
推奨用紙 1-9
用紙カセットからの印刷 1-12
マルチパーパストレイからの印刷 1-15
背面排紙トレイへの印刷 1-18
封筒の印刷 1-20
ラベル紙やOHP用紙などへの印刷 1-24
両面印刷 1-29
小冊子印刷 (Windowsプリンタドライバをご使用の方のみ)...... 1-34
手差し印刷 1-36

第2章 ドライバとソフトウェア

プリンタドライバ 2-1

プリンタドライバのインストール 2-2

プリンタドライバおよびアプリケーションのアンインストール
（Windows® 95/98/Me/NT® 4.0/2000/XPをご使用の場合） 2-2

Windowsプリンタドライバの特長 2-3

Windows BR-Script 3プリンタドライバの特長 2-13

Macintoshプリンタドライバの特長 2-16

Windows用ユーティリティソフトウェア 2-18

自動エミュレーション選択 2-19

自動インタフェース選択 2-20

第3章 コントロールパネル

キー名称 3-1

Goキー 3-3

Job Cancel（ジョブキャンセル）キー 3-3

Reprint（再印刷）キー 3-4

Menu (+ / – / Set / Back)キー 3-10

コントロールパネルの使い方の例 3-12

LED 3-13

LCDディスプレイ 3-14

バックライト 3-14

コントロールパネルの設定メニュー........................ 3-16

デフォルト設定 3-25

第4章 オプション

オプションの種類 4-1

オプションの購入方法 4-1

ローワートレイユニット 4-2

ローワートレイユニットの取り付け方. 4-3

ネットワークボード 4-6

ネットワークボードの取り付け方 4-6

メモリの増設 4-10

増設メモリの取り付け方 4-12

第5章 日常のメンテナンス

消耗品の種類 5-1

消耗品を購入する 5-1

プリンタを清掃する 5-13

定期保守部品について 5-20

第6章 トラブルシューティング

LCDのメッセージ 6-1

エラーメッセージ 6-1

保守メッセージ 6-4

サービスコールメッセージ 6-5

紙づまりとつまった紙の取り除き方. 6-6

トレイ1の紙づまり 6-7

トレイ2の紙づまり 6-9

MPトレイの紙づまり 6-10

内部の紙づまり 6-11
後部の紙づまり 6-13
両面印刷ユニットの紙づまり 6-17
紙づまり 6-20
印字品質問題の解決方法 6-24
その他の問題 6-30
BR-Script 3エミュレーションをお使いの場合 6-33

付録

プリンタ仕様 付録-1
エミュレーションモード 付録-5
内蔵フォント 付録-6
75種類のスケーラブルフォントと12種類の
ビットマップフォント 付録-6
コードテーブル 付録-8
OCRコードテーブル 付録-8
HPLaserJetモード 付録-9
商標 付録-12

索引 索引-1

第 1 章
はじめに

プリンタと付属品

同梱物

プリンタを箱から取り出したら、最初に以下の同梱物がすべてそろっているかを確認してください。

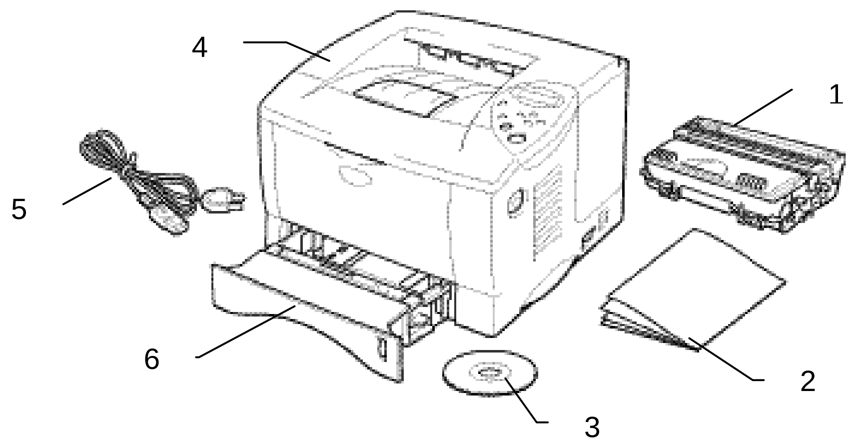


図 1-1

1. ドラムユニット（トナーカートリッジ含む）
2. クイックセットアップガイド、Windows ドライバインストールガイド、Macintosh ドライバインストールガイド、その他印刷物
3. CD-ROM
4. プリンタ本体
5. 電源コード
6. 本体用紙カセット

注

- インターフェースケーブルは、標準付属品ではありません。ご使用になるインターフェイスに適したケーブルをお選び下さい。
- パラレルインタフェースをご使用になる場合には、本プリンタの機能を最大限に引き出すため、IEEE1284 のパラレルケーブルをお使いいただくことをおすすめします。
- 大部分のパラレルケーブルは双方向通信に対応していますが、ピン数・配列の異なるケーブルもありますので、ご注意ください。
- 1.8 メートルを超えるパラレルケーブルは使用しないでください。
- USB ケーブルをご使用になられる場合、12MB(フルスピード)、ツイストペアケーブル、シールドタイプの仕様をサポートするものをおすすめしています。
- Macintosh のキーボードにある USB コネクターはご使用にならないでください。

全体的な外観

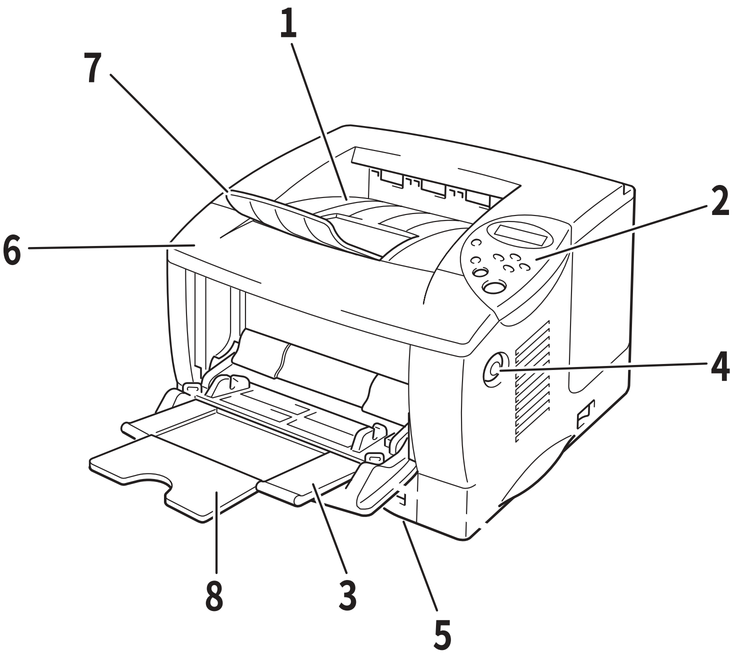


図 1-2

1	上部排紙トレイ
2	コントロールパネル
3	マルチパーパストレイ（MP トレイ）
4	カバーオープンボタン
5	本体用紙カセット
6	フロントカバー
7	排紙フラップ
8	マルチパーパストレイサポート

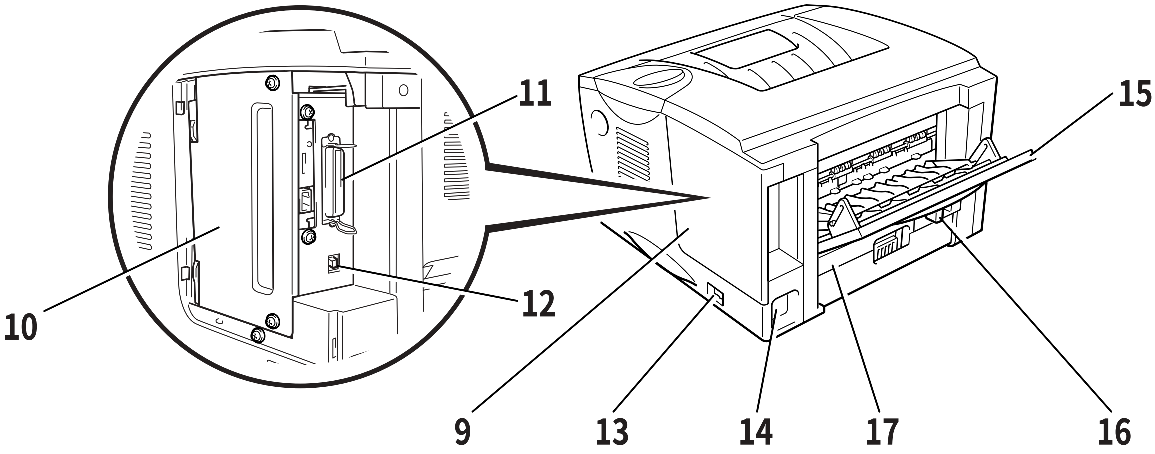


図 1-3

9	インタフェースカバー
10	基板プレート
11	パラレルポート
12	ＵＳＢポート
13	電源スイッチ
14	電源コード差し込み用インレット
15	背面排紙トレイ
16	両面印刷用紙サイズレバー
17	両面印刷ユニット

プリンタの設置

プリンタを使用する前に以下の点にご注意ください。

電源

プリンタは規定された電源の範囲で使用してください。

AC 電源 ：　AC 100V
周波数 ：　50/60 Hz

電源コードは、延長コードを使用する場合を含めて、5 メートルを超えないようにしてください。

とくにエアコン、コピー機、シュレッダーなど、高電力機器と同じ回路でプリンタを使用しないでください。 どうしてもこれらの機器と同じ回路でプリンタを使用することが避けられない場合には、高周波ノイズフィルタを使用することをおすすめします。

環境

プリンタは以下の温度範囲および湿度範囲で使用してください。

周辺温度：　10°C～32.5°C
周辺湿度：　20％～80％（結露がないこと）

プリンタ上部にある通気孔をふさがないでください。 プリンタの上、とくに通気孔の上に物を置かないでください。

プリンタを使用する部屋は換気を良くしてください。

プリンタに直射日光が当たる場所には置かないでください。 やむを得ず窓の近くにプリンタを置く場合は、直射日光からプリンタを守るようにブラインドやカーテンを引いてください。

磁気製品の近くにはプリンタを置かないでください。

プリンタに強い衝撃や振動を与えないでください。

火気や塩分、腐食性ガスのある場所にプリンタを置かないでください。

プリンタは平らな面に水平に置いてください。

プリンタは清潔な状態で使用してください。 ほこりの多い場所には置かないでください。 エアコンの近くにプリンタを置かないでください。

プリンタの通気孔をふさぐようにプリンタを置かないでください。
通気孔と壁は、10㎝ 以上離してください。

使用できる用紙について

印刷用紙と寸法

プリンタは、マルチパーパストレイ、本体用紙トレイ、またはオプションローワートレイユニットから用紙を給紙します。

LCD パネル上では用紙トレイを下記の名称で表示しています。

本体用紙トレイ	トレイ 1
マルチパーパストレイ	ＭＰトレイ
オプションローワートレイユニット	トレイ 2
手差し	テサシ

用紙の種類	トレイ 1	MP トレイ	トレイ 2 (増設時)	両面印刷	プリンタドライバで用紙の種類を選択
普通紙	✔	✔	✔	✔	普通紙 または 普通紙(厚め)
再生紙	✔	✔	✔	✔	普通紙 または 普通紙(厚め)
ボンド紙	✔	✔	✔		ボンド紙
厚紙		✔			厚紙（ハガキ）または 超厚紙
OHP 用紙	✔ 最大 10 枚	✔ A4、レター紙のみ			OHP
ラベル		✔ A4、レター紙のみ			普通紙 または 普通紙(厚め)
封筒		✔			封筒、封筒(薄め)または封筒(厚め)
はがき	✔	✔			厚紙（ハガキ）または 超厚紙

	トレイ１	***MP トレイ***	***トレイ２ (増設時)***	***両面印刷***
用紙サイズ	レター、リーガル A4、B5、A5、ハガキ	レター、リーガル、A4、B5、A5、 ハガキ、洋形 4 号封筒、バイブルサイズ、洋形定形最大封筒、ユーザー定義サイズ（幅：70～216 ㎜、長さ：116～356 ㎜）	レター、リーガル A4、B5、A5	レター、リーガル、A4
容量	250 枚（80 g/㎡）	100 枚（80 g/㎡） リーガル： 30 枚 ラベル： 10 枚	250 枚（80 g/㎡）	

各用紙媒体に対して以下の排紙トレイを使用することをおすすめします。

用紙の種類	***上部排紙トレイに排出***	***背面排紙トレイに排出***	***注***
普通紙	✔	✔	60 g/㎡～105 g/㎡
厚紙		✔	105 g/㎡～161 g/㎡
再生紙	✔	✔	
OHP 用紙	✔		OHP フィルム
ラベル		✔	
封筒		✔	
はがき		✔	

用紙の給紙方法の優先順位は、コントロールパネルにて設定することができます。用紙設定についての詳細は第３章をご参照ください。

推奨用紙

用紙の種類	推奨紙
A4 サイズ	富士ゼロックスオフィスサプライ P 紙（64g/㎡） NBS リコー　マイペーパ（64g/㎡）
レターサイズ	Xerox 4200（20 lb）
リーガルサイズ	Xerox 4024（20lb）
A5 サイズ	NBS リコー　マイペーパ（64 g/㎡）
B5 サイズ	富士ゼロックスオフィスサプライ P 紙（64 g/㎡）
再生紙	富士ゼロックスオフィスサプライ グリーン 100 紙（64 g/㎡）
封筒	ライフ E505, E506
OHP 用紙	住友 3M CG3300（t 0.1）
ラベル	エーワンレーザーラベル 28362

- 大量の用紙を購入する前に、必ず小部数を印刷し、用紙が適切であることを確認してください。
- 普通紙コピー用の用紙をご使用ください。
- 用紙坪量は 60～105 g/m^2 までのものをご使用ください。
- 用紙は中性紙を使用してください。
- 酸性紙は使用しないでください。
- 給紙方向に対して縦目の用紙をご使用ください。
- 用紙の水分は約 5%のものをご使用ください。

はがきに印刷するときは、無地の官製はがきをご使用下さい。
下記のようなはがきはご使用にならないで下さい。

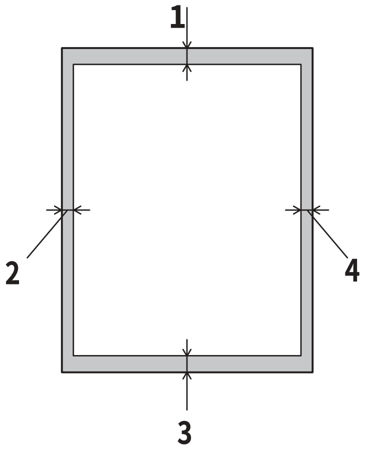
- 一度印刷されたはがき
- プリンタの印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で作られているはがき（厚すぎたり薄すぎたりするはがきはご使用にならないで下さい）
- 角が直角でないはがき
- 破れ、反り、しわ、折り目のあるはがき
- 極端に目の粗い用紙で作られたはがき（和紙やキャンバス地など）
- コートやつやだしなど特殊加工のされた用紙（インクジェット専用紙など）で作られたはがき
- ミシン目が入ったはがき
- 往復はがき
- 規格外のはがき

以上にあげた種類のはがきを使用すると、プリンタが故障する可能性があります。この場合の故障は保証あるいはサービス契約の対象には含まれませんのでご注意下さい。

❖ 印刷可能領域

下図は印刷可能領域を示します。

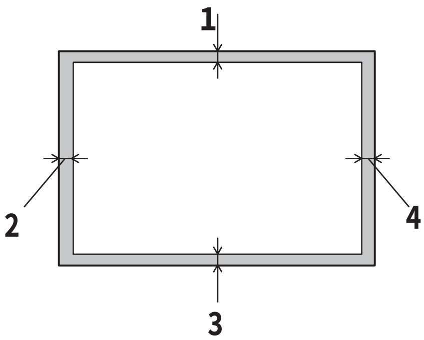
縦方向



1	4.2 mm
2	6.01 mm
3	4.2 mm
4	6.01 mm

図 1-4

横方向



1	4.2 mm
2	5.0 mm
3	4.2 mm
4	5.0 mm

図 1-5

用紙カセットからの印刷

☛ 1. プリンタから本体用紙カセットを引き出します。

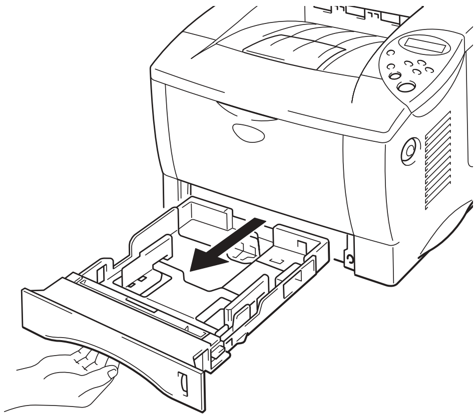


図 1-6

☛ 2. ペーパーガイドレバーをつまみながら、スライドさせて用紙のサイズに合わせます。 ペーパーガイドがセットする用紙サイズの溝にはまっていることを確認してください。

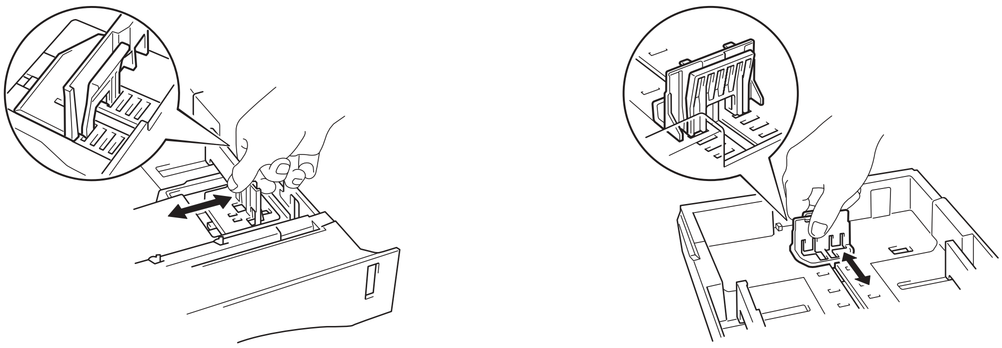


図 1-7

＜リーガル用紙をご使用の場合＞

ユニバーサルガイドリリースレバーを押しながら、用紙カセット後部を引き出します。

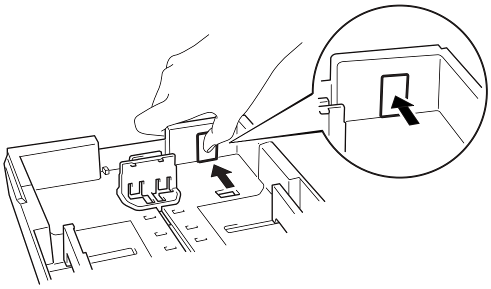


図 1-8

☛ **3.　本体用紙カセットに用紙をセットします。 セットされた用紙が ▼ マークより下になっていること、また用紙が平らになっていることを確認してください。**

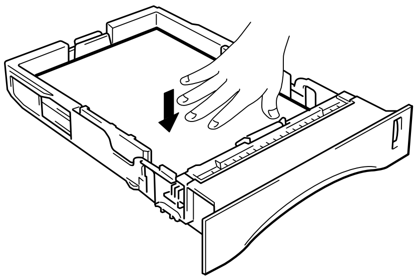
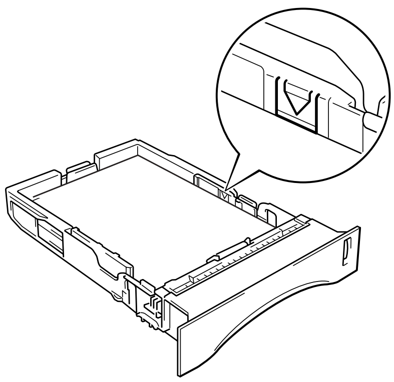


図 1-9

✎　注

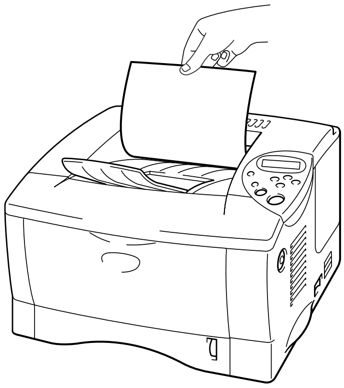
用紙カセットに紙を 250 枚（80 g/㎡）以上入れないでください。 紙づまりが起こる可能性があります。 用紙は ▼ マークまで入れることができます。



☛ 4.　用紙カセットをプリンタに入れます。

✎ 注

- 印刷された用紙が上部排紙トレイから滑り落ちないように排紙フラップを伸ばします。
- 排紙フラップを伸ばさない場合には、プリンタから排出された用紙はすぐに上部排紙トレイから取り除くことをおすすめします。



☛ 5.　プリンタドライバにて用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法を設定します。

マルチパーパストレイからの印刷

✒ **注**

- **印刷を正しく行うためには、アプリケーションソフトウェアでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズを同じにする必要があります。**
- **アプリケーションソフトウェアのプリントメニューで、印刷する用紙サイズがサポートされていない場合には、コントロールパネルにて用紙サイズを変更できます。 詳細は、第３章をご参照ください。**

☛ **1.　　マルチパーパストレイを開きます。**

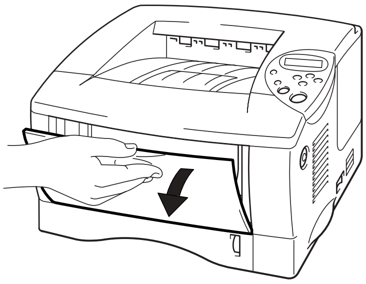
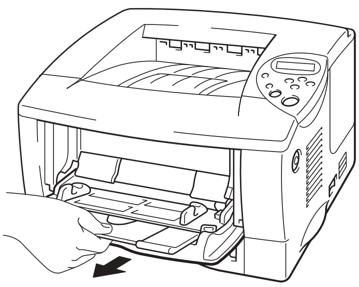


図 1-10

☛ **2.　　マルチパーパストレイサポートを伸ばします。**



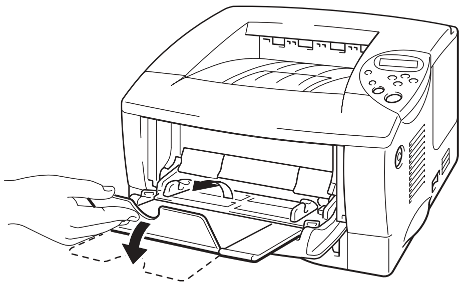


図 1-11

☛ 3. マルチパーパストレイに用紙をセットします。 この場合、用紙がトレイの奥にしっかり触っていること、また ▼ マーク以下でセットされていることを確認してください。

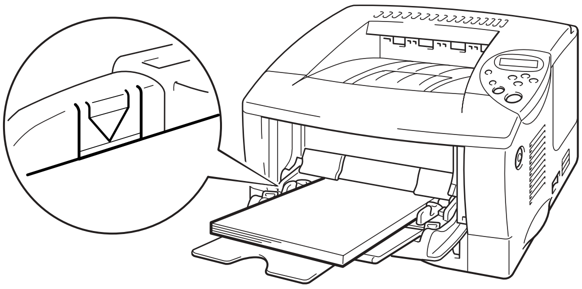


図 1-12

✐ 注

マルチパーパストレイに用紙をセットするときには、以下の点にご注意ください。

- 用紙坪量が 135 g/㎡ 以上の用紙に印刷する場合には、背面排紙トレイを使用してください。
- トレイに用紙をセットするときには、最初に先端部を入れ、次に全体を静かに奥に押しこみながらセットしてください。
- すでに片面が印刷された用紙の裏面に印刷する場合には、印刷する面（白紙）を上向きにし、用紙をマルチパーパストレイの奥までしっかりセットしてください。

☛ 4.　ペーパーガイドをつまみながらスライドさせ、用紙サイズに合わせます。

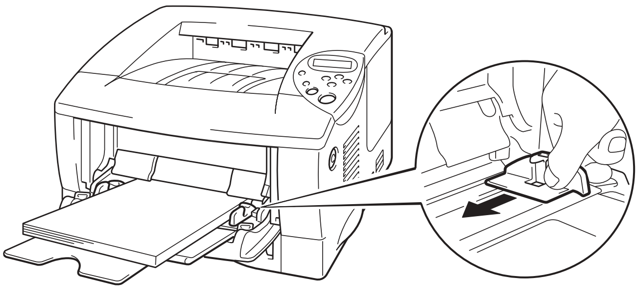
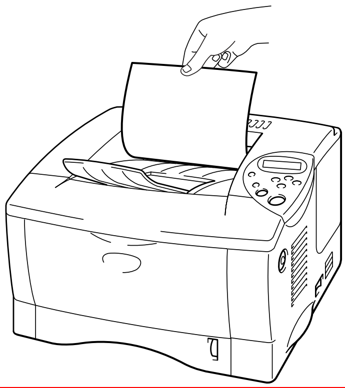


図 1-13

✎ 注

- 用紙が正しくセットされていないと、給紙が正しく行われないため斜めに印刷されたり、紙づまりが起こったりすることがあります。



☛ 5.　プリンタドライバにて用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法を設定します。

背面排紙トレイへの印刷

背面排紙トレイが開かれているとき、プリンタの用紙経路はマルチパーパストレイからプリンタの後部までまっすぐになっています。 この排紙方法は、厚紙や、ラベル紙、はがきや封筒その他の用紙の場合など、用紙をまっすぐ排紙したい場合に使用してください。

注

OHP 用紙に印刷する場合には、上部排紙トレイを使用してください。

☛ **1.** 背面排紙トレイを開きます。

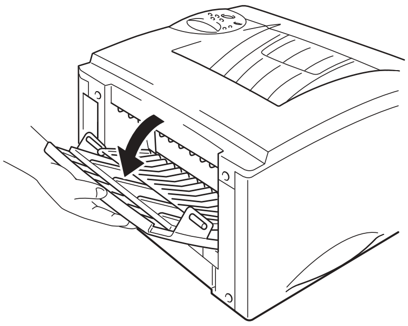


図 1-14

☛ **2.** 背面排紙トレイサポートを伸ばします。

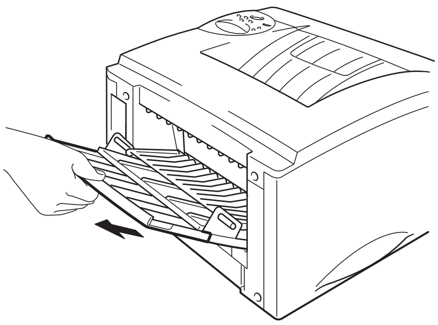


図 1-15

☛ 3.　本体用紙カセットまたはマルチパーパストレイに用紙をセットします。

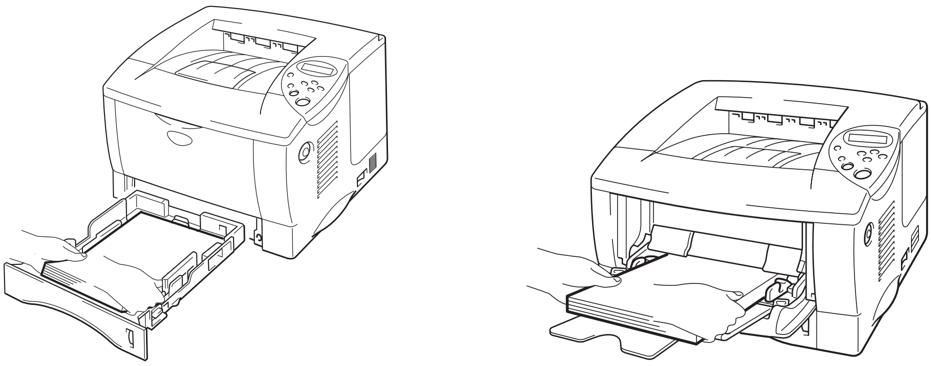


図 1-16

☛ 4.　印刷されたページが全て排紙されたことを確認し、用紙を取り除き、背面排紙トレイを閉じます。

封筒の印刷

印刷にご使用になる封筒は、洋形（横長）をお使い下さい。
和形（縦長）の封筒はご使用いただけませんのでご注意下さい。

下記の封筒は使用しないでください。

- 破れ、反り、しわのある封筒、あるいは規格外の封筒
- 封の部分に粘着加工（のりしろ・シール　など）を施した封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- とめ金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の（紙に凹凸がある）封筒
- 一度印刷された封筒
- 内部に模様のある封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- プリンタの印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒（厚すぎたり薄すぎたりする用紙で作られた封筒はご使用にならないでください。）
- 角が直角でない封筒
- フィルム窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- マチつきの封筒

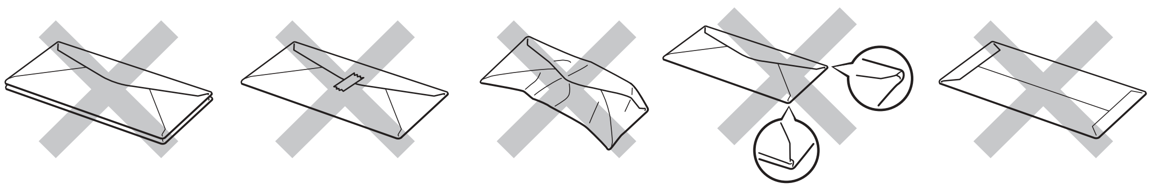
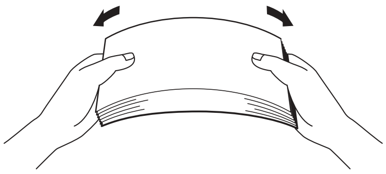


図 1-17

ここにあげた種類の封筒を使用すると、プリンタが故障する可能性があります。
この場合の故障は保証あるいはサービス契約の対象には含まれません。

注

- 封筒を印刷する際には、紙づまりや給紙ミスを防ぐため、あらかじめ封筒をよくさばき、空気を抜いた後でセットしてください。



- 種類の異なる用紙を同時に用紙カセットにセットしないでください。 紙づまりや給紙ミスが起こる可能性があります。
- 封筒に両面印刷することはできません。
- 印刷を正しく行うためには、アプリケーションソフトウェアでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。
- アプリケーションソフトウェアのプリントメニューで、印刷したい用紙サイズがサポートされていない場合には、コントロールパネルにて用紙サイズを変更できます。詳細は、第３章をご参照ください。

☛ 1.　マルチパーパストレイを開きます。

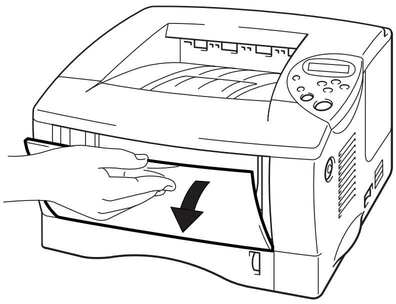


図 1-18

☛ 2.　マルチパーパストレイサポートを伸ばします。

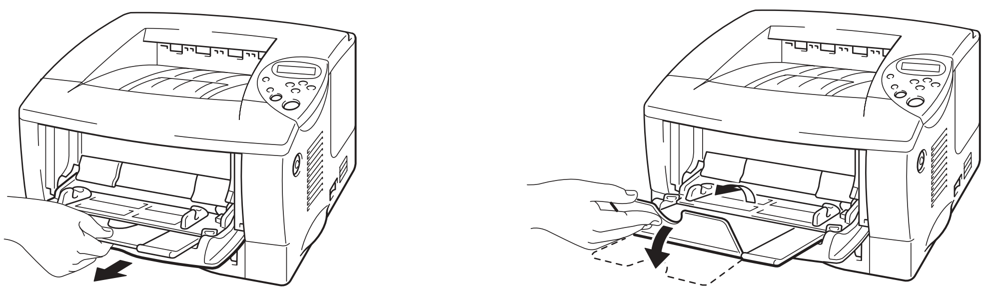


図 1-19

☛ 3.　背面排紙トレイを開きます。

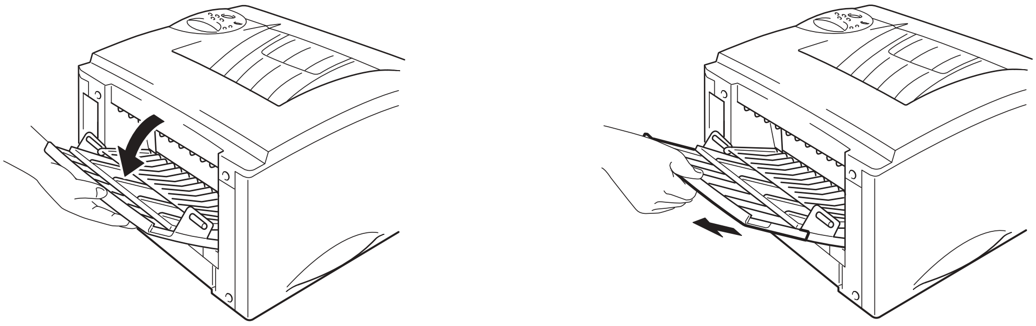


図 1-20

☛ 4.　封筒の印刷する面を上向きに、封筒のフラップが左側にくるようにマルチパーパストレイにセットします。 この場合、封筒がトレイの奥にしっかり触れていること、また ▼ マーク以下でセットされていることを確認します。

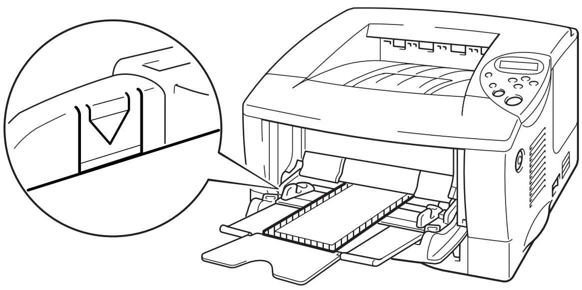


図 1-21

✍ 注

マルチパーパストレイに封筒をセットするときには、以下の点にご注意ください。

- 封筒の端部を差し込み、トレイにゆっくりと押し込みます。
- セットした封筒の上端はトレイの両側にあるガイドよりも下になっている必要があります。最大の厚みは 11㎜ です。
- 印刷される面は、上面になります。

☛ 5.　ペーパーガイドをつまみながらスライドさせ、用紙サイズに合わせます。

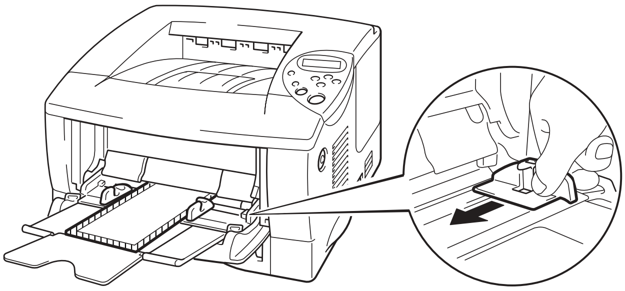


図 1-22

注

封筒がマルチパーパストレイに正しくセットされているか確認してください。
封筒が正しくセットされていないと、正しく給紙されないため、斜めに印刷されたり、紙づまりが起こるおそれがあります。
印刷時、トレイ内部では、用紙は自動的にプリンタへ給紙されます。

☛ 6.　プリンタドライバのプロパティタブで以下の設定を行います。

用紙サイズ	用紙媒体	給紙方法
封筒のサイズ	封筒 封筒(薄め) 封筒(厚め)	MP トレイ

ラベル紙や OHP 用紙などへの印刷

レーザープリンタ用のラベル紙や OHP 用紙の大部分はご使用いただくことができます。
ラベル紙は印刷中の高温でも安定性のあるアクリルベースの粘着性を持つものをご使用下さい。

ラベルの粘着部分が印刷中にプリンタ内部の機器と接触しないようにして下さい。ラベルの粘着素材がドラムやローラーに付着し、紙詰まりや印刷画質低下の原因となります。

ラベルに粘着物が付着していないこと、またラベルから粘着物がはみ出していないことを確認して下さい。

印刷にご使用になるラベル紙・OHP 用紙によっては、プリンタを損傷する場合があります。 このような原因による故障は、保証やサービスの対象となりません。

台紙全面がラベルシートに覆われたラベル紙をご使用下さい。一部をすでに使用したラベル紙をお使いになりますと、シール部分がはがれて紙詰まりや重大な印刷エラーを引き起こす恐れがあります。これらのラベル紙はご使用にならないで下さい。

印刷に使用するラベル紙や OHP 用紙は、0.1 秒に摂氏 200 度の耐熱性があるものをご使用下さい。

ラベル紙・OHP 用紙は取扱説明書の仕様に示される用紙重量を超えないものをご使用下さい。 規定重量を超える用紙を使われますと、給紙、印刷が正しく行われず、プリンタが損傷する恐れがあります。（印刷可能坪量指定に関しましては、取扱説明書の第１章「使用できる用紙について」をご参照ください。）

ラベル紙・OHP 用紙の印刷画質や耐性・性能は保証されていません。

ラベル用紙の粘着剤のはみ出し・硬化を防止する上でも、ラベル用紙の入っている包装用袋・箱からは毎回使用する分のみを取り出し、残りは再度封をして直射日光を避けて保管し、変質を防止して下さい。

ラベル用紙の印刷は一回のみにして下さい。一度プリンタに通したラベル用紙は再度印刷に使用しないで下さい。
破れ、反り、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。

粘着加工されたシステム手帳用紙を使用しないでください。糊の部分でプリンタが損傷する可能性があります。

端にミシン目が入った用紙は使用しないでください。

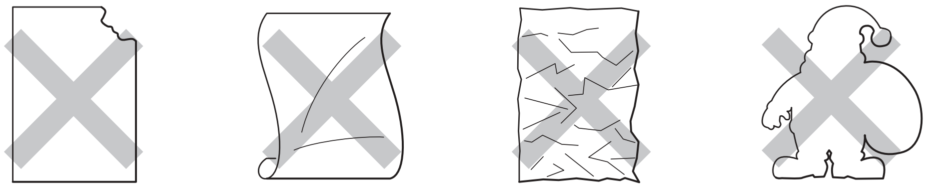
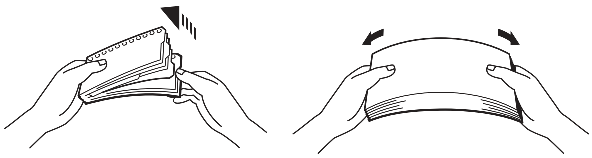


図 1-23

注

- システム手帳用紙のように穴付の用紙を印刷する際には、あらかじめ用紙をよくさばき、正しくセットしてください。 紙づまりや給紙ミスが起こる可能性があります。



- システム手帳用紙のパンチ穴の部分を用紙センサーの近くにセットしないでください。
- 種類の異なる用紙を同時に用紙カセットに入れないでください。 紙づまりや給紙ミスが起こる可能性があります。
- 印刷を正しく行うためには、アプリケーションソフトウェアのプリントメニューで、印刷する用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにして下さい。
- アプリケーションソフトウェアのプリントメニューで、印刷する用紙サイズがサポートされていない場合には、プリンタのコントロールパネルを使って用紙サイズを変更できます。 詳細は第３章をご参照ください。

警告

印刷されたばかりの OHP 用紙は高温になっている恐れがあります。印字直後は触らないでください。

☛ 1.　　マルチパーパストレイを開きます。

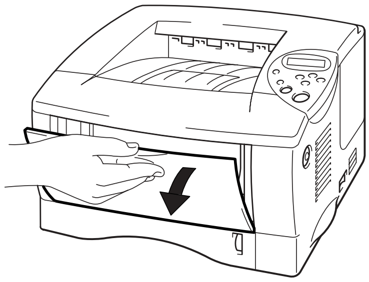


図 1-24

☛ 2.　　マルチパーパストレイサポートを伸ばします。

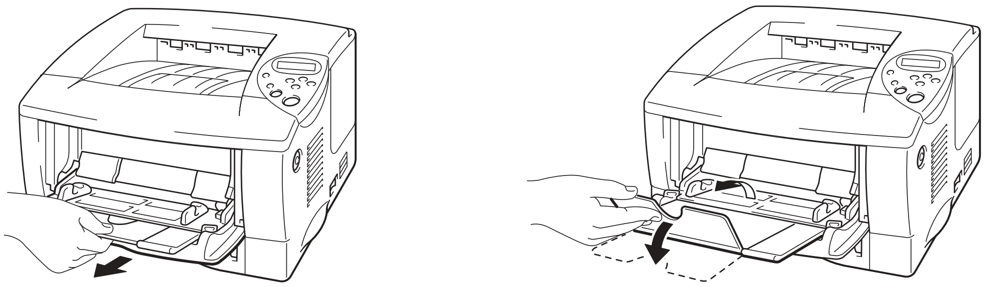
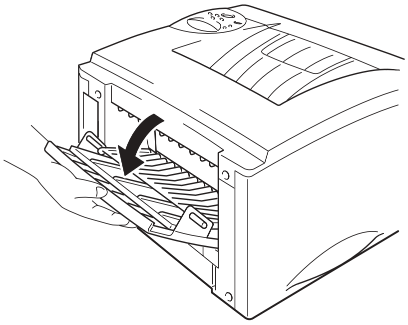


図 1-25

注

ラベル紙を使用する場合には、背面排紙トレイを開きます。



OHP 用紙を使用する場合には、背面排紙トレイは閉じます。

☞ **3.** 用紙をマルチパーパストレイにセットします。 この場合、用紙がトレイの奥にしっかり触れていること、また ▼ マーク以下でセットされていることを確認します。

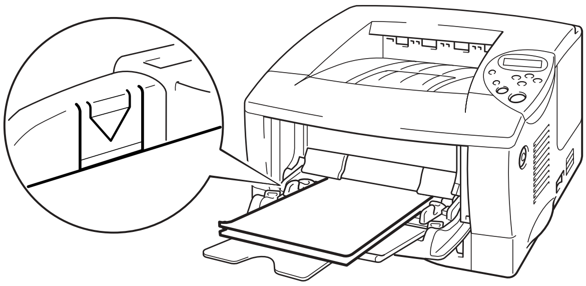


図 1-26

注

印刷する面を上向きにしてセットしてください。

注

マルチパーパストレイに用紙をセットするときには、以下の点にご注意ください。

- 用紙坪量が 135 g/m² 以上の用紙に印刷する場合には、背面排紙トレイを使用してください。
- トレイに用紙をセットするときには、最初に先端部を入れ、次に全体を静かに奥に押しこみながらセットしてください。

☛ 4.　ペーパーガイドをつまみながらスライドさせ、用紙サイズに合わせます。

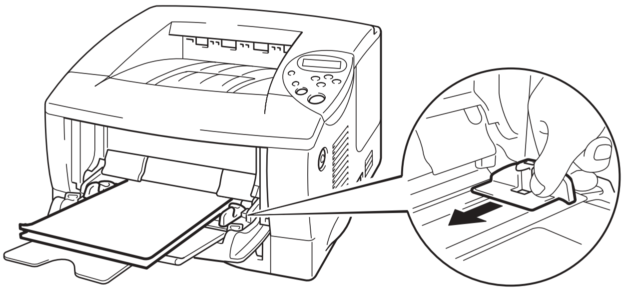


図 1-27

☛ 5.　プリンタドライバのプロパティタブで以下の設定を行います。

印刷する紙の種類	用紙サイズ	用紙媒体	給紙方法
OHP 用紙	A4 またはレター	OHP	トレイ 1 または MP トレイ
ラベル	A4 またはレター	普通紙または普通紙(厚め)	MP トレイ

両面印刷

両面印刷の注意

用紙が薄い場合には、印刷結果にしわが入る可能性があります。

用紙が反っている場合には、まっすぐにのばしてから用紙カセットにセットしてください。

A4、レターまたはリーガルサイズの普通紙（60～105 g/㎡）を使用してください。 ボンド紙は両面印刷では使用できません。

横目の用紙はプリンタ内部で紙詰りが発生する可能性がありますので、使用しないでください。

☛ 1.　本体用紙カセットまたはマルチパーパストレイに用紙をセットします。

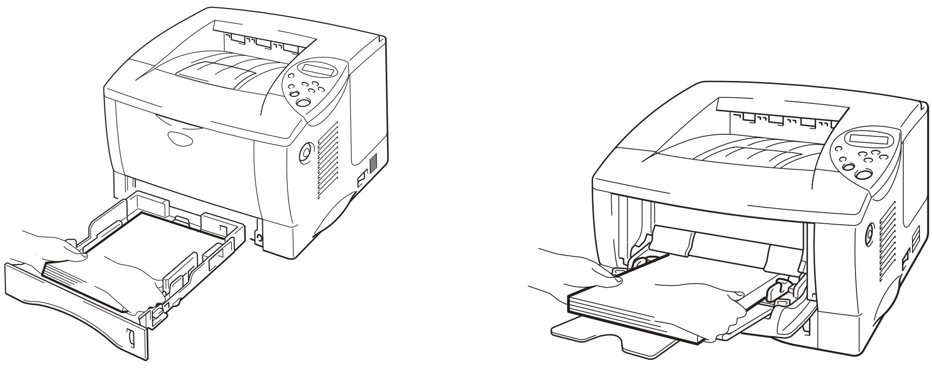


図 1-28

☛ 2.　レターサイズやリーガルサイズの用紙を使用する場合には、両面印刷用紙サイズレバーをあらかじめレターサイズに合わせます。

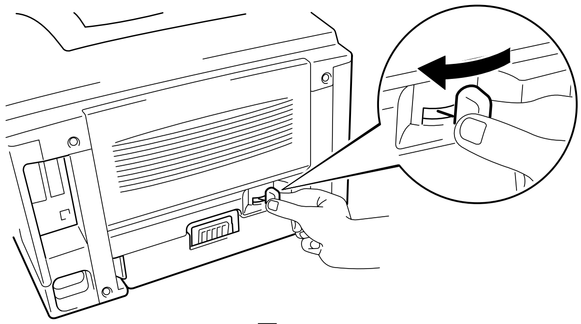


図 1-29

注

両面印刷用紙サイズレバーが用紙に対して正しく設定されていない場合には、紙づまりの原因となったり、用紙上の印刷位置が大幅にずれる場合があります。

Windows プリンタドライバをご使用の方のみ

☛ 3.　プリンタドライバのプロパティ画面を開きます。2 章「プリンタドライバのプロパティの開き方」をご参照ください。

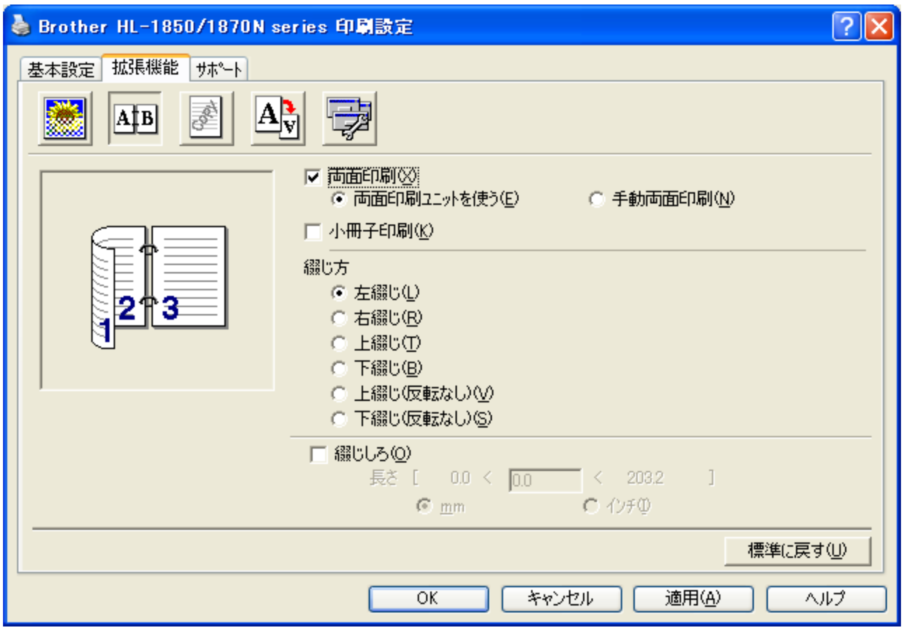
☛ 4.　「拡張機能」タブを開き、「両面印刷」アイコンをクリックします。

☛ 5.　「両面印刷」と「両面印刷ユニットを使う」を選択します。

☛ 6.　綴じ方の設定をします。

☛ 7.　OK ボタンをクリックします。

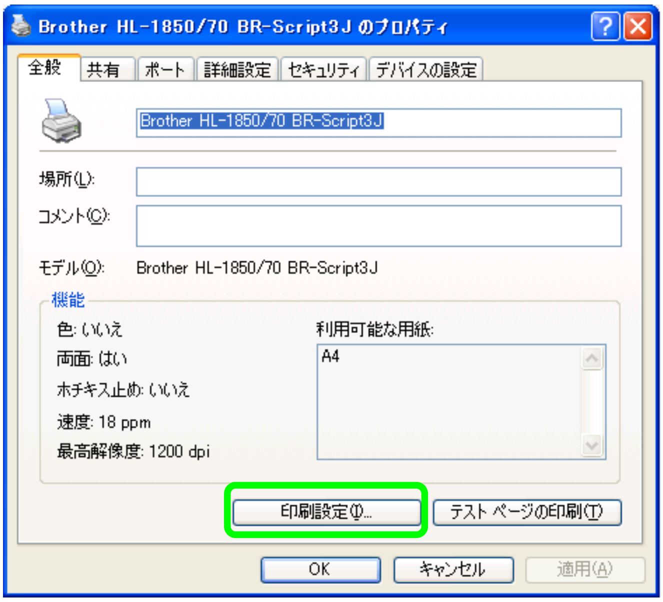
（Windows XP の画面を使用しています。）



Windows BR-Script プリンタドライバをご使用の方のみ

☛ 3.　プリンタドライバのプロパティ画面を開きます。2 章「プリンタドライバのプロパティの開き方」をご参照ください。

☛ 4.　「印刷設定」ボタンをクリックします。
（Windows XP の画面を使用しています。）



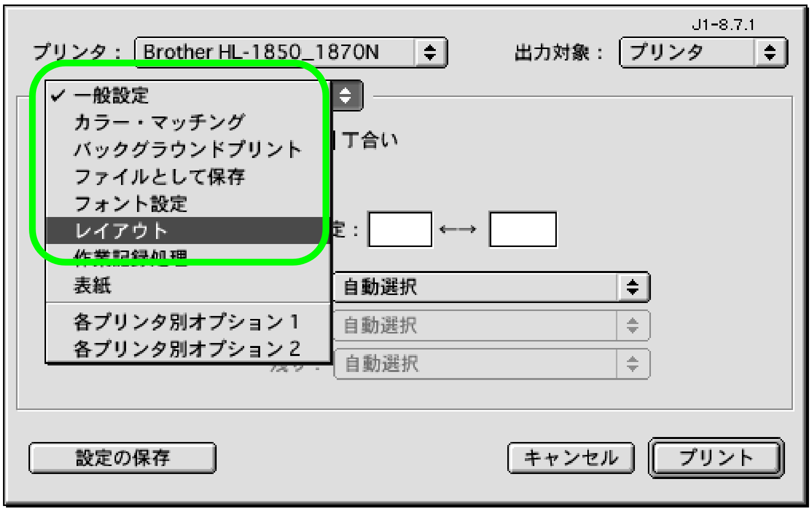
☛ 5.　「両面印刷」にて綴じ方の設定をします。

☛ 6.　OK ボタンをクリックします。

Macintosh ドライバをご使用の方のみ

☛ 3.　用紙設定後に「ファイル」メニューをクリックし、「プリント」オプションを選択します。

☛ 4.　「一般設定」のドロップダウンボックスをクリックし、「レイアウト」を選択します。
（Mac OS 9.2 の画面を使用しています。）



☛ 5.　「両面にプリント」を選択します。必要に応じて「ページ割り付け」、「レイアウト方向」、「枠線」の設定をします。



小冊子印刷（Windows プリンタドライバをご使用の方のみ）

両面印刷と、2 in 1 機能（2 ページ分のデータを１ページに印刷）を組み合わせることで、小冊子のような印刷物を作ることができます。

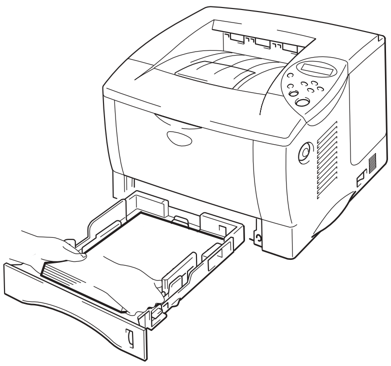
小冊子印刷についての注意点

用紙が薄い場合には、印刷結果にしわが入る可能性があります。

用紙が反っている場合には、まっすぐにのばしてから用紙カセットにセットしてください。

A4 またはレターの普通紙（60～105 g/㎡）を使用してください。 ボンド紙は使用できません。

✒ **1.　本体用紙カセットまたはマルチパーパストレイに用紙をセットします。**



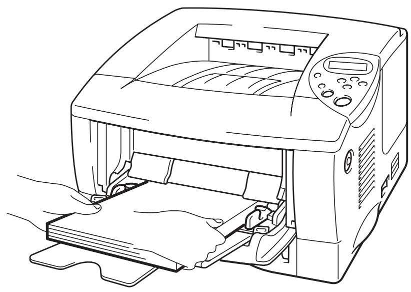
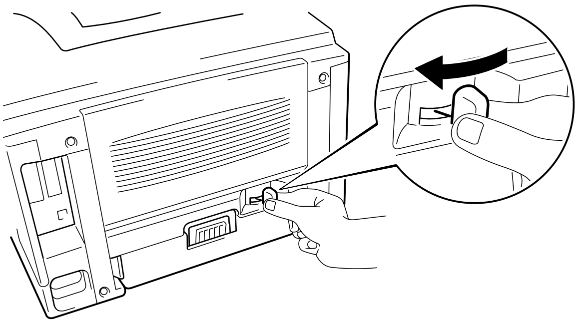


図 1-30

注

レターサイズやリーガルサイズの用紙を使用する場合には、両面印刷用紙サイズレバーをレターサイズに合わせます。



両面印刷用紙サイズレバーが用紙に対して正しく設定されていない場合には、紙づまりの原因となったり、用紙上の印刷位置が大幅にずれる場合があります。

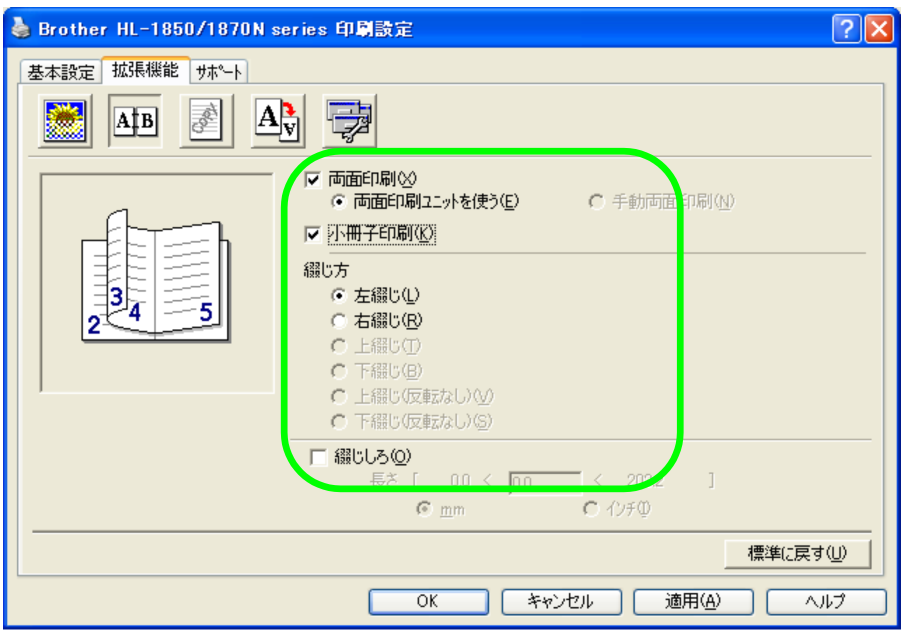
☛ **2.**　**プリンタドライバのプロパティ画面を開きます。**

☛ **3.**　**「拡張機能」タブを開き、「両面印刷」アイコンをクリックします。**

☛ **4.**　**「両面印刷」と「両面印刷ユニットを使う」を選択します。**

☛ **5.**　**「小冊子印刷」を機能を選択し、綴じ方の設定をします。**

（Windows XP の画面を使用しています。）



手差し印刷

用紙を手差しで給紙する場合には、以下の点にご注意ください。

コントロールパネルにて「ヨウシ」モードで「テサシ＝オン」が設定された場合、マルチパーパストレイからしか給紙されません。
マルチパーパストレイに設定されている紙のサイズにかかわらず、マルチパーパストレイから給紙されます。マルチパーパストレイに紙が無ければ、紙をセットするように、コントロールパネルにメッセージが表示されます。
片面に印刷された用紙の裏面に印刷する場合には、これから印刷する面（白紙）を上向きにし、用紙をマルチパーパストレイの奥までセットしてください。

コントロールパネルの設定よりも、プリンタドライバもしくはアプリケーションの設定が優先されます。

アプリケーションソフトウェアが手差し印刷をサポートしている場合には、ソフトウェアで手差しを選択することができます。

第2章
ドライバとソフトウェア

プリンタドライバ

プリンタドライバとは、デバイスドライバの一種で、プリンタを制御する為のプログラムです。

以下のオペレーティングシステムおよび Mac OS 用のプリンタドライバが CD-ROM で供給されています。

	Windows プリンタドライバ	Windows BR-Script3 プリンタドライバ
Windows® 95/98/Me	✔	✔
Windows® 2000/XP	✔	✔
Windows NT® 4.0	✔	✔

一般的には PCL ドライバを使用されることをお勧めします。Adobe の Photoshop のような DTP ソフトを使用されている場合は、Windows BR-Script3 ドライバの使用をお勧めします。

	Macintosh BR-Script3 プリンタドライバ＊
Macintosh	✔

＊　ポストスクリプト・レベル3言語エミュレーション

プリンタドライバのインストール

製品に同梱されているクイックセットアップガイド、Windows ドライバインストールガイド、Macintosh ドライバインストールガイドを参照してください。

最新のプリンタドライバは、サービス＆サポートホームページ Brother Solutions Center http://solutions.brother.co.jp からダウンロードすることができます。

プリンタドライバおよびアプリケーションのアンインストール（Windows® 95/98/Me/NT® 4.0/2000/XP をご使用の場合）

☛ 1. 「スタート」メニューの「プログラム」から「Brother HL-1850_1870N series」を選択します。
(Windows XP をご使用の場合は「スタート」メニューの「すべてのプログラム」から「Brother HL-1850_1870N series」を選択します。)

☛ 2. 「アンインストール」を選択します。画面の指示にしたがってアンインストールをおこないます。

Windows プリンタドライバの特長

ここでは Windows® XP での使用方法を例に説明します。表示される画面はご使用のオペレーティングシステムにより異なります。

印刷機能は、アプリケーションから印刷するときに表示されるプリンタドライバのプロパティで設定できます。
初期設定を変更するときは、スタートメニューの「設定」、「プリンタ」（Windows XP をご使用の場合は「プリンタと FAX」）内のプリンタアイコンから表示されるプロパティで設定できます。

詳細については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

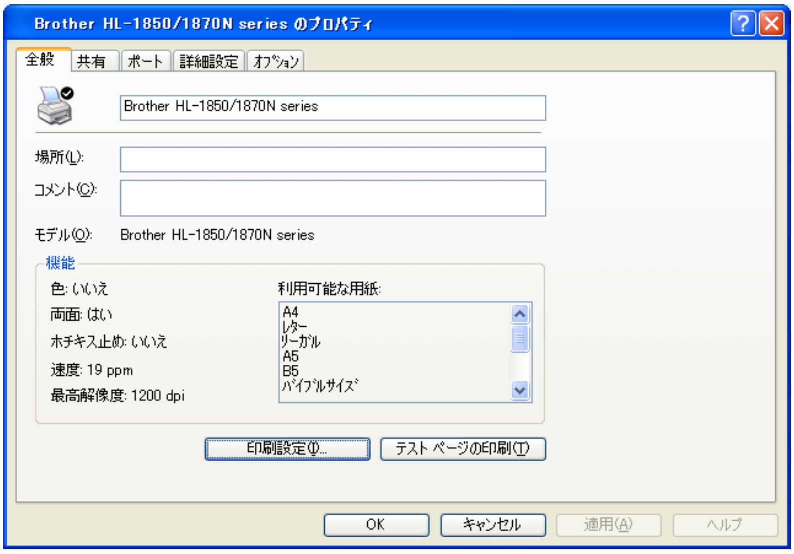
❖ プリンタドライバのプロパティの開き方

アプリケーションから印刷するときに表示されるプリンタドライバのプロパティを開くためには、プリンタドライバ画面の「プロパティ」ボタンをクリックします。ここでの設定内容は、印刷するデータを開いているアプリケーションのみに影響します。

プリンタアイコンから表示されるプロパティの開き方は、以下で説明します。ここでの設定は、今後の印刷設定に影響します。

☛ 1.　「スタート」メニューから「プリンタと FAX」を選択します。（Windows® 95/98/ME/NT 4.0/2000 をご使用の場合は「スタート」メニューの「設定」から「プリンタ」を選択します。）

☛ 2.　「Brother HL-1850/1870N series」アイコンをクリックし、「ファイル」メニューから「プロパティ」を選択します。プロパティ画面が表示されます。



❖ 基本設定タブ

Windows 95/98/Me をご使用の場合
プロパティ画面の基本設定タブをクリックします。

Windows NT 4.0 をご使用の場合
ファイルメニューの「ドキュメントの既定値」を選択します。

Windows 2000/XP をご使用の場合
プロパティ画面の印刷設定ボタンをクリックします。



用紙サイズ、レイアウト、仕切り線、印刷の向き、部数、用紙媒体、給紙方法などについて設定します。
一部の設定は、ドライバ画面の左側にあるイラストをクリックすると変更できます。

拡張機能タブ

Windows 95/98/Me をご使用の場合
プロパティ画面の拡張機能タブをクリックします。

Windows NT 4.0/2000/XP をご使用の場合
プロパティ画面の印刷設定ボタンをクリックし、拡張機能タブをクリックします。



「グラフィックス」、「両面印刷」、「ウォーターマーク」、「ページ設定」、「その他特殊機能」の５つのアイコンがあります。
クリックすると、それぞれの項目の設定画面に変わります。

グラフィックス



グラフィックスアイコンをクリックします。
解像度、トナー節約モードなどの設定をします。

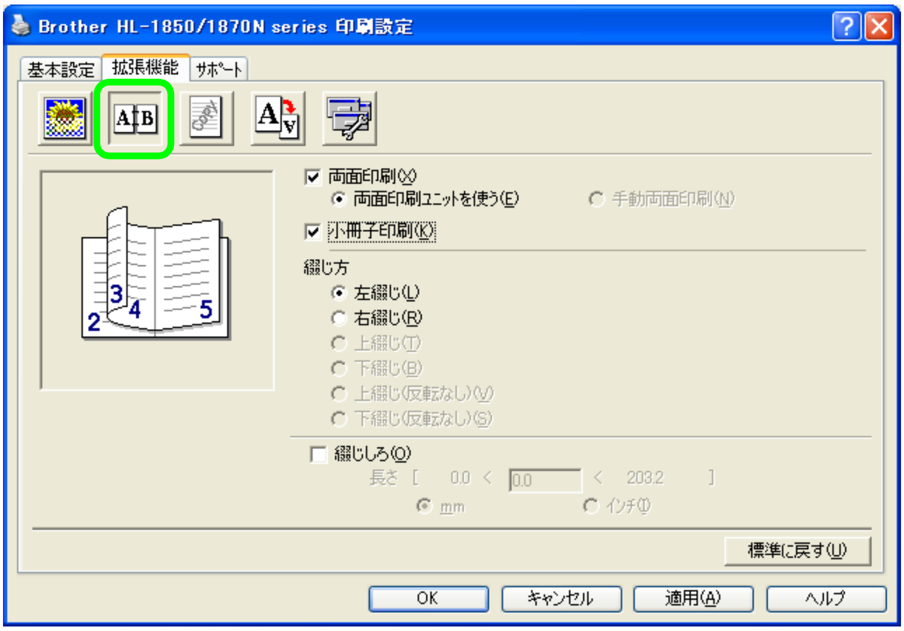
解像度
HQ1200
600 dpi
300 dpi

トナー節約モード
消費するトナーを節約して、ランニングコストを節減することができます。

印刷設定（Windows® 95/98/98SE/Me/ドライバのみ）
印刷設定を手動で設定にすることにより、明るさ、コントラスト、グラフィックスモード、TrueType モードを自由に設定できます。

階調印刷を改善する（Windows® NT 4.0/2000/XP ドライバのみ）
階調部分がうまく印刷されないときは、この設定を使用します。

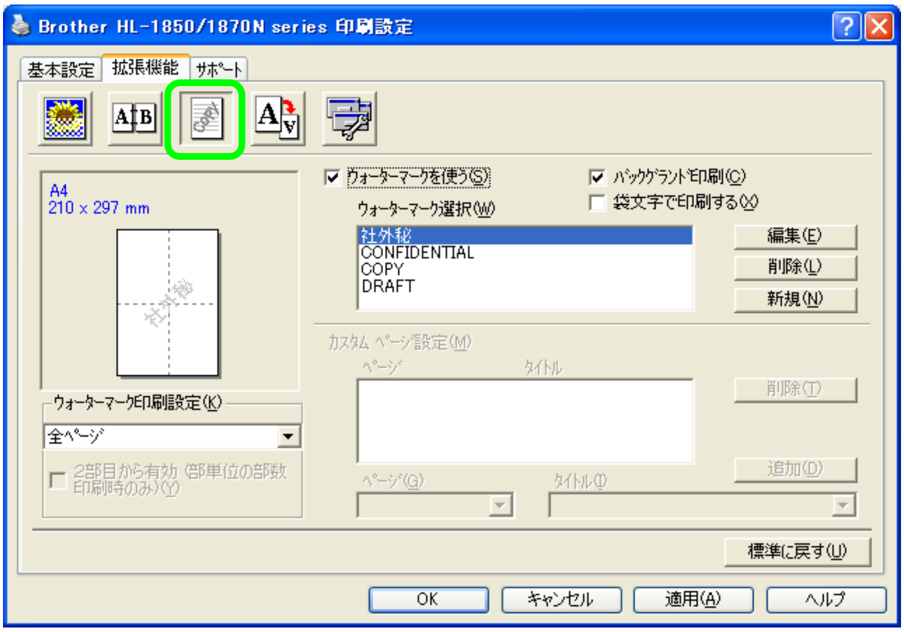
両面印刷



両面印刷アイコンをクリックします。
両面印刷、小冊子印刷、綴じ方、綴じしろなどの設定をします。

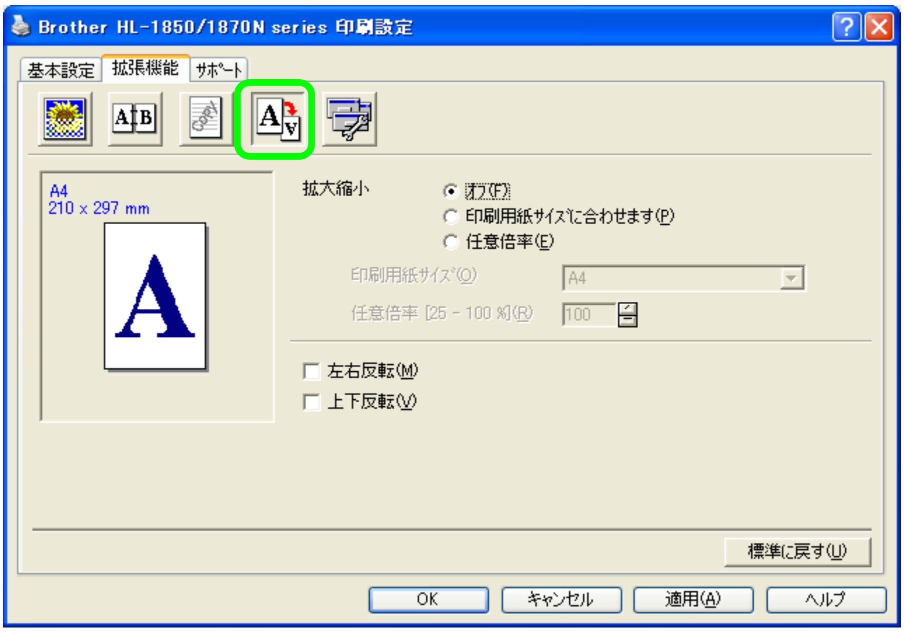
小冊子印刷 (Windows プリンタドライバのみ)
このプリンタには両面印刷ユニットが標準装備されています。この機能を使って、小冊子の印刷が可能になります。

ウォーターマーク



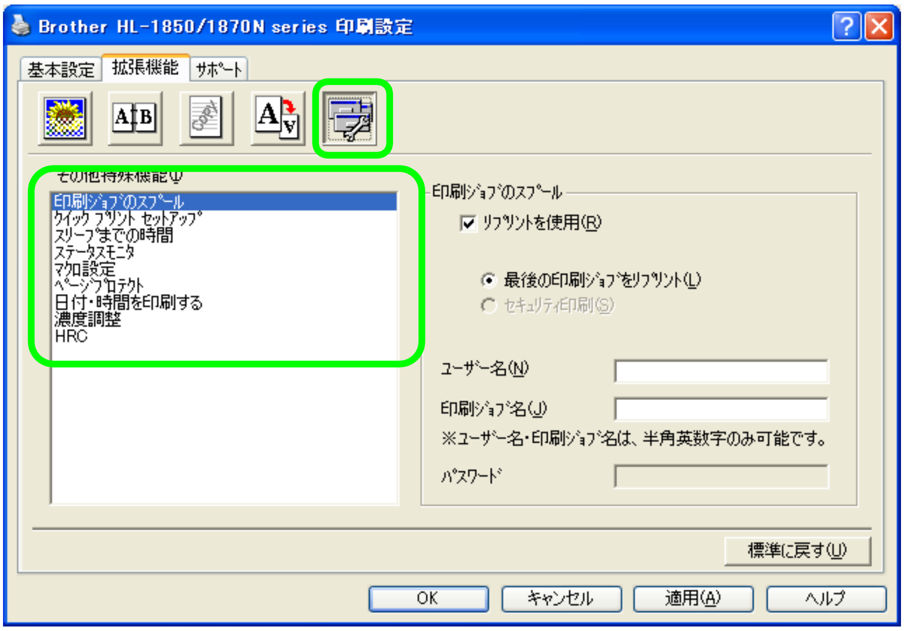
ウォーターマーク（透かし）を自動的に文書に印刷する設定ができます。ウォーターマークの作成や編集、濃度やページ指定、文字や画像ファイルなど、各種設定ができます。

ページ設定



拡大縮小、左右反転、上下反転などの設定ができます。

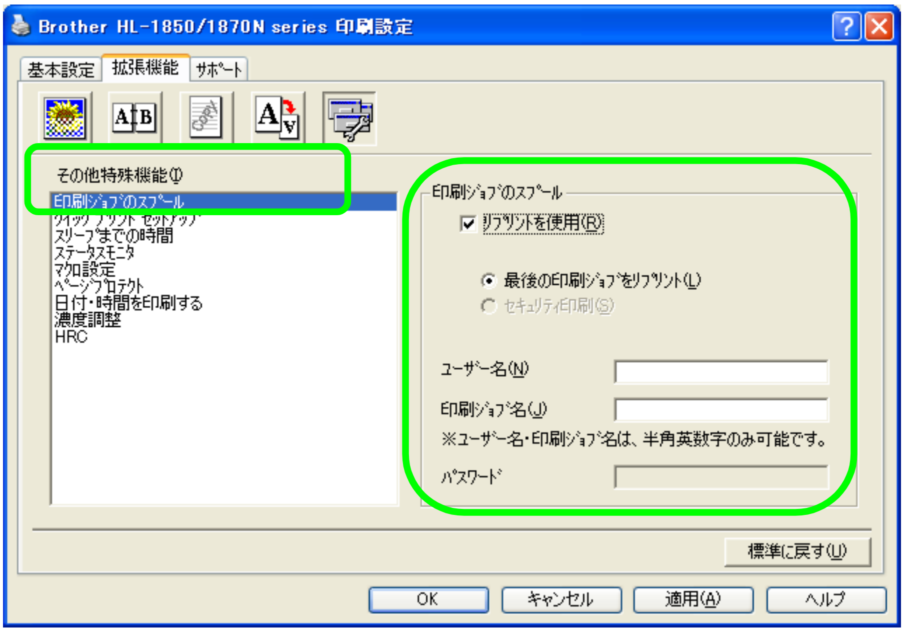
その他の特殊機能



ここでは以下の印刷機能を設定します。

印刷ジョブのスプール
クイックプリントセットアップ
スリープまでの時間
ステータスモニタ
マクロ設定
設定保護管理機能（Windows® 95/98/98SE/ME ドライバのみ）
コマンド/ファイルの追加（Windows® 95/98/98SE/ME ドライバのみ）
ページプロテクト
日付・時間を印刷する
濃度調整
HRC（Windows® NT 4.0/2000/XP ドライバのみ）
　Windows® 95/98/98SE/Me ドライバの場合はグラフィックスタブの手動設定のダイアログにて設定します。

印刷ジョブのスプーリング



リプリント(再印刷)やセキュリティ印刷の設定をします。

最後の印刷ジョブのリプリント（再印刷）

最後に印刷した印刷ジョブをリプリント(再印刷)します。印刷データはプリンタの RAM メモリに保存されているため、一旦プリンタの電源を切るとリプリントできません。
リプリント機能についての詳細は、第３章の「Reprint（再印刷）キー」をご覧ください。

セキュリティ印刷

印刷データと共にパスワードをプリンタに送信します。
この印刷ジョブは、プリンタのコントロールパネルもしくはウェブブラウザを使ってパスワードを入力しない限り印刷できません。
印刷が終わると、RAM メモリに保存されていた印刷ジョブは自動的に消去されます。また、プリンタの電源を切ると RAM メモリ内のデータは消去されます。
電源を切らずに RAM メモリから印刷ジョブを消去したい場合は、プリンタのコントロールパネルもしくはウェブブラウザ（HL-1870N をご使用の方のみ）を使ってパスワードを入力する必要があります。

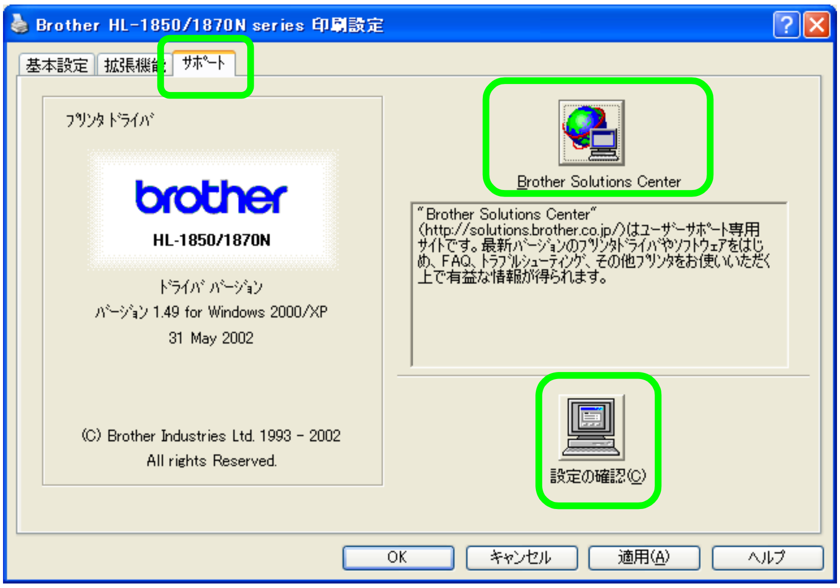
注

他の人が自分のデータを印刷することを防止するには、印刷ジョブのスプール設定で「リプリントを使用」のチェックマークを外します。

❖　サポートタブ

Windows 95/98/Me をご使用の場合
プロパティ画面のサポートタブをクリックします。

Windows NT 4.0/2000/XP をご使用の場合
プロパティ画面の印刷設定ボタンをクリックし、サポートタブをクリックします。



Brother Solutions Center

このボタンをクリックすると、サービス＆サポートホームページ Brother Solutions Center （http://solutions.brother.co.jp）にアクセスします。以下のような項目が掲載されています。ぜひご活用ください。（内容は予告無しに変更になることがあります。）

ダウンロード
最新のドライバー及びソフトウェア、取扱説明書をダウンロードできます。

消耗品＆オプション
本製品に対応する消耗品のご紹介、印刷環境に合わせた最適なオプションをご覧いただけます。

ソリューション
より良いプリント環境でお使いいただくために、本製品の便利な機能を紹介しています。

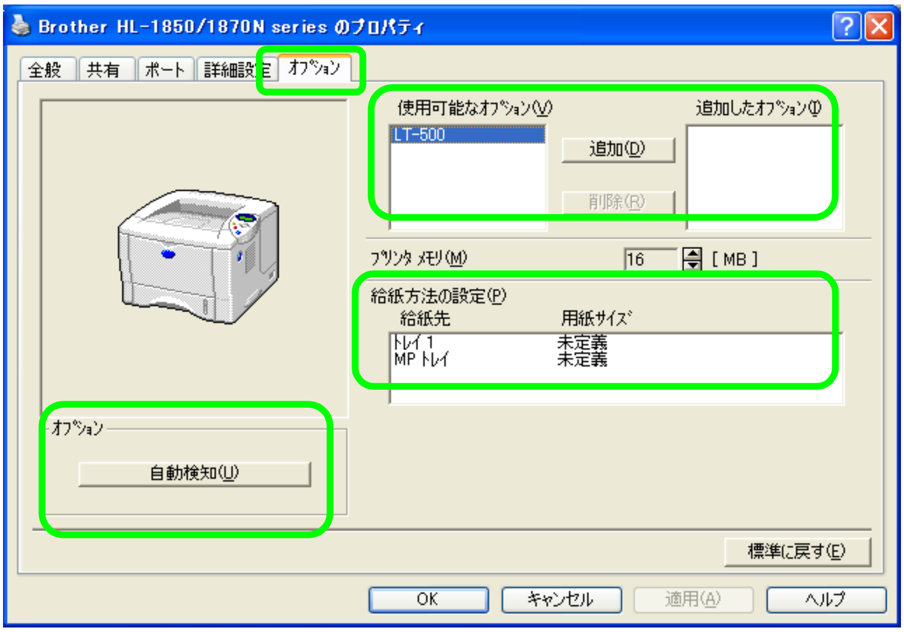
Q＆A
本製品をお使いいただく際に起こる問題や疑問を、わかりやすく解説します。

設定の確認

ドライバの主要機能に関しての現在の設定値を表示します。

❖ オプションタブ

プロパティ画面のオプションタブをクリックします。



オプションについて設定します。

自動検知ボタン

自動検知ボタンをクリックすると、現在使用可能なオプションを自動的に検知し、プリンタドライバに反映します。
プリンタの状態や接続状況によっては、「自動検知」がうまく働かないことがあります。その場合は手動でオプションの追加または削除をします。給紙方法（トレイ）や用紙サイズの設定は本体のコントロールパネルを使って設定します。

追加、削除ボタン

手動でオプションの追加や削除の設定を行います。

給紙方法の表示

自動検知ボタンをクリックすると、本体のコントロールパネルで設定されている用紙サイズを表示します。

Windows BR-Script 3 プリンタドライバの特長

表示される画面はご使用のオペレーティングシステムにより異なります。本書では Windows® XP の画面を使用しています。

ほとんどの印刷機能は、アプリケーションから印刷するときに表示されるプリンタドライバのプロパティ、もしくは、プリンタアイコンから表示されるプロパティで設定できます。

詳細については、プリンタドライバにあるヘルプを参照してください。

❖ プリンタドライバのプロパティの開き方

アプリケーションから印刷するときに表示されるプリンタドライバのプロパティを開くためには、プリンタドライバ画面の「プロパティ」ボタンをクリックします。ここでの設定内容は、印刷するデータを開いているアプリケーションのみに影響します。

プリンタアイコンから表示されるプロパティの開き方は、以下で説明します。ここでの設定は、今後の印刷設定に影響します。

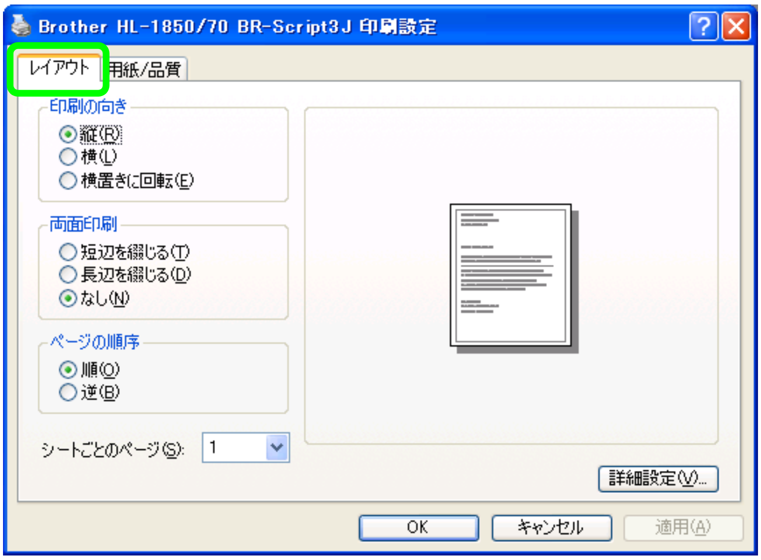
☛ 1.　「スタート」の「設定」から「プリンタ」を選択します。（Windows® XP をご使用の場合は「スタート」メニューから「プリンタと FAX」を選択します。）

☛ 2.　「Brother HL-1850/70 BR-Script3 J」アイコンをクリックし、「ファイル」メニューから「プロパティ」を選択します。プロパティ画面が表示されます。



❖　レイアウトタブ

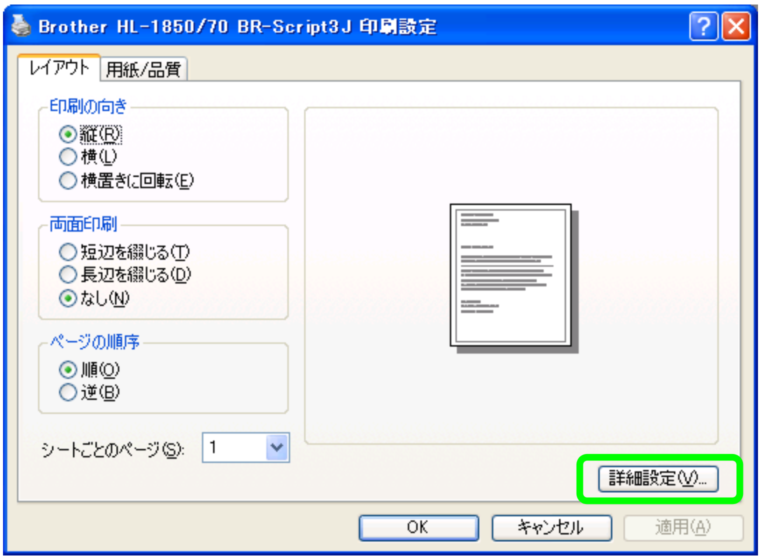
プロパティ画面の印刷設定ボタンをクリックすると、印刷設定の画面が表示されます。



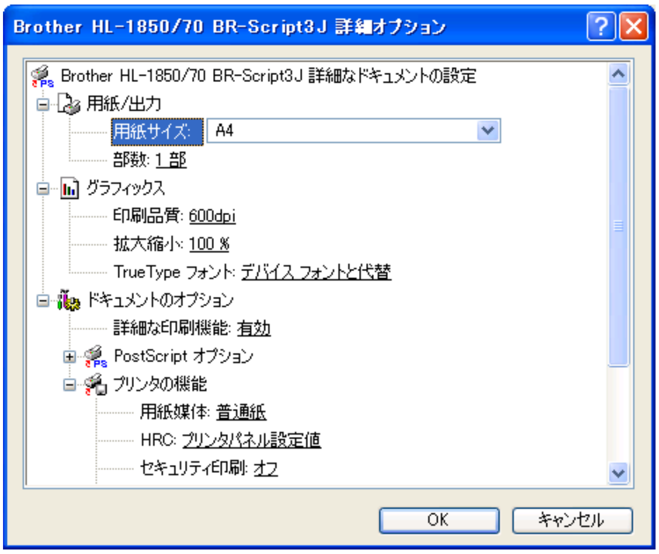
印刷の向き、両面印刷、ページの順序、シートごとのページについて設定します。小冊子印刷の設定は、「シートごとのページ」で行います。

詳細設定

レイアウトタブ内の詳細設定ボタンをクリックすると、詳細オプションの画面が表示されます。



用紙/出力サイズ、グラフィックス、ドキュメントのオプションなどについて設定します。

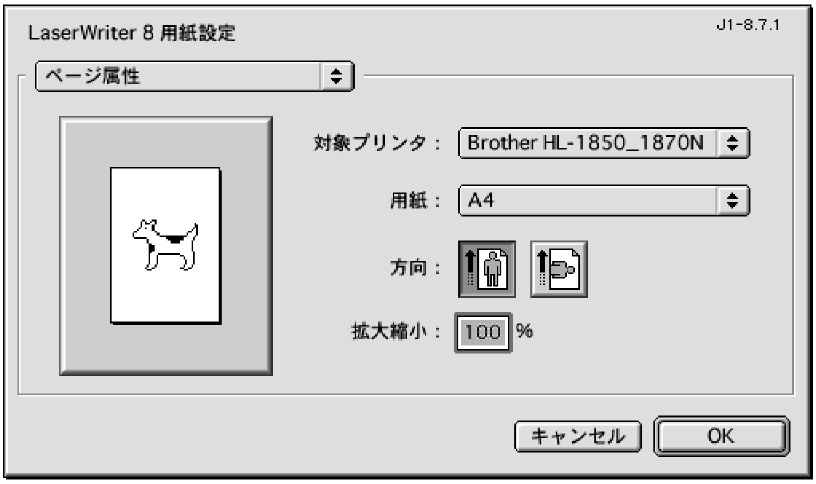


Macintosh プリンタドライバの特長

表示される画面はご使用の Mac OS のバージョンにより異なります。本書では Mac OS 9.2 の画面を使用しています。

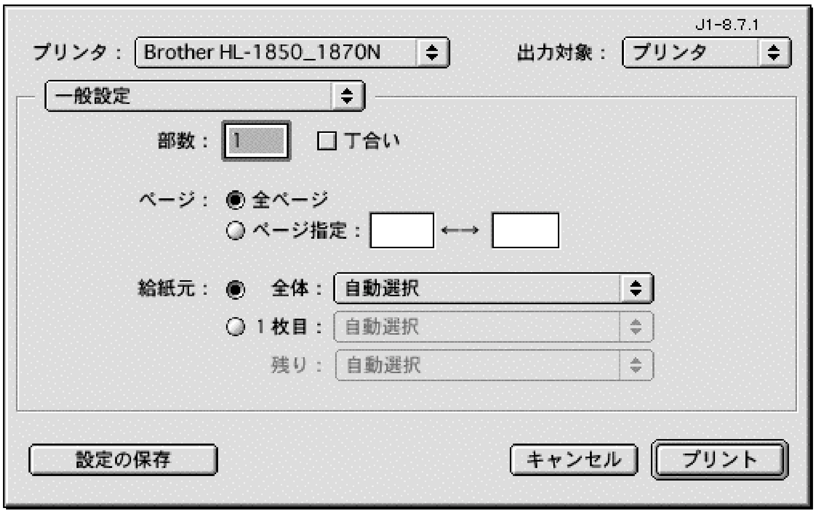
❖ ページ属性

(「ファイル」メニューから用紙設定画を選択すると表示されます。)
「用紙」「向き」、「拡大縮小」を設定することができます。



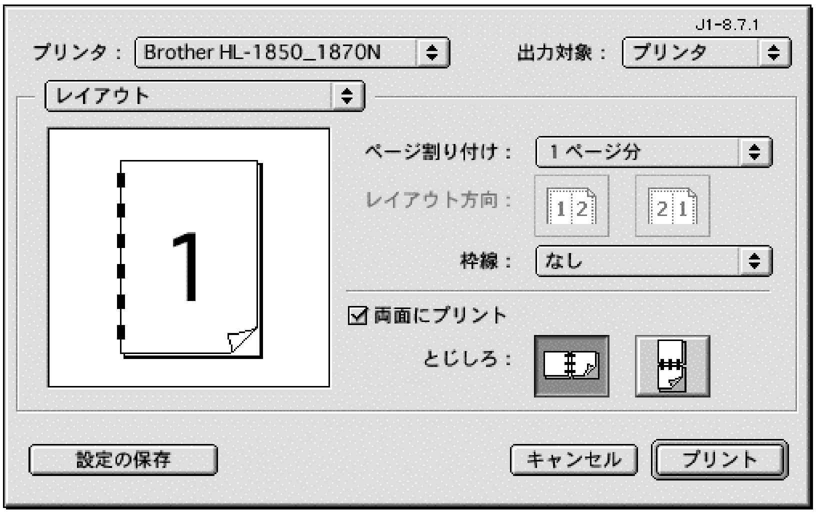
❖ 一般設定

(「ファイル」メニューからプリント…を選択すると表示されます。)
「部数」、「ページ」、「給紙元」の設定ができます



❖　レイアウト

「ページ割り付け」、「レイアウト方向」、「枠線」、両面印刷の設定ができます。両面印刷を行うときは「両面にプリント」を選択します。



Windows 用ユーティリティソフトウェア

以下のソフトウェアは製品に同梱されている CD-ROM からインストールできます。また、最新のソフトウェアはサービス＆サポートホームページ Brother Solutions Center （http://solutions.brother.co.jp）からダウンロードできます。すべて Windows 専用です。

❖ ネットワークプリントソフトウェア

Windows からネットワーク（LAN またはインターネット）を通じて印刷を行なうために必要なポートモニタをインストールします。

❖ BRAdmin Professional

ネットワークで接続された複数のプリンタを管理するためのソフトウェアです。ネットワークに対応しているブラザー製のプリンタやマルチファンクション製品、また、SNMP をサポートしているブラザー製以外の製品を管理することができます。

❖ オートマチックドライバインストーラ

インタフェースケーブルや接続形態に合わせて、オリジナルのプリンタドライバインストーラを作成するソフトウェアです。パラレル、USB、ネットワークの接続ごとにオリジナルドライバを作成し、複数のユーザに同一の設定のプリンタドライバを配布することができます。ネットワーク管理者によるインストール作業の手間と時間を省くことができます。

❖ Automatic E-mail Printing

このソフトウェアは、Windows 95/98/Me をお使いの方のみご使用いただけます。

設定した時間に、選択した E-mail を自動的に印刷するユーティリティソフトウェアです。

自動エミュレーション選択

このプリンタには自動エミュレーション選択機能が内蔵されています。プリンタがコンピュータからデータを受信すると、プリンタは自動的にエミュレーションモードを選択します。この機能はデフォルト設定では「オート」に設定されています。通常はオート設定のままで問題なく使用できます。

プリンタは、HPLaserJet（欧文専用）と BR-Script 3 のどちらかをエミュレーションとして選択します。

エミュレーションモードはコントロールパネルにて手動でも設定できます。（「セットアップ」モード内の「エミュレーション」メニュー）詳細は第３章をご参照ください。

注

自動エミュレーション選択機能を使用する場合には、まずご使用のアプリケーションから印刷してみてください。正常に動作しない場合には、プリンタのコントロールパネルを使って、適切なエミュレーションモードを選択してください。

自動インタフェース選択

このプリンタには自動インターフェース選択機能が内蔵されています。 プリンタがコンピュータからデータを受信すると、プリンタは自動的に適切なインタフェースを選択します。

パラレルインタフェースを使用する場合は、コントロールパネルを使って「インタフェース」モードの「パラレル」メニューで高速通信および双方向パラレル通信をオンまたはオフに設定することができます。 詳細は第３章をご参照ください。 工場設定では自動インタフェース選択モードはオンに設定されているため、インタフェースケーブルをプリンタに接続するだけで機能は有効になります。

常にひとつのインターフェースのみをご使用になられる場合は、自動インターフェース選択機能を使わず、コントロールパネルの「インターフェース」モードから選択することをお勧めします。もしひとつのインターフェースが選択されていた場合、全ての受信バッファが、そのインターフェース用に割り当てられます。

第３章 コントロールパネル

キー名称

プリンタの基本動作や各種のプリンタ設定は、コントロールパネル上のキー（Go、Job Cancel、Reprint、 +、 –、Set、Back）を使って変更できます。

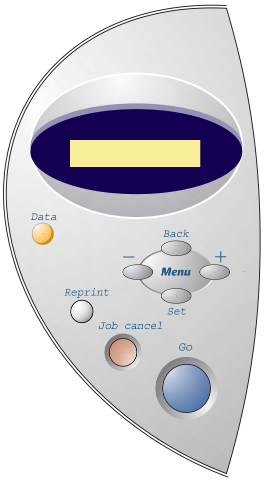


図3-1

キー	機能
Go	モードの選択 メニュー設定、再印刷設定の終了 エラーの解除 印刷の一時停止／再開
Job Cancel（ジョブキャンセル）	受信中、印字中のデータを途中でキャンセル
Reprint（リプリント）	再印刷の設定
+	モード／メニュー内の設定項目の選択
-	モード／メニュー内の設定項目の選択
Set	選択したメニューや項目の決定
Back	現在の設定項目から戻る

コントロールパネルの操作を30秒間行わないと、LCDは自動的に「インサツデキマス」に戻ります。

Goキー

Goキーを１度押すと、現在の状態から抜けて、「インサツデキマス」の状態に戻ります。 エラー表示の場合、パネルはエラー状態が解除したときのみこのキー操作が有効です。

印刷中の場合はGoキーによって印刷を一時的に停止することができます。 もう一度Goキーを押すと、印刷は再開されます。

注

プリンタが「テイシ」状態の時にJob Cancelキーを押すと、残りのデータは印刷されず、キャンセルされます。プリンタが「テイシ」の状態の時にGoキーを押すと、プリンタは「インサツデキマス」の状態になります。

Job Cancel（ジョブキャンセル）キー

Job Cancelキーを押すと、データの処理や印刷をキャンセルすることができます。 LCDには、ジョブキャンセル処理が終了するまで、「ジョブ キャンセル」メッセージが 表示されます。 ジョブキャンセルが終了した後、プリンタは「インサツデキマス」の状態に戻ります。

プリンタがデータを受信中もしくは印刷中でない場合にJob Cancelキーを押すと、「データナシ!!!」と表示されます。

Reprint（再印刷）キー

直前に印刷したデータをもう一度印刷したい場合には、Reprintキーを押すと印刷できます。

再印刷は、プリンタのコントロールパネルもしくはネットワークソフトウェア（HL-1870Nのみ）を使って行います。
セキュリティ印刷は、プリンタのコントロールパネルを使って行います。

セキュリティ印刷を行う場合には、RAMディスクを確保しておく必要があります。

プリンタが「インサツデキマス」もしくはメニュー設定画面にある場合のみ、リプリント機能を使用できます。

✝ 注

- 再印刷をするには、コントロールパネルにて「セットアップ」モードで「リプリント」メニューをオンにします。（初期設定はオンになっています。）
- 再印刷をプリンタドライバによって行う場合、コントロールパネルでの設定よりもプリンタドライバで行われた設定が優先されます。詳細は第2章の「印刷ジョブのスプーリング」をご参照ください。

♦ *RAMディスクを使用してセキュリティ印刷を行う設定をする*

☛ 1. コントロールパネルのMenuキーを使って「セットアップ」モードから「RAMディスク サイズ」選択します。

☛ 2. +キーでRAMサイズを選択し、Setキーを押して決定します。 +キーを押すごとに、再印刷するRAMサイズを1 MB単位で増やすことができます。

☛ 3. LCDに「リスタート？」が表示されたら、Setキーを押します。プリンタは自動的に再起動し、RAMディスクの確保を行います。（再起動をしない場合は、電源を一旦切り、また電源を入れます。）

注

セキュリティ印刷を行うためにRAMディスクを確保した場合には、プリンタの作業領域が減少し、プリンタの性能は低下します。

大量のセキュリティ印刷を行うためには、RAMの容量を増設することをおすすめします。（第4章の「メモリの増設」をご参照ください。）

❖ 直前のジョブの再印刷

直前に印刷したデータはコンピュータから再びデータを送らなくても印刷することができます。

注

- **コントロールパネル上の設定で「リプリント」がオフに設定されているときにReprintキーを押すと、LCDに「キオクデータ ナシ」が表示されます。**
- **再印刷をキャンセルするには、Job Cancelキーを押します。 この時、直前のジョブデータは削除されます。**
- **Job Cancelキーを押すと、一時停止状態の再印刷ジョブをキャンセルします。**
- **印刷データのサイズがメモリ容量をオーバーした場合、 最後の一枚のみ再印刷します。サイズが大きいデータを再印刷する場合は、RAMを増設することをお勧めします。**
- **再印刷の部数の増減は – または + キーにて行います。 その際はブスウ= 1 （コピー数＝１）からブスウ=999（コピー数＝999）まで可能です。 数が多い場合には、+キーを押し続けると、より速くスクロールします。**
- **プリンタドライバの設定についての詳細は、第2章の「印刷ジョブのスプーリング」をご参照ください。**

♦ 例：直前のジョブを3部印刷する

再印刷の部数の増減は – または + キーにて行います。 その際はブスウ= 1（コピー数＝１）からブスウ=999（コピー数＝999）まで可能です。 数が多い場合には、+キーを押し続けると、より速くスクロールします。

Reprintキーを押します。

↓

ブスウ= 1

↓ ＋ キーを押して、数値の選択を行います。

ブスウ= 3

↓ SetまたはReprintキーにて印刷を開始します。

インサツチュウ

注

- キー操作がない状態で一定時間が経過した場合は、これらのメニューを終了し、「インサツデキマス」の状態に戻ります。
- データを再印刷しようとして誤ってGoキーを押してしまった場合には、LCDに「SETキーヲ オス」が表示されます。 この場合、Setキーを押すとジョブの再印刷が行われ、Goキーを押すと再印刷メニューを終了します。

❖ セキュリティデータの印刷

セキュリティデータはパスワードによって保護されています。セキュリティデータをプリンタに送った場合、コントロールパネルでパスワードが入力されるまで、データは印刷されません。

プリンタに送ったデータを印字せずに削除したい場合には、プリンタの電源を切ります。RAMメモリから印刷ジョブが消去されます。

注

ジョブ情報内（ユーザー名やジョブ名）に漢字等のLCD上で表示できない文字が存在する場合には、LCDは正しく表示されません。

ジョブの再印刷は、プリンタドライバのプロパティを使って設定できます。
詳細は第2章の「印刷ジョブのスプーリング」をご参照ください。

♦ セキュリティデータの印刷操作

Reprintキーを押す → データがない場合 → キオクデータ ナシ

↓

サイゴノ インサツジョブ

↓ + または – を押します。

セキュリティ ファイル

↓ Setキーを押します。

ユーザ*******

↓ + または – を押してユーザを選択
Setキーを押してユーザ名を決定

ジョブ*******

↓ + または – を押してジョブを選択
Setキーを押してジョブを決定

パスワード=0000

↓ パスワードを入力
Setキーを押してパスワードを決定

ブスウ = 1

↓ Set またはReprintキーを押します。
Goキーを押した場合、 LCDには「SETキーヲ オス」と表示されます。 再印刷を続けたい場合は、Setキーを押してください。

インサツチュウ

注

- キー操作がない状態で一定時間が経過した場合は、これらのメニューを終了し、「インサツデキマス」の状態に戻ります。
- 直前のジョブを印刷したい場合は、「サイゴノ インサツブツ」と表示された後でSetキーを押してください。 直前のジョブがない場合は、このメッセージは表示されません。

♦ メモリに再印刷するデータが存在しない場合

メモリにデータが無いときにReprintキーを押すと、LCD **には「キオクデータナシ」と表示されます。**

♦ 再印刷のキャンセル

Job Cancelキーを**押すと、再印刷をキャンセルすることができます。 また一時停止中の再印刷ジョブもキャンセルすることができます。**

Menu (+ / – / Set / Back)キー

LCDに「インサツデキマス」と表示されているときに、Menuキーのいずれかを押すとモード設定メニューに入ります。

❖ + / –キー

プリンタがオンライン（「インサツデキマス」表示）にある場合に＋もしくは-キーを押すと、オフラインに切り替わりLCDにメニューが表示されます。

現行モードのメニュー表示
プリンタがオンライン（「インサツデキマス」表示）にある場合に＋もしくは-キーを押すと、オフラインに切り替わりLCDに現行モードが表示されます。
＋もしくは- キーを押すことで、現行モードから他のメニューへ移ることができます。

＋または- キーを押すと、メニューやディスプレイの設定を通じ、前後にスクロールさせることができます。見たいメニューが表示されるまで、キーを押し続けて下さい。

番号を設定する
＋または- キーを１回押すと、上または下にひとつスクロールします。
＋または- キーを押しつづけると、より速くスクロールします。
番号が現われたら、Setキーを押して確定します。

❖ Setキー

プリンタがオンライン（「インサツデキマス」表示）にある場合にSetキーを押すと、オフラインに切り替わりLCDに現行モードが表示されます。Setキーを押してメニューもしくは表示の内容を決定します。メニューもしくは番号を変更すると、アスタリスクがメッセージの右側に現われ、ひとつ前のメニューに戻ります。

注

アスタリスクは選択されたものを示し、ディスプレイをスクロールして現行の設定を簡単に見つけ出すことができます。

❖ Backキー

プリンタがオンライン（「インサツデキマス」表示）にある場合にBackキーを押すとオフラインに切り替わり、LCD上には現行モードが表示されます。

Backキーを押すと、ひとつ前の階層に戻ります。
番号入力中にBackキーを押すと、ひとつ前の桁を選ぶことができます。左端の数字を選択しているときは、Backキーを押すとメニューのレベルがひとつ前の階層に戻ります。

コントロールパネルの使い方の例

❖ 「MPトレイ ユウセン」をONに設定するとき

マルチパーパストレイからの給紙を最優先する場合には「ＭＰトレイ ユウセン」をオンにします。（デフォルト設定はオフです。）

インサツデキマス

↓ ＋ キーを押します。

ヨウシ

↓ Setキーを押します。

キュウシ

↓ ＋ キーを押します。

MPトレイ ユウセン

↓ Set キーを押します。

=オフ ＊

↓ ＋ キーを押します。

=オン

↓ Set キーを押します。
ディスプレイの終端部にアスタリスク（＊）が表示されます。アスタリスクは、「現在の設定値」であることを示します。

LED

LEDランプはプリンタの状態を示すために点灯あるいは点滅します。

❖　データ　（オレンジ色のLED）

LED 表示	意味
点灯	データはプリンタメモリに残っています
点滅	データ受信または処理中
消灯	データは何も残っていません

LCDディスプレイ

LCDは現在のプリンタの状態やメニューの内容を表示します。コントロールパネルのキーを押すと、ディスプレイの表示が切り替わります。

プリンタに問題が発生した場合には、ディスプレイはその内容に応じて、エラーメッセージを表示し、お客様に処置を取っていただくよう促します。 これらのメッセージについての詳細は第６章の「トラブルシューティング」をご参照ください。

バックライト

3色のバックライトLCDを採用しています。離れた場所からでもプリンタの状態をひと目で確認できます。

消灯	スリープ状態
緑色（待機）	待機中
	印刷準備中
	印刷
赤色（エラー）	プリンタに問題が発生
オレンジ色（設定）	メニュー設定
	再印刷の設定
	一時停止

❖ プリンタステータスメッセージ

通常動作中に表示されるプリンタステータスメッセージを下表に示します。

プリンタステータスメッセージ	意味
インサツデキマス	印刷可能な状態
ショリチュウ	データ処理中
スリープ	スリープ状態（省エネモード）
インサツチュウ	現在印刷中
セルフテスト	自己診断機能が作動中
テイシ	印刷を一時停止中。（Goキーを押すと再開されます）
ショキカチュウ	プリンタの設定が実行されています
オマチクダサイ	ウォームアップ中 （データ受付可能です）
RAMサイズ=XX MB	プリンタのメモリは XX MBです
ジョブキャンセル	ジョブをキャンセル中
カイゾウド チョウセイ	解像度を落とした状態で印刷中
SETスイッチ ヲ オス	Setキーを押すと印刷を開始します
コウジョウセッテイリセット	プリンタの設定を工場設定値に戻します

コントロールパネルの設定メニュー

本書においては、用紙トレイとLCDパネルは次のように名前が付けられています。

本体用紙トレイ	トレイ１
マルチパーパストレイ	MPトレイ
オプションローワートレイ	トレイ２

モードは全部で８つです。 各モード内のそれぞれ選択可能なメニューについては本章の該当ページをご覧ください。

インフォメーションモード
ヨウシモード
ガシツモード
セットアップモード
インサツモード
ネットワークモード
インタフェースモード
リセットメニューモード

❖　インフォメーションモード

設定メニュー	説明	
インサツ セッテイ	メニューと設定値のリストを印刷します。	
テスト インサツ	テストページを印刷します。	
ファイルリスト インサツ	ファイルリストを印刷します。	
フォント リスト	フォントリストとサンプルを印刷します。	
	サブ設定メニュー	**説明**
バージョン	SER.NO=#########	プリンタの製造番号
	ROM VER=####	ROM ファームウェアバージョン（ネットワークユーザのみ）
	ROM DATE ##/##/##	ROMバージョンの更新日（ネットワークユーザのみ）
	NET VER=####	ネットワークファームウェアバージョン
	NET DATE ##/##/##	ネットワーク日付
	RAM サイズ=###MB	本プリンタのメモリ容量
ドラム ノコリジュミョウ	ページカウンタ	=######
ＰＦキット1 ノコリジュミョウ		=######
ＰＦキット2 ノコリジュミョウ		=######
		=######
テイチャクキ ノコリジュミョウ		=######
スキャナ ノコリジュミョウ		=######

❖ ヨウシモード

設定メニュー	説明
キュウシ	=オート / MP / トレイ1 / トレイ2
トレイユウセンンジュンイ	=MP＞トレイ1＞トレイ2 / トレイ1＞トレイ2＞ＭＰ
MPトレイ ユウセン	=オフ / オン キュウシ設定がオートのとき、MPトレイからの給紙を優先します。MPトレイに紙が無ければ、次に優先順位が高く、データの紙サイズに一致したトレイから給紙されます。
MPトレイサイズ	=フリー / Ａ４ / レター / …
テサシ	=オフ / オン テサシ設定がオンのとき、データがプリンタに送られると、MPトレイに設定されている紙のサイズにかかわらず、MPトレイから給紙されます。MPトレイに紙が無ければ、紙をセットするようにメッセージが表示されます。
トレイ1サイズ	=フリー / Ａ４ / レター / …
トレイ２サイズ	=フリー / Ａ４ / レター / …
リョウメンインサツ	=オフ / オン (チョウヘン トジ：長辺を綴じる) / オン (タンペン トジ：短辺を綴じる)

❖ ガシツモード

設定メニュー	説明
カイゾウド	=300/600/HQ1200 印刷解像度は 300, 600 もしくは HQ1200 (2400x600 dpi)から選択できます。
HRC	= オフ / ジャク / チュウ / キョウ HRC: 高解像度制御（High Resolution Control）は解像度が300または600 dpiであっても高品質な文字やグラフィックスを印刷します。
トナー セツヤク	=オフ / オン
インサツ ノウド	=-6:0:6 印刷濃度を調整します。

❖　セットアップモード

<table>
<tr><th>設定メニュー</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>ゲンゴ センタク</td><td colspan="2">=ニホンゴ / ENGLISH / …</td></tr>
<tr><td>ヒョウジ ノウド</td><td colspan="2">=0/1/2</td></tr>
<tr><td>デンリョクセツヤク ジカン</td><td colspan="2">=1:99フン</td></tr>
<tr><td>エラーカイジョ</td><td colspan="2">=オフ / オン</td></tr>
<tr><td rowspan="2">パネル ロック</td><td colspan="2">=オフ / オン
パネルロックをオンにすると、パネル上での設定変更ができなくなります。 オフにするためにはパスワードが必要ですので、忘れないようにしてください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">パスワード=###</td></tr>
<tr><td>リプリント</td><td colspan="2">=オン / オフ</td></tr>
<tr><td>ページプロテクト</td><td>プロテクト = オート</td><td>オート、オフ、レター、A4、リーガル</td></tr>
<tr><td>エミュレーション</td><td colspan="2">=オート / HP LASERJET/….</td></tr>
<tr><td>PCLホゾン</td><td colspan="2">=オフ / オン</td></tr>
<tr><td>RAM ディスクサイズ</td><td>=0/1/2…MB</td><td>リスタート？</td></tr>
<tr><td rowspan="7">キオク ショウキョ</td><td colspan="2">内蔵フラッシュメモリから印刷データを削除します。.</td></tr>
<tr><th>サブ設定メニュー</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>セキュリティ ファイル</td><td>ユーザ名、ジョブ名、パスワードを選択します。</td></tr>
<tr><td>DATA ID</td><td>=####</td></tr>
<tr><td>マクロ ID</td><td>=####</td></tr>
<tr><td>フォント ID</td><td>=####</td></tr>
<tr><td>フォーマット</td><td>OK?</td></tr>
</table>

❖ インサツモード

<table>
<tr><th>設定メニュー</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>ヨウシ シュルイ</td><td colspan="2">=フツウシ（アツメ） / アツガミ / アツガミ2 / OHP / フツウシ / ボンドペーパー / …</td></tr>
<tr><td>ヨウシ</td><td colspan="2">=レター / リーガル / A4 / A5 / A6 / JIS B5 / B6 / エグゼクティブ / COM10 / モナーク/ C5 / DL / …</td></tr>
<tr><td>ブスウ</td><td colspan="2">=1:999
印刷枚数を示します。(プリンタの電源をオン／オフするたびにデフォルト設定に戻ります。)</td></tr>
<tr><td>インサツホウコウ</td><td colspan="2">=タテ/ヨコ
本プリンタは用紙を縦方向または横方向で印刷できます。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">インジ イチ</td><td colspan="2">本プリンタはページ書式に合わせて印刷位置を補正できます。</td></tr>
<tr><th>サブ設定メニュー</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>X オフセット</td><td>300 dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上隅）を水平方向に最大–500（左）から +500（右）ドットまで移動します。</td></tr>
<tr><td>Y オフセット</td><td>300 dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上隅）を上下方向に最大–500（上）から +500（下） ドットまで移動します。</td></tr>
<tr><td>オートフォームフィードタイム</td><td colspan="2">=オフ/1:5:99 (sec)
Goキーを押さずに残りのデータを印刷できるようにします。</td></tr>
<tr><td>FF ヨクセイ</td><td colspan="2">=オフ/オン
給紙抑制機能をオン／オフします。</td></tr>
</table>

❖　インサツモード（続き）

設定メニュー	説明	
HP LASERJET	**サブ設定メニュー**	**説明**
	フォント NO.	=I0000:?????
	フォント ピッチ/ポイント	=???.??
	コードテーブル	PC-8/… シンボルセットまたはキャラクタセットを設定します。
	コードテーブルインサツ	プリントコード表を印刷します。
	オートLF	=オフ/オン オン: CR→CR+LF, オフ: CR→CR
	オートCR	=オフ/オン オン: LF→LF+CR, FF+CR, または VT→VT+CR オフ: LF→LF, FF→FF, または VT→VT
	オートラップ	=オフ/オン プリンタが右マージンに到達すると自動改行します。
	オートスキップ	=オン/オフ プリンタが下マージンに到達すると自動改行します。
	ヒダリ マージン	=#### １インチ10文字ピッチで左マージンを0 桁～126 桁に設定します。
	ミギ マージン	=#### １インチ10文字ピッチで右マージンを10桁～136 桁に設定します。
	ウエ マージン	=#### 上部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5または2.0インチに設定します。（工場設定値は0.5インチ）

設定メニュー	説明	
HP LASERJET （続き）	シタ マージン	=#### 下部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5または2.0インチに設定します。 工場設定: 0.5インチ
	ギョウスウ	=#### ページの印刷行数を 5行～128行の範囲で設定します。
BR-SCRIPT 3	エラーインサツ	=オフ/オン
	APT	=オフ/オン APT: 写真やイラストなどの画像データにおいて、通常のプリントアウトでは表現しきれない微妙なグラデーションを、解像度を補正することで表現できる機能です。

❖　ネットワークモード

<table>
<tr><th>設定メニュー</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td rowspan="7">TCP/IP</td><th>サブ設定メニュー</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>TCP/IP オン/オフ</td><td>=オン/オフ</td></tr>
<tr><td>IP アドレス =</td><td>###.###.###.###</td></tr>
<tr><td>サブネット マスク</td><td>###.###.###.###</td></tr>
<tr><td>ゲートウェイアドレス=</td><td>###.###.###.###</td></tr>
<tr><td>IP セッテイリトライ</td><td>=#</td></tr>
<tr><td>IP セッテイホウホウ</td><td>=オート/コテイ/RARP/BOOTP/DHCP</td></tr>
<tr><td rowspan="2">NETWARE</td><td>NETWARE オン/オフ</td><td>=オン/オフ</td></tr>
<tr><td>フレームタイプ</td><td>=オート/8023/ENET/8022/SNAP</td></tr>
<tr><td>APPLETALK オン/オフ</td><td colspan="2">=オン/オフ</td></tr>
<tr><td>NETBEUI オン/オフ</td><td colspan="2">=オン/オフ</td></tr>
<tr><td>DLC/LLC オン/オフ</td><td colspan="2">=オン/オフ</td></tr>
<tr><td>BANYAN オン/オフ</td><td colspan="2">=オン/オフ</td></tr>
<tr><td>LAT オン/オフ</td><td colspan="2">=オン/オフ</td></tr>
<tr><td>NETBIOS/IP オン/オフ</td><td colspan="2">=オン/オフ</td></tr>
<tr><td>イーサネットモード</td><td colspan="2">=オート/100B-FD/100B-HD/10B-FD/10B-HD</td></tr>
</table>

❖ インタフェースモード

設定メニュー	説明	
オートインタフェースタイム	= 1:5:99 (sec) 自動インタフェース選択機能のタイムアウト時間を設定します。	
バッファ	= レベル1:5:15 入力バッファ容量を増減します。	プリンタ リスタート？
パラレル	パラレルインタフェースを使用している場合	
	サブ設定メニュー	**説明**
	ハイスピード	=オン/オフ 高速パラレル通信をオン／オフします。
	ソウホウコウ	=オン/オフ 双方向パラレル通信をオン／オフします。

❖ リセットメニューモード

設定メニュー	説明
プリンタ リセット	プリンタをリセットし、プリンタのすべての設定（コマンド設定を含む）をコントロールパネルのキーで行った以前の設定に戻します。
コウジョウ リセット	プリンタをリセットし、プリンタのすべての設定（コマンド設定を含む）を工場デフォルト設定に戻します。 「デフォルト設定のリスト」をご参照ください。

✝ 注

インタフェースモード、ＨＲＣ、ページプロテクト、スケーラブルフォント、パネルロック、ページカウンタ、ディスプレイの言語はリセットメニューのプリンタリセット、コウジョウリセットを使って初期値に戻すことができません。

デフォルト設定

プリンタの設定は出荷前に工場で設定されています。 これらの設定は「デフォルト設定」と呼ばれています。この設定を変更し、ご自分の使い方に合わせて独自の設定を行うことができます。

注

ユーザー設定を変更することによってデフォルト設定は影響を受けません。
リセットされたデフォルト設定を変更することはできません。

変更したユーザー設定は、「リセットメニュー」モードによってデフォルトの設定に戻すことができます。詳細は、第３章「リセットメニューモード」をご参照ください。

❖ デフォルト設定のリスト

モード	メニュー	工場設定
ヨウシ	キュウシ	=オート
	トレイ ユウセンジュンイ	＝MP＞トレイ1＞トレイ2
	ＭＰトレイユウセン	＝オフ
	ＭＰトレイサイズ	＝フリー
	テサシ	=オフ
	トレイ１サイズ	＝フリー
	トレイ２サイズ	＝フリー
	リョウメンインサツ	=オフ
ガシツ	カイゾウド	=600
	HRC	=チュウ
	トナー セツヤク	=オフ
	インサツ ノウド	=0
セットアップ	ゲンゴ センタク	=ニホンゴ
	ヒョウジ ノウド	=0
	デンリョクセツヤク ジカン	=5 フン
	エラーカイジョ	=オフ
	パネルロック	=オフ
	リプリント	=オン
	ページプロテクト	＝オート
	エミュレーション	=オート
	PCLホゾン	=オフ

モード	メニュー	工場設定
インサツメニュー	**ヨウシ シュルイ**	=**フツウシ**
	ヨウシ	=A4
	ブスウ	=1
	インサツ ホウコウ	=**タテ**
	インジ イチ	X **オフセット**=0 Y **オフセット**=0
	オートフォームフィードタイム	=**オフ**
	FF ヨクセイ	=**オフ**
	HP LASER JET	**フォント** NO.（**フォント番号**）=1059
		フォントピッチ=10.00/12.00
		コードテーブル=PC-8
		オートLF=**オフ**
		オート CR（**自動キャリッジリターン**）=**オフ**
		オートラップ=**オフ**
		オートスキップ=**オン**
		ヒダリ マージン=####
		ミギ マージン=####
		ウエ マージン=####
		シタ マージン=####
		ギョウスウ=####
	BR-SCRIPT3	**エラーインサツ**=**オフ**
		APT=**オフ**

モード	メニュー	工場設定
ネットワーク	TCP/IP	TCP/IP オン/オフ=オン
		IP アドレス=192.0.0.192
		サブネット マスク=0.0.0.0
		ゲートウェイアドレス=0.0.0.0
		IP セッテイリトライ=3
		IP セッテイホウホウ=オート
	NETWARE	NETWARE オン/オフ=オン
		フレームタイプ=オート
	APPLETALK オン/オフ	=オン
	NETBEUI オン/オフ	=オン
	DLC/LLC オン/オフ	=オン
	BANYAN オン/オフ	=オン
	LAT オン/オフ	=オン
	NETBIOS/IP オン/オフ	=オン
	イーサネットモード	=オート

注

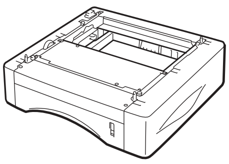
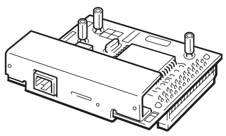
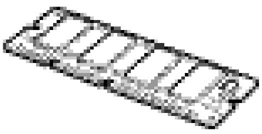
- 設定はエミュレーションモードに依存しています。
- コピー設定は、プリンタの電源をオン／オフするたびにデフォルト設定に戻ります。
- ネットワークの設定はコントロールパネルでリセットすることはできません。パスワードやIPアドレス情報など、既に設定している情報をリセットしたい場合には、ネットワークボード（NC-4100h）のネットワークテストボタンを５秒以上押し続けてください。詳細はネットワーククイックセットアップガイドをご覧ください。

第 4 章
オプション

オプションの種類

このプリンタには次のようなオプションを装着することができます。 これらを装着することにより、プリンタの機能を拡張できます。

♦ オプション

ローワートレイユニット	ネットワークボード	追加メモリ (100pin DIMM)
LT-500	NC-4100h	100pin DIMM (市販)
	 HL-1870Nには標準で装備されています。	

オプションの購入方法

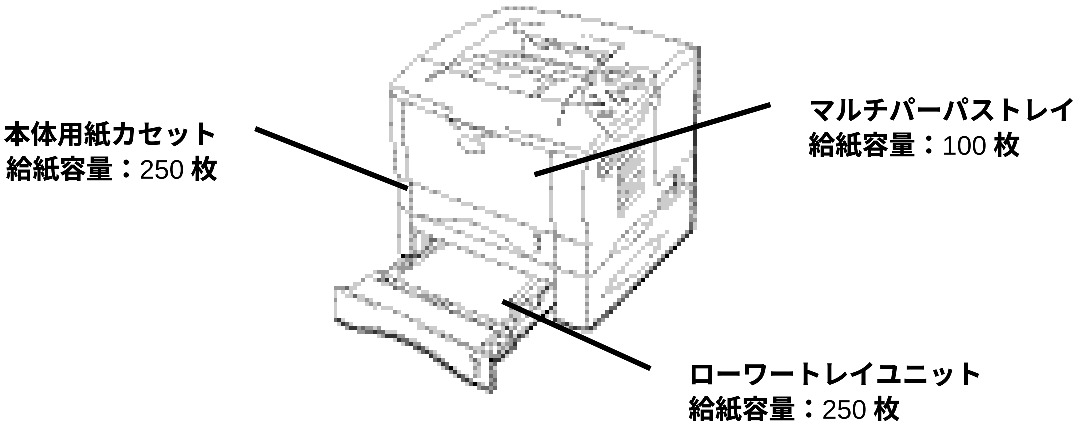
ローワートレイユニット、ネットワークボードをご購入する為には、プリンタを購入した販売店にご相談いただくか、オンラインショップ「ブラザーダイレクトクラブ」をご参照ください。
http://www.brother.co.jp/direct/

追加用のメモリは上記オンラインショップ「ダイレクトクラブ」で取り扱っておりません。市販のものをご利用ください。

ローワートレイユニット

このオプションの製品名はLT-500です。
ローワートレイユニットには最大250枚（80 g/㎡）の用紙をセットすることができます。

給紙容量 ： 250枚（80 g/㎡）
対応用紙 ： A4、レター、B5、A5、B6、リーガル
用紙の重量 ： 60-105g/㎡
用紙の種類 ： 普通紙



最大 600 枚まで給紙容量を増設可能！

図 4-1

ローワートレイユニットの取り付け方

オプションローワートレイユニットは以下の手順で取りつけてください。

☛ 1. プリンタの電源スイッチを切り、電源コードやインタフェースケーブル（プリンタケーブル）をプリンタから取り外します。

☛ 2. フロントカバー、マルチパーパストレイ、背面排紙トレイ、排紙フラップを閉じます。

☛ 3. プリンタを両手で持ち上げ、ローワートトレイユニットにのせます。このとき、ローワートレイユニットの上面にある４つのピンが、プリンタの底面にあるガイド穴にしっかり挿入されるようにします。

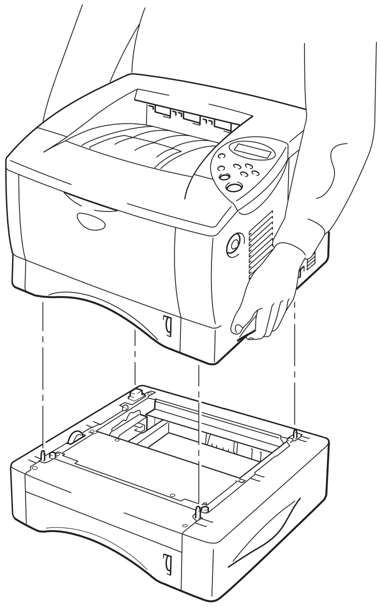


図 4-2

☛ 4.　ローワートレイのカセットを引き出し、プリンタ側に入っている用紙カセットと入れ替えます。　（ローワートレイユニットに入っていた用紙カセットをプリンタ側に、プリンタ側に入っていた用紙カセットをローワートレイユニット側に入れます。）

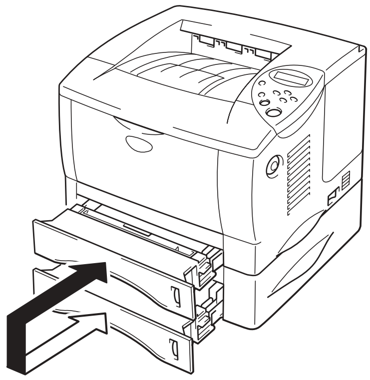


図 4-3

✎ 注

入れ替えを行わないと、下段トレイから給紙した場合に紙づまりが発生します。

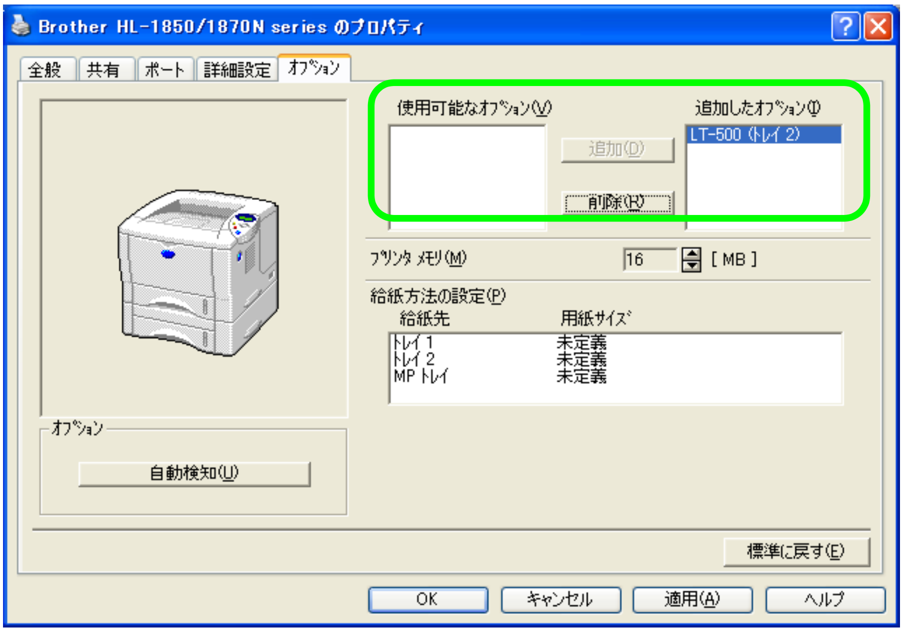
☛ 5.　電源コードをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

☛ 6.　インタフェースケーブル(プリンタケーブル)をプリンタに接続します。

☛ 7.　プリンタドライバのプロパティ画面を開きます。

☛ 8.　オプションタブを開きます。

☛ 9.　「使用可能なオプション」内の「LT-500」を選択し、追加ボタンをクリックします。



ネットワークボード

このオプションの製品名はNC-4100hです。
このオプションはHL-1850用です。HL-1850にこのネットワークボードを取り付けると、ネットワークプリンタとしてお使いいただけます。
HL-1870Nには、このネットワークボードが標準で装備されています。

ネットワークボードを取り付けることにより、プリンタをTCP/IP、IPX/SPX、AppleTalk、DLC/LLC、Banyan VINES、DEC LATおよびNetBEUI環境で使用することができます。
ネットワークプリンタの管理ツール（BRAdmin Professional）やその他のネットワーク印刷用のソフトウェアは、プリンタ本体に同梱されているCD-ROMからインストールできます。
これらのソフトウェアについての詳細は、ネットワーク取扱説明書をご参照ください。

ネットワークボードの取り付け方

☛ 1. プリンタの電源スイッチを切り、電源コードやインタフェースケーブル（プリンタケーブル）をプリンタから取り外します。

☛ 2. インタフェースカバーをスライドさせ、取り外します。

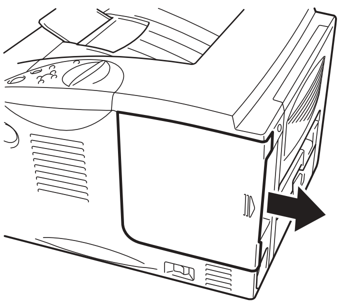


図 4-4

☛ 3.　基板プレートを固定している２本のねじをゆるめ、プレートを取り外します。

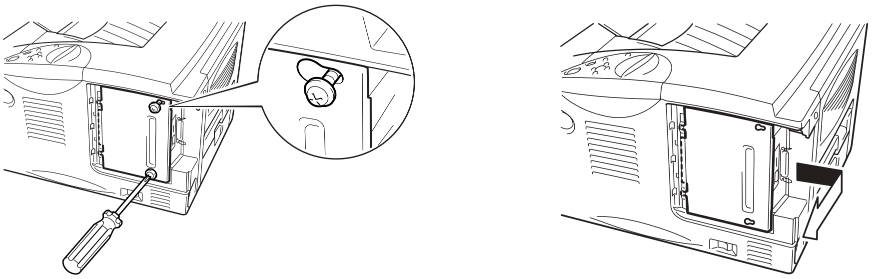


図 4-5

☛ 4.　ネットワークボードカバープレートを固定しているねじを取り外し、プレートを取り外します。

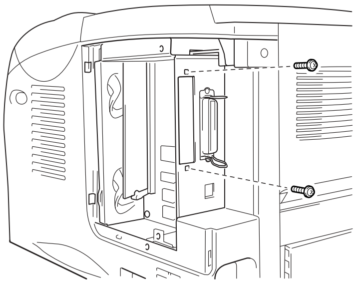


図 4-6

☛ 5.　ネットワークボードを開封します。

☛ 6.　　ネットワークボードのコネクタをメインボードに挿入し、手順4で取り外した2本のねじで固定します。

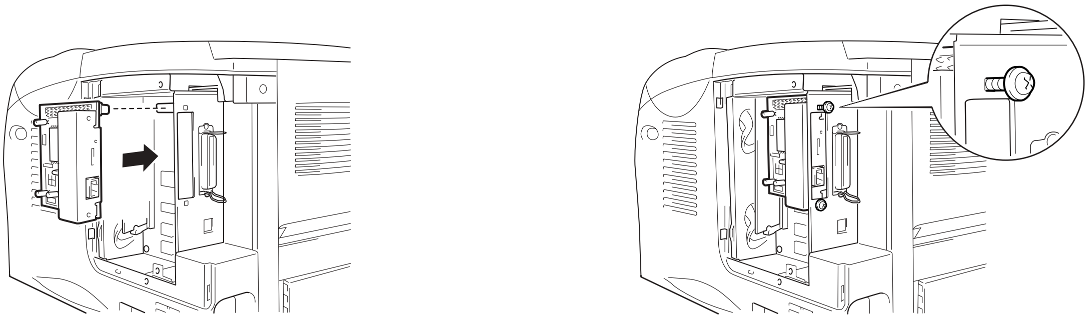


図 4-7

☛ 7.　　基板プレートを再び取り付け、手順3でゆるめた2本のねじで固定します。

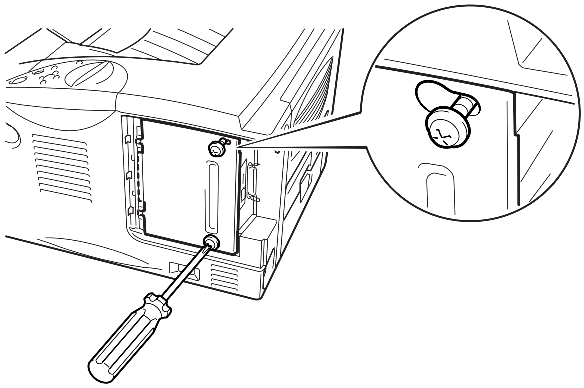


図 4-8

☛ 8.　　インタフェースカバーを取りつけます。

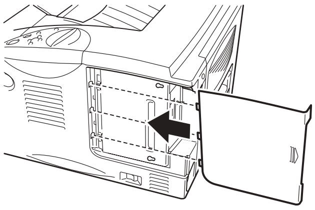


図 4-9

☛ 9.　　電源コードをコンセントに挿入し、電源スイッチを入れます。

メモリの増設

HL-1850：
このプリンタは標準で16 Mバイトのメモリと、メモリ増設のためのスロットがひとつ装備されています。
市販のDIMMをメモリスロットに取り付けることによって144Mバイトまで増設することができます。

HQ1200の解像度で両面印刷を行うには、メモリを32Mバイト以上に増設することをおすすめします。

HL-1870N：
このプリンタは標準で16Mバイトのメモリと、メモリ増設のためのスロット(1個)には、16MバイトのDIMMが取り付けられています。(合計32Mバイトを標準装備)
メモリを増設するには、メモリスロットに取り付けられている16MバイトのDIMMを外し、市販のDIMMを取り付けます。
内蔵している16Mバイトのメモリを合わせて、最大144 Mバイトまで増設することができます。

以下のメーカー製のメモリを推奨します。

会社名	型番	メモリ
(株)メルコ	PM-HP 16M	16MB
	PM-HP 32M	32MB
	PM-HP 64M	64MB
	PM-HP 128M	128MB
(株)アドテック	AD-16M100SD	16MB
	AD-32M100SD	32MB
	AD-64M100SD	64MB
	AD-128M100SD	128MB

（上記の型番は変更になる可能性があります。）

以下の仕様を満たすDIMMをご使用ください。

型式：	100ピン　32ビット出力
CASレイテンシー:	2または3
クロック周波数:	66 MHz以上
容量:	16、32、64 M、128 Mバイト
高さ：	35 ㎜以下
パリティ：	なし
ドラム型式：	SDRAM 4バンク

このプリンタでは、拡張データ出力（EDO）DIMMは使用できません。

増設メモリの取り付け方

増設メモリ（DIMM）の取り付けは以下の手順で行います。

☛ 1. プリンタの電源スイッチを切り、電源コードやインタフェースケーブル（プリンタケーブル）をプリンタから取り外します。

✎ 注

DIMM を取り付ける場合、または取り外す場合は、必ずプリンタの電源スイッチを切ってください。

☛ 2. インタフェースカバーをスライドさせ、取り外します。

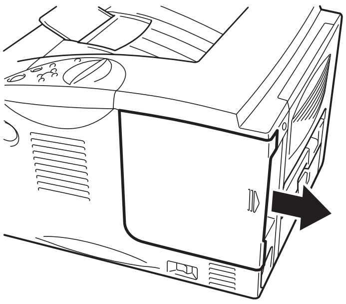


図 4-10

☛ 3.　基板プレートを固定している2本のねじをゆるめ、プレートを取り外します。

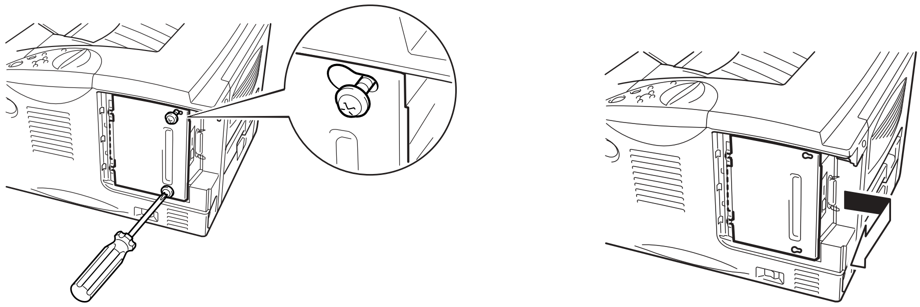


図 4-11

☛ 4.　DIMMを開封します。

❗ **注意**

DIMM 基板はほんのわずかな静電気によっても壊れる可能性があります。 メモリチップや基板の表面には絶対に手を触れないでください。

☛ 5.　DIMMのふちを持って、まっすぐにスロットに挿しこみます。

☛ 6.　スロットの両側にあるロックがDIMMの切り込みに入っていることを確認してください。

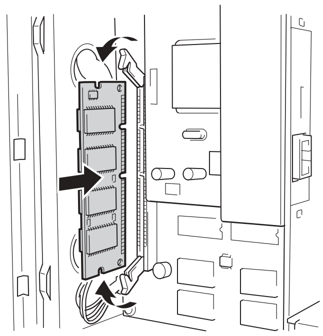


図 4-12

☛ 7.　基板プレートを取り付け、手順3でゆるめた2本のねじで固定します。

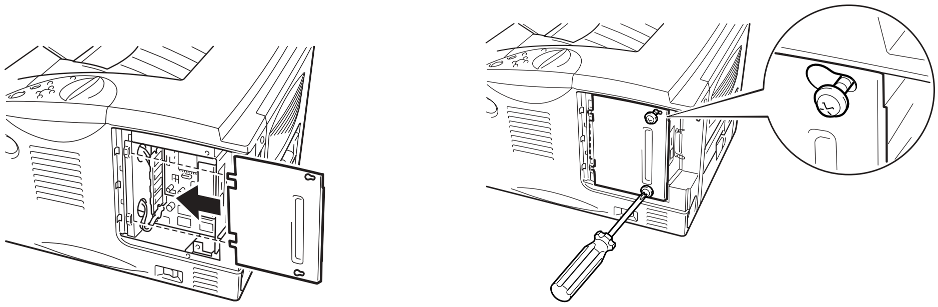


図 4-13

☛ 8.　インタフェースカバーを取りつけます。

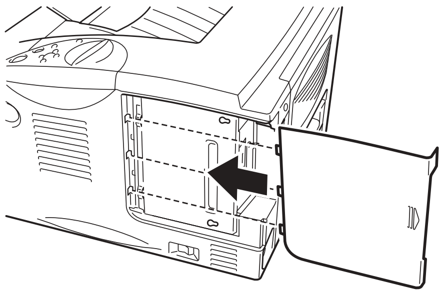


図 4-14

☛ 9.　インタフェースケーブル（プリンタケーブル）を接続します。 電源コードをコンセントに挿入し、電源スイッチを入れます。

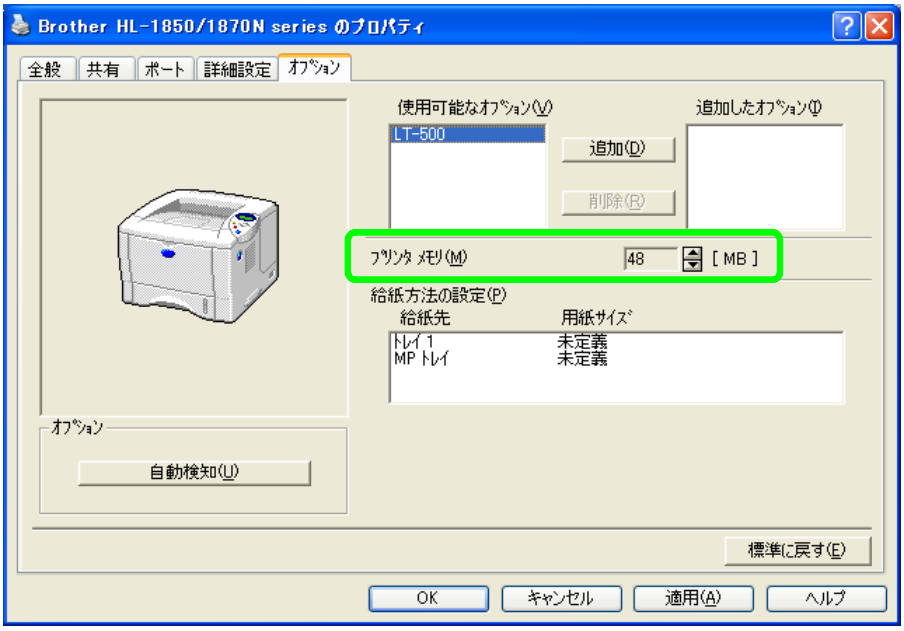
☛ 10.　コントロールパネルに「インサツデキマス」と表示されたら、Setボタンを3回押します。プリンタの設定リストが印刷されます。増設後のメモリ容量を確認してください。

Windowsをご使用の方は手順11に進みます。
Macintoshをご使用の方はこれでRAMの増設は完了です。

☛ **11.　プリンタドライバのプロパティ画面を開きます。**

☛ **12.　オプションタブを開きます。**

☛ **13.　プリンタメモリを現在の数値に変更します。**



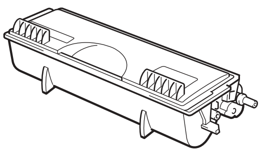
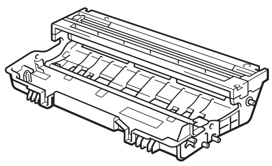
表示される画面はご使用のオペレーティングシステムにより異なります。ここでは Windows® XP**の画面を使用しています。**

第５章
日常のメンテナンス

消耗品の種類

このプリンタには次のような消耗品があります。

♦　***消耗品***

トナーカートリッジ	ドラムユニット
 (TN-7600)	 (DR-7000)

消耗品を購入する

消耗品はブラザーダイレクトクラブでご購入いただくことができます。

インターネットでの購入お申し込み
http://www.brother.co.jp/direct/

お電話での購入お申し込み
フリーダイヤル　０１２０－１１８－８２５
受付時間　土・日・祝日・弊社休日を除く　９：００～１７：００

FAXでの購入お申し込み
０５２－８２５－０３１１※

※FAXでのお申し込みには、製品に同梱されている専用フォームをお使いください。

❖　トナーカートリッジについて

製品名はTN-7600です。
トナーカートリッジの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。A4／レターサイズの用紙に印刷面積比約５％で片面印刷をした場合、約6,500枚の印刷が可能です。

注

- トナー消費量は、ページ上の印刷面積比と印刷濃度設定によって異なります。
- 印刷面積比が大きいほど、トナー消費量は増大します。
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。
- 最適の印刷品質を保証するため、必ずブラザー純正トナーカートリッジをご使用ください。トナーカートリッジの入手方法については、プリンタを購入した販売店にご相談ください。

「トナー ノコリワズカ」メッセージ

（５秒間隔で表示）

トナー　ノコリワズカ

このメッセージを表示されたときは、トナーカートリッジの残量が少ないことを表しています。トナーカートリッジが完全になくなる前に、新しいカートリッジを購入してください。 トナーカートリッジの交換については本章の「トナーカートリッジの交換」をご参照ください。

❖　「トナーナシ」メッセージ

LCDに「トナーナシ」メッセージが出た場合には、プリンタのトナーがなくなり、これ以上印刷できません。 印刷を再開するには、新しいトナーカートリッジに交換する必要があります。 トナーカートリッジの交換については、「トナーカートリッジの交換」をご参照ください。

❖　トナーカートリッジの交換

☞ 1.　カバーオープンボタンを押し、フロントカバーを開けます。

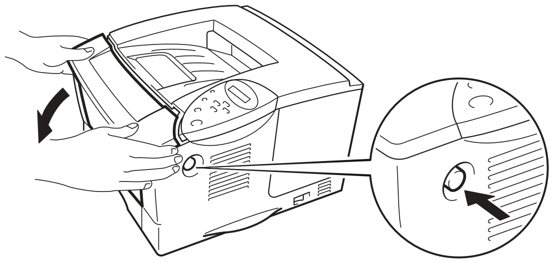


図 5-1

☞ 2.　ドラムユニットをプリンタから取り出します。

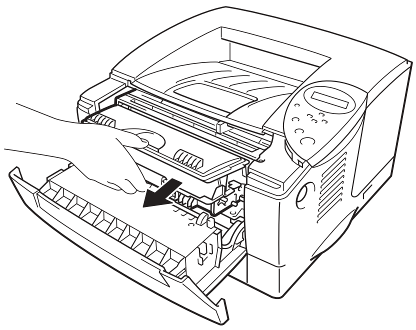
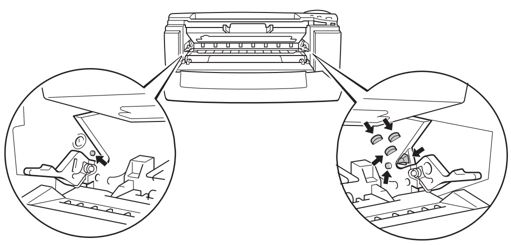


図 5-2

❶ 注意

- トナーが飛散するおそれがあるので、ドラムユニットは、汚れても良い紙か布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によってプリンタが損傷することを防ぐため、プリンタの電源が入っているときには、下図に示す部分（電極）に触れないでください。



☞ 3.　ロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。

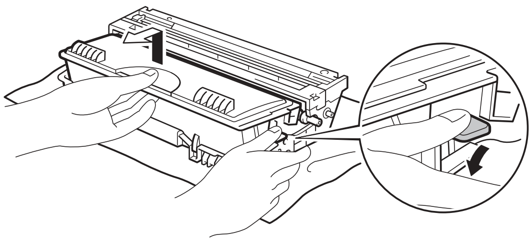


図 5-3

❗ **注意**

トナーカートリッジの取り扱いは十分にご注意ください。万一、トナーが手や衣服に掛かった場合には、すぐに濡れた布で拭き取るか、水で洗い流してください。

注

- 使い終わったトナーカートリッジは、トナーが飛散しないように袋に入れて確実に密封してください。
- トナーカートリッジを廃棄する場合には、その地域の自治体のプラスチック廃棄物規則に従ってください。

☞ 4.　新しいトナーカートリッジを開封します。

☛ 5.　トナーカートリッジを水平に保ち、静かに5、6回左右に振り、中のトナーを均一にします。

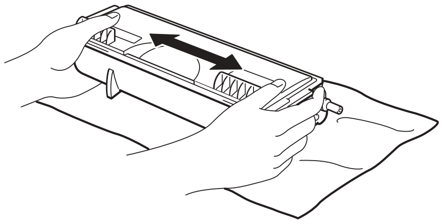


図 5-4

注意

- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。トナーカートリッジを長期間、開封したまま放置すると、トナーの寿命が短くなります。
- ブラザー純正トナーカートリッジを使用してください。 純正カートリッジは最適の印刷品質を保証します。
- 他社製のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、プリンタ自体の性能が低下したり、寿命が短くなる可能性があります。 他社製のトナーやトナーカートリッジを使用した場合、あるいは他社製のドラムユニットを使用した場合には、保証の対象にはなりません。

☞ 6.　保護カバーを取り外します。

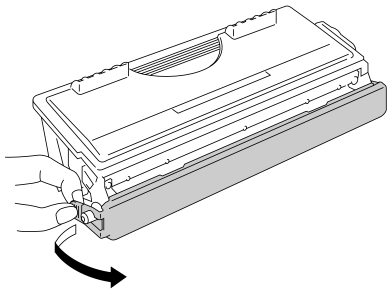


図 5-5

注意

保護カバーを取り外した後は、すぐにドラムユニットに取り付けてください。
下図のグレーの部分には触れないでください。



☞ 7.　新しいトナーカートリッジをドラムユニットに取り付けます。正しくセットされるとロックレバーが「カチッ」と音を立てて上がります。

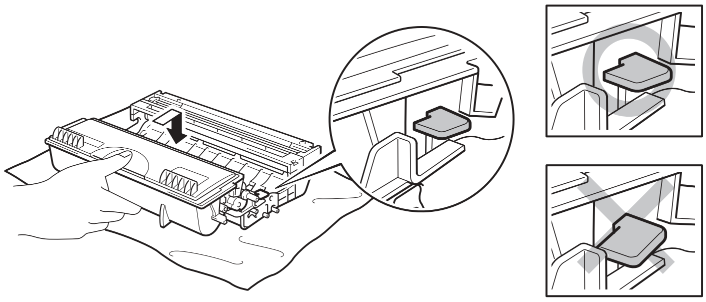


図 5-6

注意

トナーカートリッジが正しく取り付けられていない場合、ドラムユニットを持ち上げたときにトナーカートリッジがドラムユニットから外れることがあります。

☞ 8.　ドラムユニットにある青色のタブを２、３回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。タブをホームポジションの位置に戻してからドラムユニットをプリンタ本体に取り付けてください。

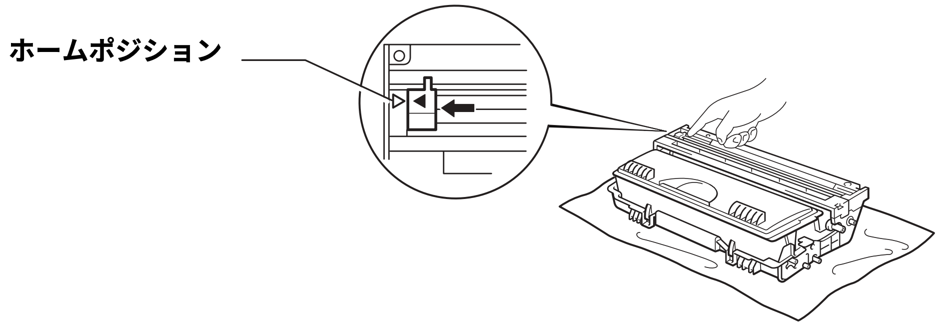


図 5-7

注意

ドラムユニットをプリンタに取り付ける前に、必ずタブがホームポジション（▲）にあることを確認してください。 ホームポジションに戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

☞ 9.　ドラムユニットをプリンタに取り付けます。

☞ 10.　フロントカバーを閉じます。

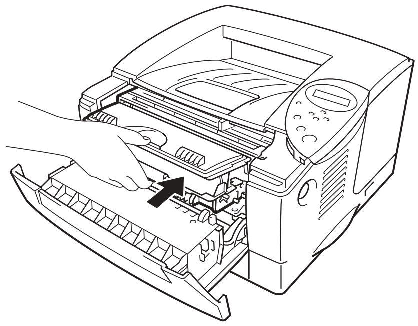


図 5-8

注

トナーカートリッジを交換した後には、プリンタの清掃を行うことをおすすめします。本章の「クリーニング」をご参照ください。

❖ 「ドラム ノコリワズカ」メッセージ

ドラム ノコリワズカ

LCDがこのメッセージを表示した場合には、ドラムユニットの寿命が終わりに近いことを表しています。このメッセージが表示されると、印刷品質が劣化する恐れがあるので、お早めにドラムユニットを交換することをおすすめします。

❖ ドラムユニットの交換

製品名はDR-7000です。
このプリンタは１個のドラムユニットで約20,000 枚*1の印刷を行うことができます。

*1 これは5%の印刷面積比で印字した場合です （A4-レターサイズ用紙） 実際の印刷枚数は平均的な印刷ジョブの種類や使用する用紙によって異なります。

注

ドラムの寿命に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数など、数多くあります。 実際のドラムの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正トナーだけを使用してください。
プリンタは、清潔で塵埃が発生せず、適度の換気が行われている環境で使用してください。

☞ 1.　カバーオープンボタンを押し、フロントカバーを開けます。

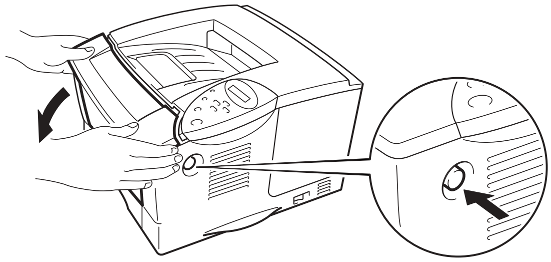


図 5-9

☞ 2.　ドラムユニットをプリンタから取り出します。

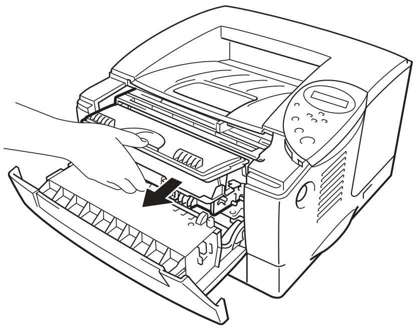
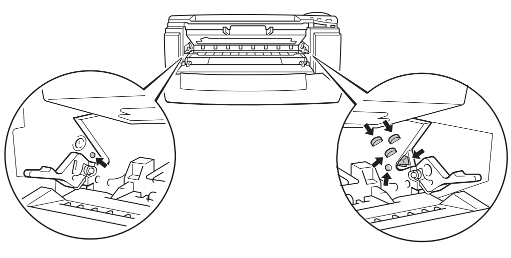


図 5-10

注意

- トナーが飛散するおそれがあるので、ドラムユニットは、汚れても良い紙か布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によってプリンタが損傷することを防ぐため、プリンタの電源が入っているときには、下図に示す部分（電極）に触れないでください。



☞ 3.　ロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。

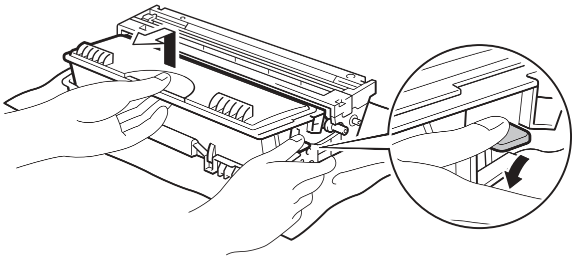


図 5-11

注意

トナーカートリッジの取り扱いには十分にご注意ください。トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐに濡れた布で拭き取るか、水で洗い流してください。

注

- 使い終わったトナーカートリッジを廃棄する場合には、その地域の自治体の規則に従って行ってください。
- 使い終わったドラムユニットは、トナーが飛散しないように、袋に入れて確実に密封してください。

☞ 4.　新しいドラムユニットを開封します。

注意

ドラムユニットは交換するときまで開封しないでください。 ドラムユニットを開封してから強い直射日光または室内光線に当てつづけると、ユニットが損傷する場合があります。

☞ 5.　トナーカートリッジを新しいドラムユニットに取り付けます。正しくセットされるとロックレバーが「カチッ」と音を立てて上がります。

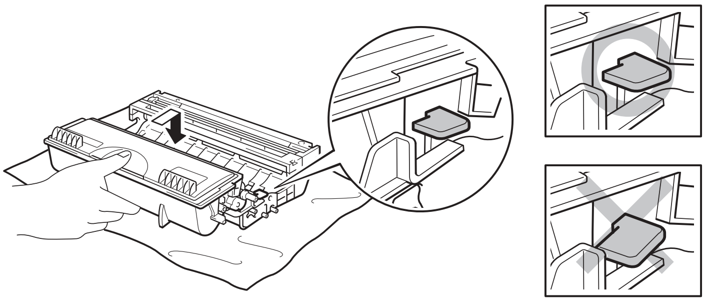


図 5-12

注意

トナーカートリッジが正しく取り付けられていない場合、ドラムユニットを持ち上げたときにトナーカートリッジがドラムユニットから外れることがあります。

☞ 6.　ドラムユニットをプリンタに取り付けます。

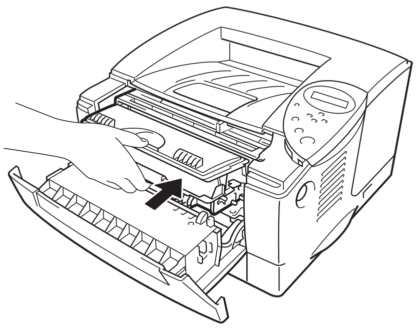


図 5-13

☞ 7.　フロントカバーを閉める前に、ドラムカウンターをリセットするためにコントロールパネルのGoキーを4秒間押し続けます。

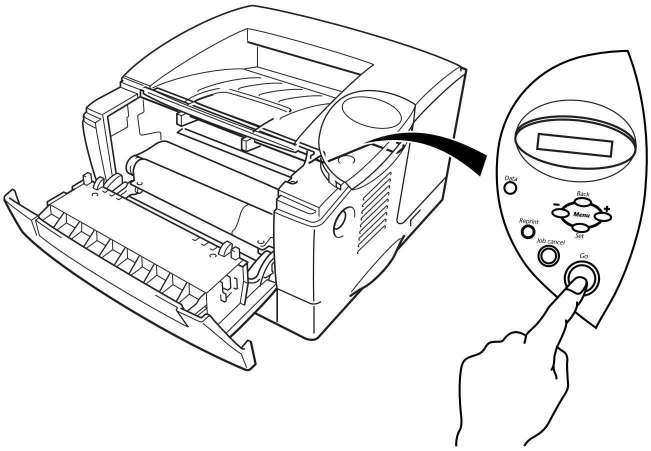


図 5-14

✎ 注

トナーカートリッジだけを交換する場合は、ドラムカウンタのリセットは行わないでください。

☞ 8.　フロントカバーを閉じます。

✎ 注

トナーカートリッジを交換した後には、プリンタの清掃を行うことをおすすめします。本章の「プリンタを清掃する」をご参照ください。

プリンタを清掃する

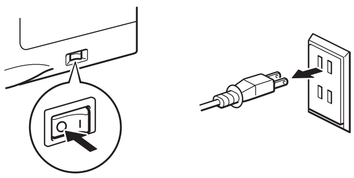
プリンタの外部と内部は日常的定期的に清掃してください。 印刷した用紙がトナーで汚れている場合には、プリンタ内部とドラムユニットを清掃します。

❖　プリンタ外部のクリーニング

☛ 1.　プリンタの電源スイッチを切り、電源コードを抜いてください。

⚠ **警告**

プリンタの内部には高電圧の電極があります。 プリンタを清掃する前には、必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。



☛ 2.　湿った布でプリンタ外部の汚れや塵を拭き取ります。 プリンタの外部が完全に乾燥するまで待ちます。

✐ **注**

クリーニングには水または中性洗剤を使用してください。 シンナーやベンジンなどの揮発性液体を使用すると、プリンタの表面が損傷します。
アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。 このようなクリーニング材料はプリンタとトナーカートリッジを損傷します。

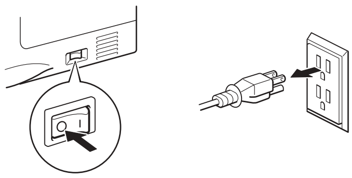
☛ 3.　電源コードを接続し、プリンタの電源スイッチを入れます。

❖ プリンタ内部の清掃

☞ 1.　**プリンタの電源スイッチを切り、電源コードを抜いてください。**

⚠ **警告**

プリンタの内部には高電圧の電極があります。 プリンタを清掃する前には、必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。



☞ 2.　**カバーオープンボタンを押し、フロントカバーを開きます。**

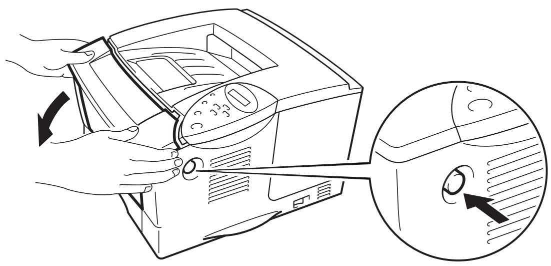


図 5-15

☞ 3.　ドラムユニットをプリンタから取り出します。

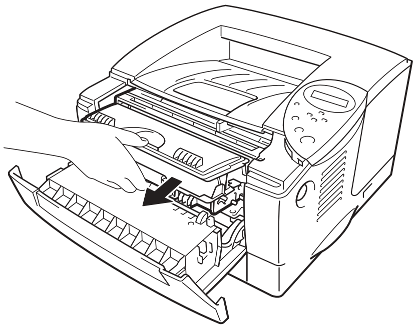


図 5-16

注意

ドラムユニットの取り扱いには十分にご注意ください。 内部にトナーが格納されているからです。 トナーが散乱して手や衣服が汚れた場合には、濡れた布で拭き取るか、水で洗い流してください。

注

トナーが飛散する恐れがあるので、ドラムユニットは、使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。

☞ 4.　乾燥した柔らかい布でスキャナガラス（下図に示すグレーの部分）を拭きます。

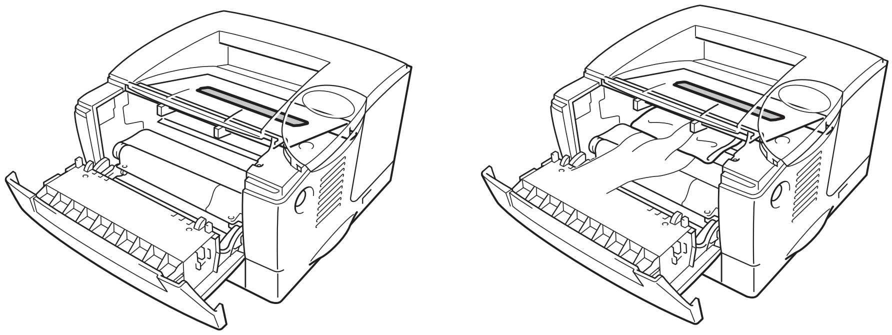
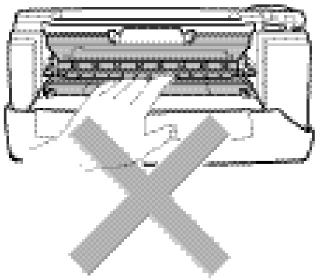


図 5-17

警告

プリンタを使用した直後は、プリンタ内部の一部部品はきわめて高温になっています!　プリンタのカバーを開けるとき、下図に示すグレーの部分には絶対に触れないでください。



注意

- スキャナガラスには指で直接触れないでください。
- スキャナガラスをアルコールで拭かないでください。

☞ 5.　ドラムユニットをプリンタに再び取り付けます。

☞ 6.　フロントカバーを閉じます。

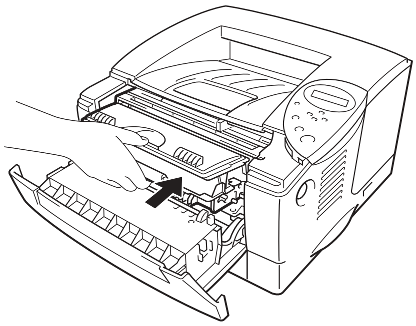


図 5-18

❖　ワイヤーのクリーニング

✒ 1.　カバーオープンボタンを押し、フロントカバーを開けます。

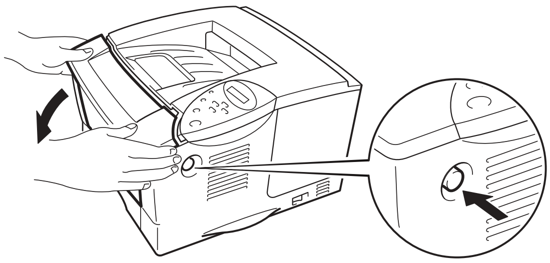


図 5-19

✒ 2.　ドラムユニットをプリンタから取り出します。

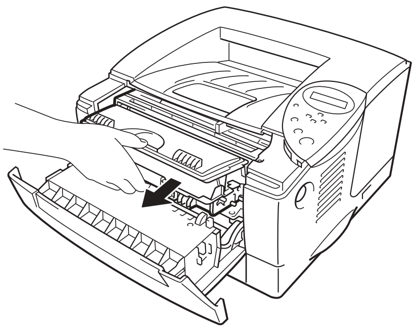
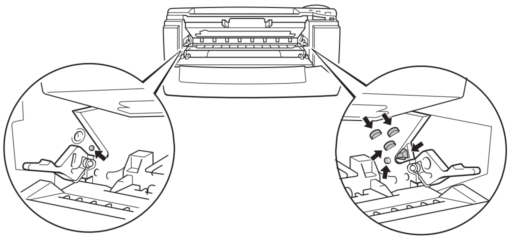


図 5-20

注意

- トナーが飛散する恐れがあるため、ドラムユニットは、使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によってプリンタが損傷することを防ぐため、下図に示す部分(電極)には触れないでください。



☛ 3. **ドラムユニットにある青色のタブを２、３回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。タブを必ずホームポジションの位置に戻してからドラムユニットをプリンタ本体に取り付けてください。**

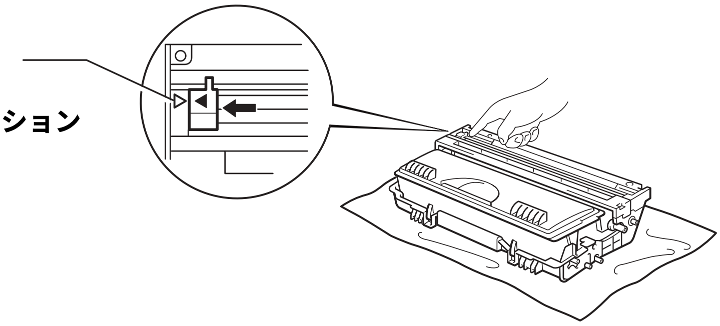


図 5-21

注意

ドラムユニットをプリンタに取り付ける前に、必ずタブがホームポジション（▲）にあることを確認してください。 ホームポジションに戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

☞ 4.　ドラムユニットをプリンタに再び取り付けます。

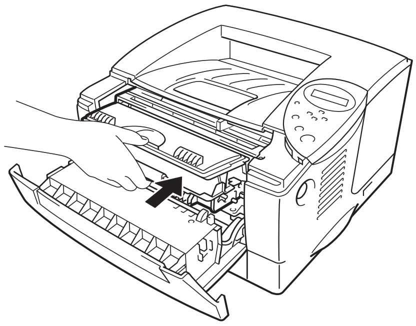


図 5-22

☞ 5.　フロントカバーを閉じます。

定期保守部品について

定期保守部品の種類と取り扱いについて説明します。
以下のメッセージは保守部品の交換が必要になった場合にＬＣＤに表示されます。最適の印刷品質を確実に保つために、このメッセージが現れたら、ブラザーコールセンターにご相談ください。

LCD メッセージ	項目	概算寿命
テイチャクキ　コウカン	定着器	80,000枚
PF キット１　コウカン	給紙キット	50,000枚
PF キット２　コウカン	給紙キット	50,000枚
レーザースキャナ　コウカン	スキャナ装置	200,000枚

＊ 上記の概算寿命は、A4／レターサイズの用紙に印刷面積比約５％で片面印刷をした場合の平均的な数値です。 したがって、印刷面積比や印刷ジョブによってこれらの数値は異なります。
＊ 保守部品の交換の詳細については、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。
＊ 定期保守部品の交換は、保障期間中でも有償です。

ブラザーコールセンター

TEL:　　　０５２－８２４－３３７８
受付時間:　土曜、日曜日、祝日および弊社休日をのぞく
　　　　　９時から１２時まで、１３時から１７時まで

E-mailでのお問い合わせ:　http://solutions.brother.co.jp/contact/index.html
サービス＆サポートホームページ Brother Solutions Center 上「お問い合わせ」ページ)

第 6 章 トラブルシューティング

LCDのメッセージ

エラーメッセージ

エラーメッセージ	処置
トナーノコリワズカ	トナーの残りがわずかです。「トナーナシ」メッセージが表示される前に、新しいトナーカートリッジを準備して下さい。
トナーナシ	トナーがありません。トナーカートリッジを新しいものと交換してください。 第 5 章の「トナーカートリッジの交換」をご参照ください。 トナーカートリッジを交換しても「トナーナシ」メッセージが消えないときは、ドラムユニットのワイヤーのクリーニングを行ってください。 トナーカートリッジを交換しても「トナーナシ」メッセージが消えないときは、トナーがカートリッジ内部で均一に散布されていないおそれがあります。トナーカートリッジを水平に保ち、静かに 5、6 回降ってください。
ドラムノコリワズカ	ドラムユニットの寿命が近づいています。印字品質が低下する前に、新しいドラムユニットと交換して下さい。
カミナシ XXXX (XXXX はトレイ 1/トレイ 2 もしくは MP(マルチパーパス トレイ 等をさします)	プリント用紙を、それぞれの給紙トレイに入れて下さい。
カバーオープン	フロントカバーを閉じてください。
テイチャク オープン	紙づまり除去カバーを閉じてください。
ハイメンハイシトレイ オープン	背面排紙トレイを閉じてください。
カミヅマリ XXXXXX	指定された場所からつまった紙を取り除いてください。本章の「紙づまりとつまった紙の取り除き方」をご参照ください。
テサシ	マルチパーパストレイに正しいサイズの用紙をセットし、Go キーを押してください。
バッファフル	インターフェースの設定をチェックしてください。

エラーメッセージ	処置
キオクデバイスフル	不要なマクロやフォントを削除してください。
ダウンロードフル	市販のDIMMを取り付けて、メモリを増設して下さい。第４章の「増設メモリの取り付け方」をご参照ください。
フォントフル	市販のDIMMを取り付けて、メモリを増設して下さい。第４章の「増設メモリの取り付け方」をご参照ください。
メモリフル	プリンタに残ったデータを印刷するため、Goキーを押します。 プリンタドライバのプロパティで解像度を落とすか、テキストを簡略化して下さい。 市販のDIMMを取り付けて、メモリを増設して下さい。第４章の「増設メモリの取り付け方」をご参照ください。
プリントオーバーラン	• プリンタに残ったデータを印刷するため、Goキーを押します。 • プリンタのメモリが不足しているおそれがあります。テキストを簡略化するか、プリンタドライバのプロパティで解像度を落としてください。 印字解像度の下げ方 1. 「スタート」メニューの「設定」から「プリンタ」を選択します。(Windows XPをご使用の場合は「スタート」メニューの「プリンタとFAX」を選択します。) 2. プリンタアイコン(HL-1650/1670N)を右クリックし、プロパティを開きます。 3. 「拡張機能」タブを開きます。 4. 解像度設定を、600dpiもしくは300dpiにします。 • プリンタのメモリが不足しているおそれがあります。市販のDIMMを取り付けて、メモリを増設して下さい。第４章の「増設メモリの取り付け方」をご参照ください。 • ページプロテクトを適正サイズに設定してください。 • （Windows 95/98プリンタドライバをご使用の場合のみ）下記の設定を、Windowsドライバから変更し、再度実行して下さい。下記設定における最適な連動は、テキストの種類によります。 グラフィックモード トゥルータイプモード プリンタトゥルータイプフォント使用
データムシ	正しいデータをプリンタに送ってください。

エラーメッセージ	処置
サイズエラーＤＸ	印刷可能な用紙サイズ（A4、レター、リーガル）を指定して下さい。
リョウメントレイナシ	両面印刷ユニットを正しく取り付けてください。
ＤＸレバーエラー	DXレバーとは、両面印字用紙サイズレバーのことを指します。 プリンタドライバでのサイズ設定、また印字するアプリケーション側でのサイズ設定が、 両面印字用紙サイズレバーで指定しているサイズと一致していない可能性があります。レバーは、本体背面の下側にあります。もし設定に間違いがあれば、レバーの位置を変更して下さい。
トレイ１ナシ	トレイ１に本体用紙カセットを取り付けてください。
ドラムユニット ソウジ	ワイヤーのクリーニングを行ってください。 第５章の「ワイヤーのクリーニング」をご参照ください。
ヨウシサイズ フイッチ	正しい用紙をトレイにセットしてください。

保守メッセージ

警告メッセージ	処置
ドラム ノコリワズカ	ドラムユニットの寿命が近づいています。 新しいドラムユニットを準備してください。 第５章の「ドラム ノコリワズカメッセージ」をご参照ください。
トナー ノコリワズカ	トナーの残りがわずかです。 新しいトナーカートリッジを準備してください。 第５章の「トナー ノコリワズカメッセージ」をご参照ください。
ＰＦキット１ コウカン	第５章の「定期保守部品について」をご参照ください。
ＰＦキット２ コウカン	第５章の「定期保守部品について」をご参照ください。
テイチャクキ コウカン	第５章の「定期保守部品について」をご参照ください。
レーザースキャナー コウカン	第５章の「定期保守部品について」をご参照ください。

サービスコールメッセージ

以下のメッセージがLCDに表示されたら、プリンタの電源をオフにして5秒間待ちます。 それから、もう一度プリンタ電源スイッチを入れます。 それでもメッセージが表示される場合には、プリンタを購入した販売店にご相談くださるか、ブラザーコールセンターにお問い合わせ下さい。

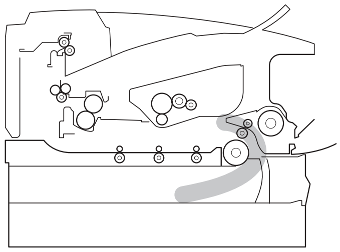
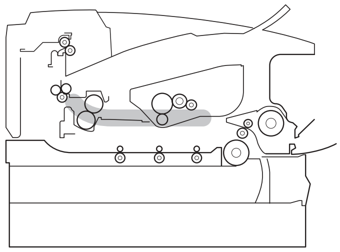
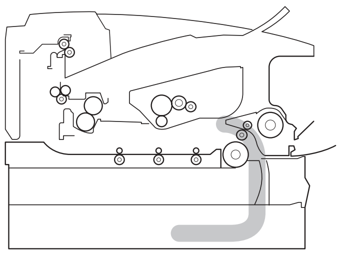
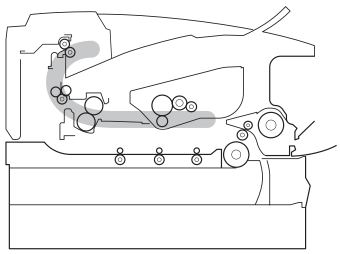
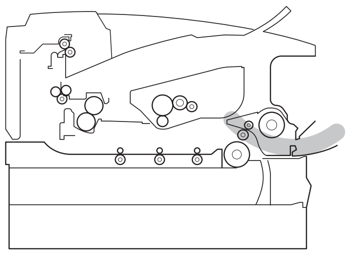
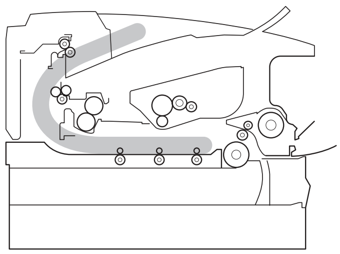
エラー###

↕

サービスコール

紙づまりとつまった紙の取り除き方

プリンタに紙づまりが起こると、プリンタは印刷を停止して次のメッセージを表示します。
下図の影付きの部分は紙づまりが起こった場所を示します。

カミヅマリトレイ 1  6-7ページをご参照ください	**カミヅマリナイブ**  6-11ページをご参照ください
カミヅマリトレイ 2  6-9ページをご参照ください	**カミヅマリウシロ**  6-13ページをご参照ください
カミヅマリMPトレイ  6-10ページをご参照ください	**カミヅマリ リョウメン**  6-17ページをご参照ください
カミヅマリ 紙づまりが発生した可能性がある場所がいくつか存在しています。詳細については6-20ページの「紙づまり」をご参照ください。	

紙づまりの位置をチェックし、次ページ以降の指示に従ってつまった紙を取り除きます。

紙を取り除いた後、プリンタは自動的に印刷を開始します。

トレイ1の紙づまり

カミヅマリトレイ 1

紙づまりを解消するために以下の指示に従ってください。

☛ **1.　プリンタから本体用紙カセットを完全に引き抜きます。**

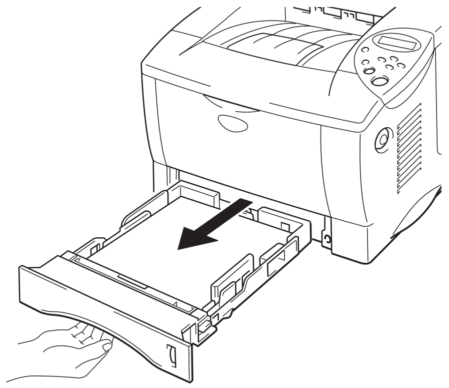


図 6-1

☛ **2.　つまっている紙を両手で持って、ゆっくり引っ張って取り除きます。**

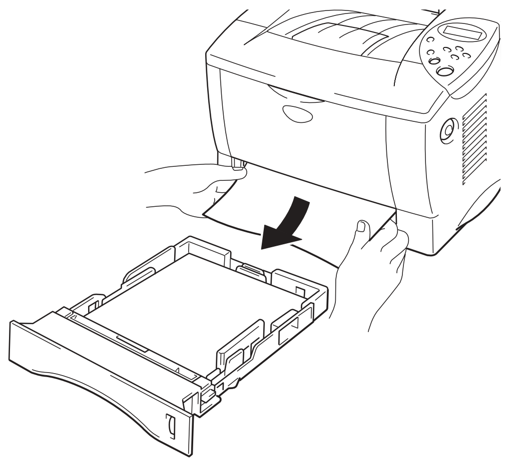


図 6-2

☛ 3.　本体用紙カセットをプリンタに戻します。

注意

オプションローワートレイカセットから用紙が給紙されている最中に本体用紙カセットを引き抜かないでください。 引き抜くと紙づまりが起こります。

トレイ2の紙づまり

カミヅマリトレイ 2

紙づまりを解消するために以下の指示に従ってください。

☛ 1.　プリンタからローワートレイカセットを完全に引き抜きます。

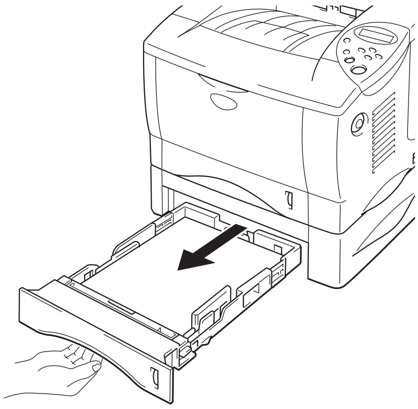


図 6-3

☛ 2.　つまっている紙を両手で持って、ゆっくり引っ張って取り除きます。

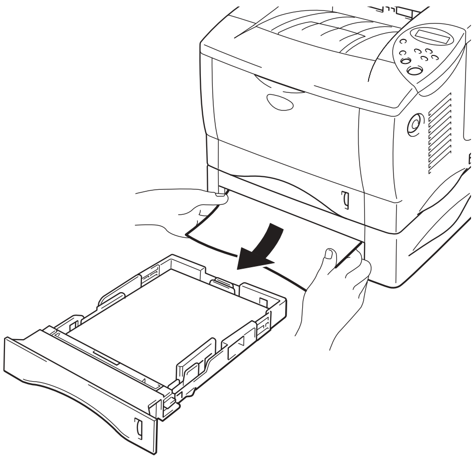


図 6-4

☛ 3.　ローワートレイカセットをプリンタに戻します。

MP トレイの紙づまり

カミヅマリ MP トレイ

紙づまりを解消するために以下の指示に従ってください。

✒ 1.　マルチパーパストレイからつまった紙を取り除きます。

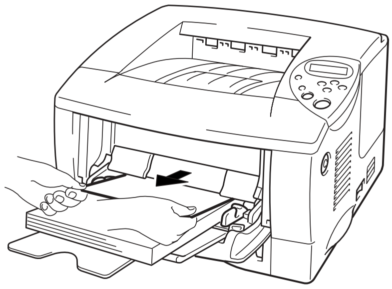


図 6-5

✒ 2.　用紙をマルチパーパストレイに再びセットします。

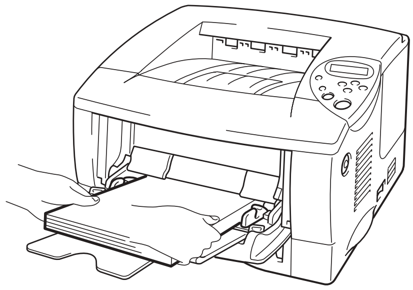


図 6-6

内部の紙づまり

カミヅマリナイブ

紙づまりを解消するために以下の指示に従ってください。

☛ 1.　本体用紙カセットをプリンタから完全に引き抜きます。

☛ 2.　カバーオープンボタンを押し、フロントカバーを開きます。

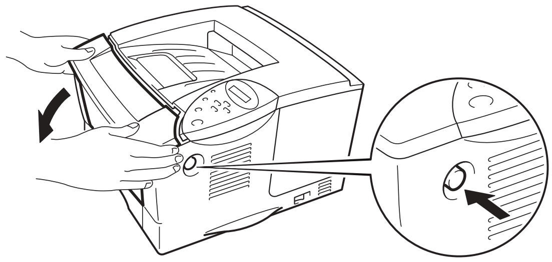


図 6-7

☛ 3.　ドラムユニットをプリンタから取り出します。

☛ 4.　つまった紙を両手でゆっくり引っ張り、プリンタから取り除きます。

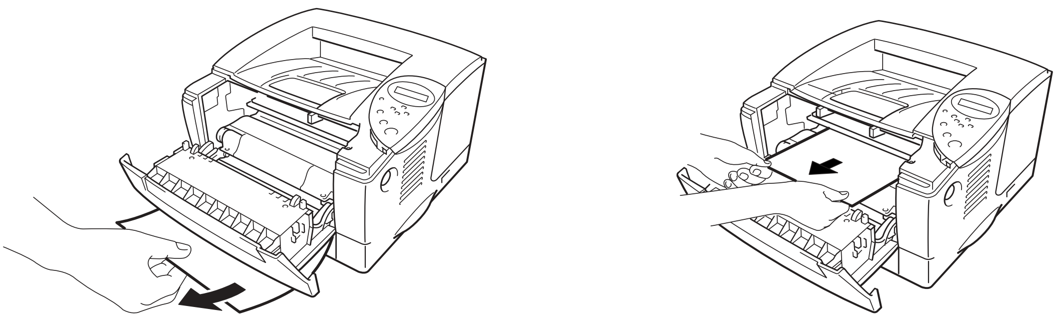


図 6-8

警告

印刷直後は、プリンタ内部がきわめて高温になっています。 紙を取り除く際には十分にご注意ください。

注意

- **つまった紙を取り除いた後、印刷された用紙に汚れが見えるようならプリントジョブを再開する前に、何ページか印刷して下さい。**
- **トナーが飛散する恐れがあるため、ドラムユニットは、使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。**
- **つまった紙を取り除くときには、トナーが飛散しないように十分にご注意ください。**
- **手や衣服がトナーで汚れないように注意してください。 汚れた場合にはすぐに濡れた布で拭き取るか、水で洗い流してください。**

✒ **5.** **ロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジをはずします。ドラムユニットに紙片が残っている場合は、取り除きます。**

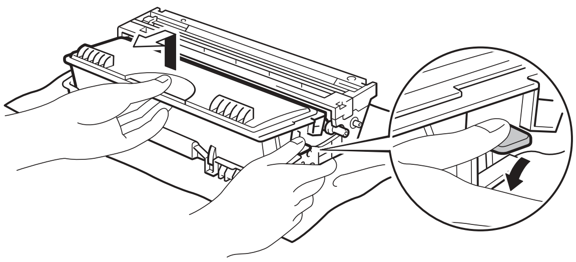


図 6-9

✒ **6.** **ドラムユニットと本体用紙カセットをプリンタに戻し、フロントカバーを閉じます。**

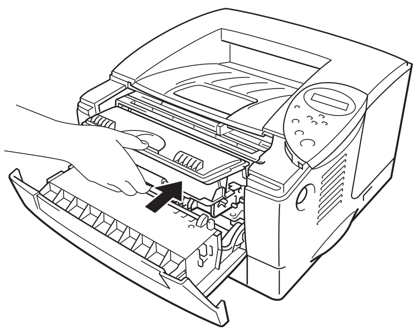


図 6-10

後部の紙づまり

カミヅマリ ウシロ

紙づまりを解消するために以下の指示に従ってください。

☛ 1.　カバーオープンボタンを押し、フロントカバーを開きます。

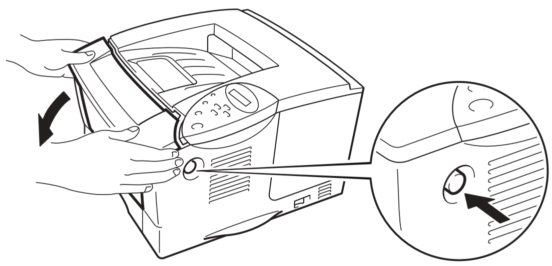


図 6-11

☛ 2.　ドラムユニットをプリンタから取り出します。

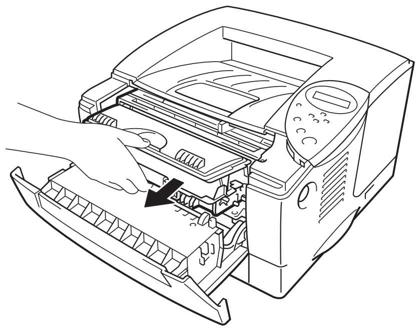
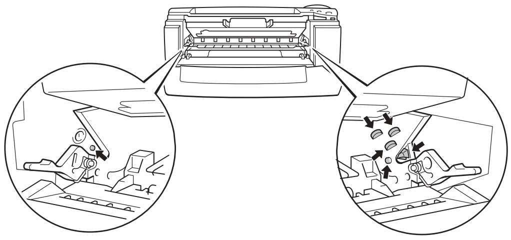


図 6-12

❶ 注意

- **トナーが飛散する恐れがあるため、ドラムユニットは、使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。**
- **静電気によってプリンタが損傷することを防ぐため、本体に電源が入っているときは、下図に示す部分(電極)に触れないでください。**



☛ **3.　つまった紙を両手でゆっくり引っ張り、プリンタから取り除きます。**

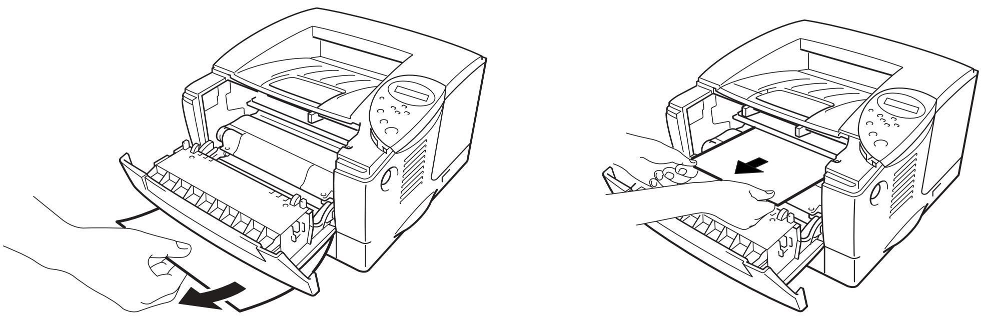


図 6-13

紙づまりが解消できたら、手順7に進みます。 紙を引っ張っても取り除けない場合は、手順4に進みます。

☛ **4.　背面排紙トレイを開きます。**

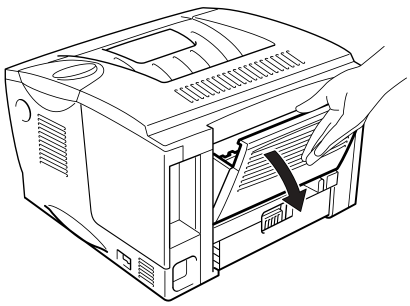
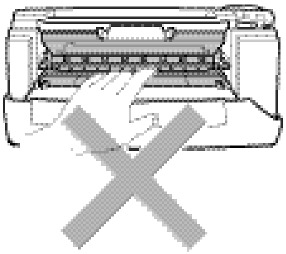
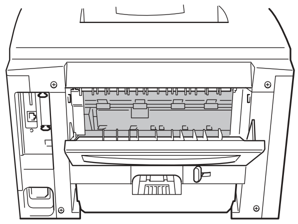


図 6-14

❶ 注意

印刷直後は、プリンタ内部の一部部品が高温になっています。プリンタのカバーを開けるとき、下図に示すグレーの部分には絶対に触れないでください。





☛ **5.　紙づまり除去カバーを開けます。 つまった紙をゆっくり引っ張り出します。**

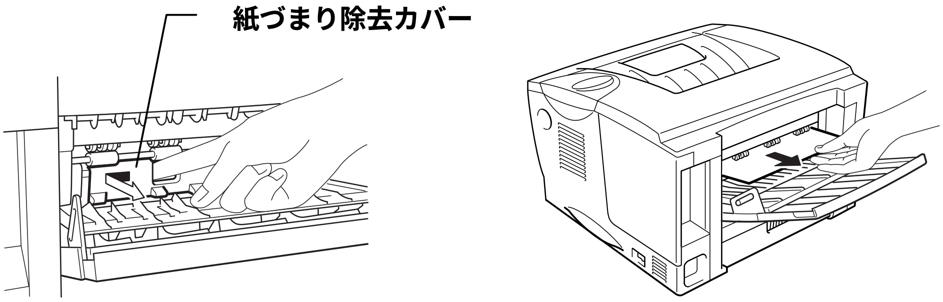


図 6-15

☛ 6.　紙づまり除去カバーを閉じ、背面排紙トレイを閉じます。

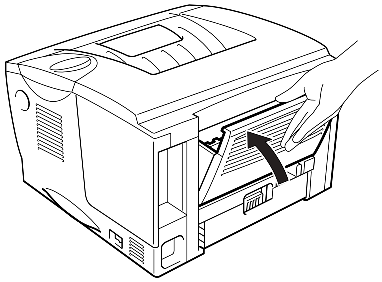


図 6-16

☛ 7.　ドラムユニットをプリンタに戻します。

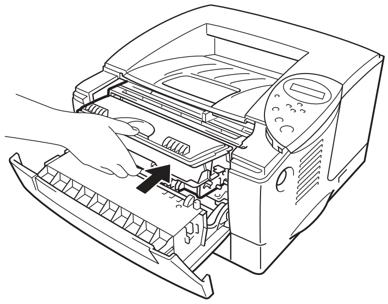


図 6-17

☛ 8.　フロントカバーを閉じます。

両面印刷ユニットの紙づまり

カミヅマリ リョウメン

紙づまりを解消するために以下の指示に従ってください。

☛ 1.　背面排紙トレイを開きます。

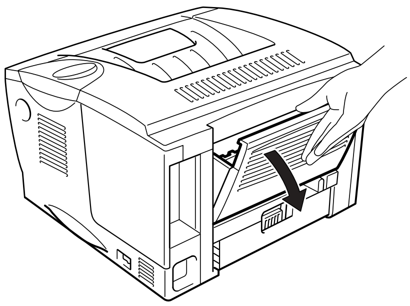


図 6-18

☛ 2.　つまった紙を定着器からゆっくり引っ張り出します。

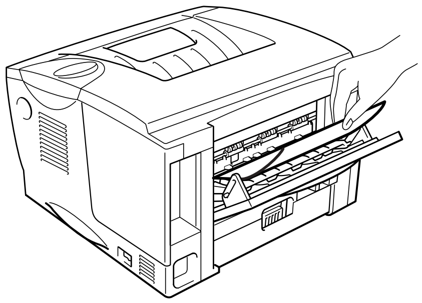


図 6-19

☛ 3.　背面排紙トレイを閉じます。

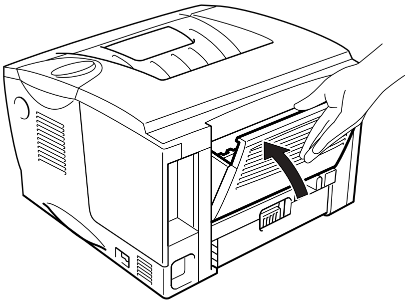


図 6-20

紙づまりを解消できない場合は、次の手順へと進みます。

☛ 4.　両面印刷ユニットと本体用紙カセットをプリンタから引き抜きます。

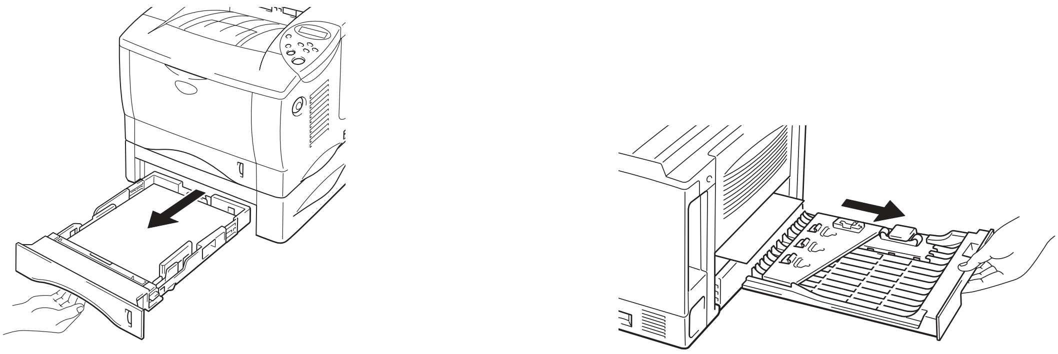


図 6-21

☛ 5.　つまった紙を両手でゆっくり引っ張って取り除きます。

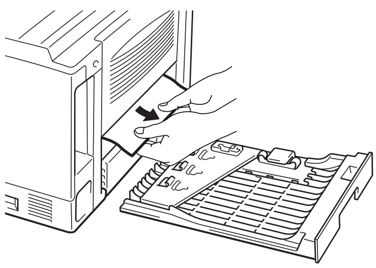


図 6-22

☛ 6.　両面印刷ユニットと本体用紙カセットをプリンタに戻します。

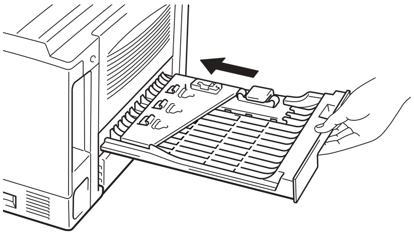
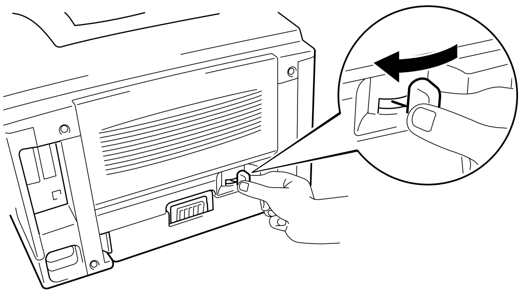


図 6-23

注

- 「カミヅマリ リョウメン」メッセージは、ページの片面の印刷が終わった後で用紙を背面排紙トレイから取り除いた場合に表示されます。
- 両面印刷機能に使用できる用紙サイズは A4、レターとリーガルです。
- 両面印刷用紙サイズレバーが用紙サイズに対して正しく設定されていないと、紙づまりが発生したり、用紙上の印刷位置が狂ってしまう場合があります。



紙づまり

カミヅマリ

紙づまりを解消するために以下の指示に従ってください。

☛ 1.　プリンタから本体用紙カセットを完全に引き出します。

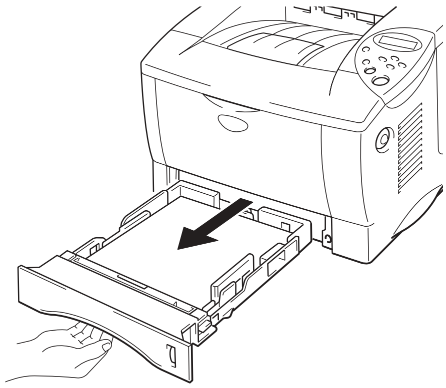


図 6-24

☛ 2.　プリンタからつまった紙を両手でゆっくり引っ張って取り除きます。

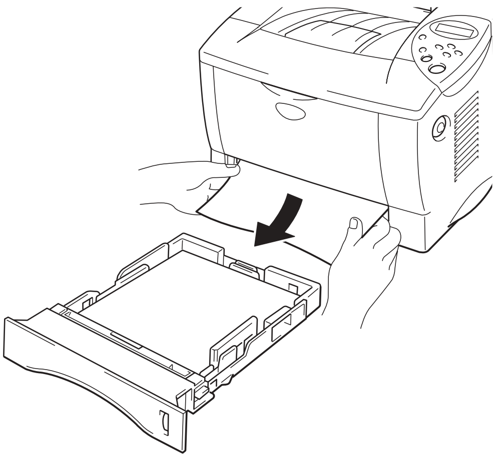


図 6-25

紙づまりが解消できたら、手順10に進みます。紙が引っ張っても取り除けない場合は、手順3に進みます。

☛ 3.　カバーオープンボタンを押し、フロントカバーを開きます。

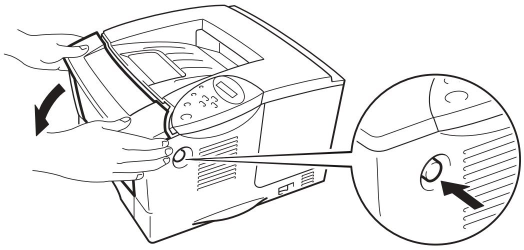


図 6-26

☛ 4.　ドラムユニットをプリンタから取り出します。 つまった紙を両手でゆっくり引っ張り、プリンタから取り除きます。

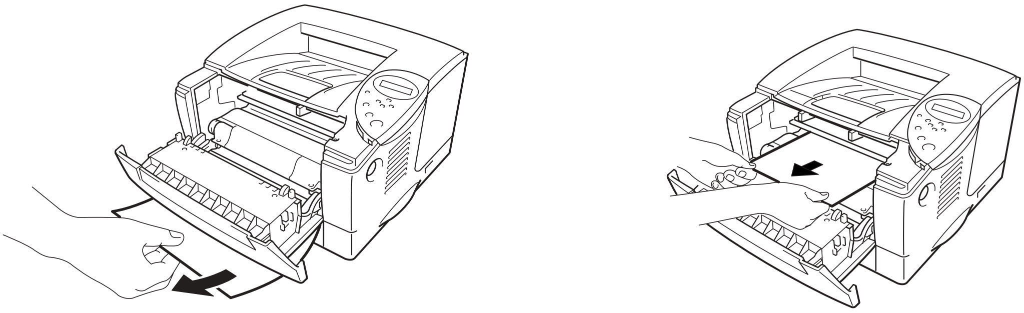


図 6-27

紙づまりが解消できたら、手順8に進みます。紙が引っ張っても取り除けない場合は、手順5に進みます。

☛ 5.　背面排紙トレイを開きます。

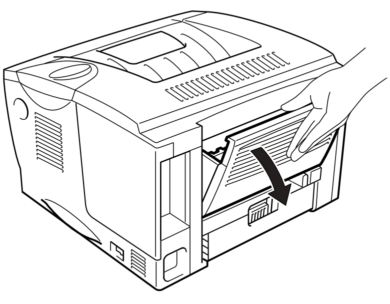


図 6-28

☛ 6.　紙づまり除去カバーを開きます。 つまった紙を両手でゆっくり引っ張り出します。

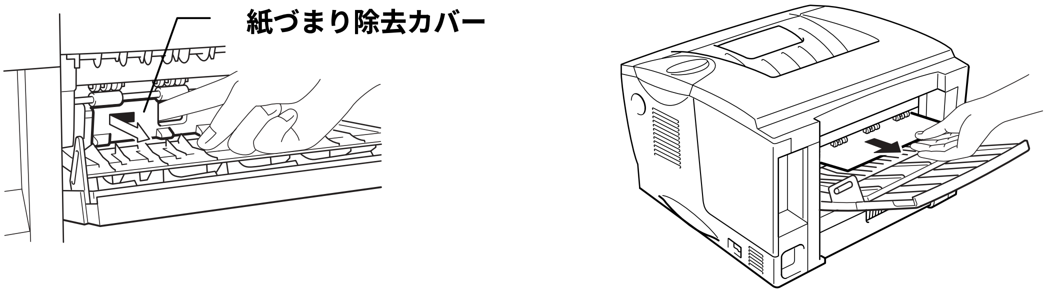


図 6-29

☛ 7.　紙づまり除去カバーを閉じ、背面排紙トレイを閉じます。

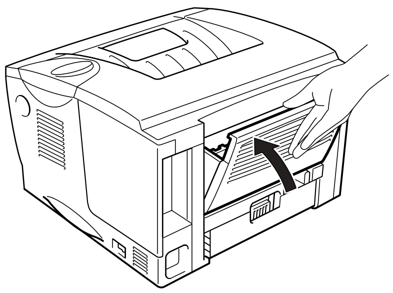


図 6-30

☛ 8.　ドラムユニットをプリンタに戻します。

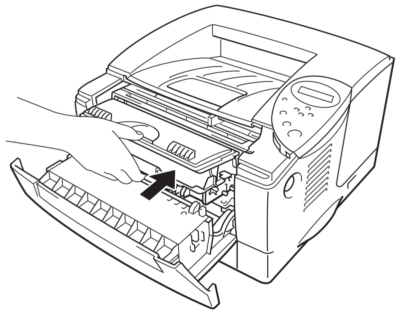
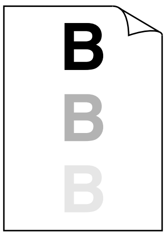


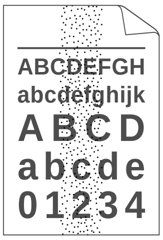
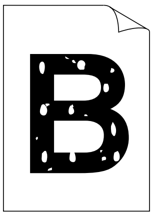
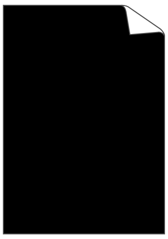
図 6-31

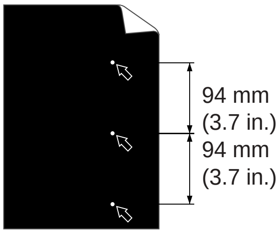
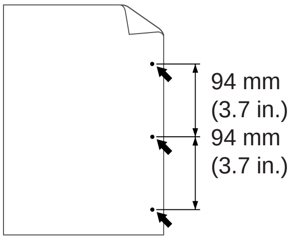
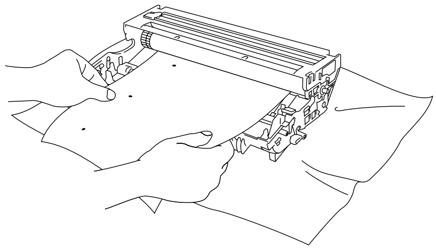
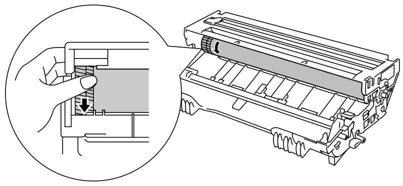
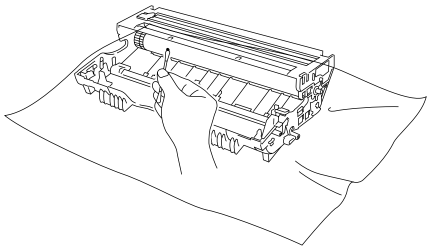
☛ 9.　フロントカバーを閉じます。

☛ 10.　用紙カセットをプリンタに戻します。

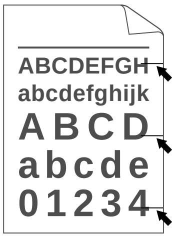
印字品質問題の解決方法

画質不良の例	推奨処置
 印刷が薄い	• プリンタの設置環境をチェックしてください。 湿度、高温などの条件により、この問題が発生する場合があります。 第1章の「プリンタの設置」をご参照ください。 • ページ全体が薄すぎる場合にはトナー節約モードがオンになっている可能性があります。 ドライバのプリンタプロパティタブでトナー節約モードをオフにしてください。 • 新しいトナーカートリッジに交換してください。 第５章の「トナーカートリッジ交換」をご参照ください。 • プリント全体が薄い場合には、スイッチパネルから濃度アップを行うことができます。
 背景が薄い灰色になる	• 使用している用紙が推奨されている用紙仕様に適合していることを確認してください。 第1章の「推奨用紙」をご参照ください。 • プリンタの設置環境をチェックしてください。 高温や高湿度状態などによって灰色の背景色が濃くなる場合があります。 第1章の「プリンタの設置」をご参照ください。 • 新しいトナーカートリッジに交換してください。 第５章の「トナーカートリッジの交換」をご参照ください。
 ゴースト	• 使用している用紙が推奨されている用紙仕様に適合していることを確認してください。 表面が粗い用紙、水分を含んだ用紙、厚い用紙などを使用するとこの問題が発生する場合があります。 第1章の「使用できる用紙について」をご参照ください。 • プリンタドライバの設定で正しい用紙種別が選択されているか確認してください。 第1章の「使用できる用紙について」をご参照ください。 • 新しいトナーカートリッジに交換してください。 第５章の「トナーカートリッジ交換」をご参照ください。

画像不良の実例	推奨処置
 トナーの染み	• 使用している用紙が推奨されている用紙仕様に適合していることを確認してください。表面が粗い用紙を使用するとこの問題が発生する場合があります。 第1章の「使用できる用紙について」をご参照ください。 • ドラムユニットが損傷している可能性があります。 新しいドラムユニットに交換してください。 第５章の「ドラムユニットの交換」をご参照ください。
 印刷の抜け	• 使用している用紙が推奨されている用紙仕様に適合していることを確認してください。 第1章の「使用できる用紙について」をご参照ください。 • プリンタドライバの設定で「厚紙（ハガキ）」または「超厚紙」を選択するか、現在使用している用紙よりも薄い用紙を使用してください。 • プリンタの設置環境をチェックしてください。 高湿度状態などによってこの状態が発生する場合があります。 第1章の「プリンタの設置」をご参照ください。
 全面黒ベタ	• ドラムユニットが損傷している可能性があります。 新しいドラムユニットに交換してください。 第５章の「ドラムユニットの交換」をご参照ください。 • ドラム内のワイヤーを清掃してください。 第５章の「ワイヤーのクリーニング」をご参照ください。

画像不良の実例	推奨処置
 **白い点** **印刷したページの黒い文字またはグラフィックス上に94 mm間隔で白い点が生じる。**  **黒い点** **印刷したページに94 mm間隔で黒い点が生じる。**	• **数ページ印刷した後でも問題が解消しない場合には、ドラムユニットのOPCドラムの表面に付着物がある可能性があります。** **以下の手順に従ってドラムユニットのクリーニングを行います。** 1. **印刷した用紙をドラムユニットの前に置き、画像不良が発生した正確な位置を確認します。**  **図 6-31** 2. **ドラムユニットを手で回しながら、OPC ドラムの表面をチェックします。**  **図 6-32** 3. **付着物を OPC ドラム上で発見したら、OPC ドラムを綿棒で拭いて取り除きます。**  **図 6-33**

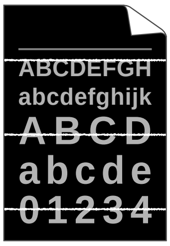
画像不良の実例	推奨処置
前ページの続き	**注意** **感光性のドラム表面をボールペンの先のような鋭い物でクリーニングしないでください。** • **トナーカートリッジが損傷している可能性があります。 新しいトナーカートリッジに交換してください。** **第５章の「トナーカートリッジの交換」をご参照ください。**

<table>
<tr><th>画像不良の実例</th><th>推奨処置</th></tr>
<tr><td>

一定間隔で現れる横方向の黒い汚れ</td><td>

トナーカートリッジが損傷している可能性があります。 新しいトナーカートリッジに交換してください。
第５章の「トナーカートリッジの交換」をご参照ください。
使用している用紙が推奨されている用紙仕様に適合していることを確認してください。
第1章の「使用できる用紙について」をご参照ください。

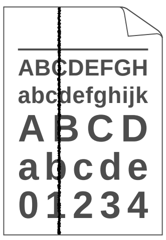
注意

レーザープリンタでラベルシートを印刷すると、シートからはみ出した糊の部分がOPCドラム表面に付着することがあります。 その場合はドラムユニットを清掃してください。 清掃方法については6-26ページをご参照ください。
クリップやホチキスの付いた用紙は印刷に使用しないでください。 ドラムの表面を傷つけます。
開封したままのドラムユニットを強い直射日光や室内光線にさらすと、ドラムユニットは損傷を受けます。
</td></tr>
<tr><td>

白い横線</td><td>

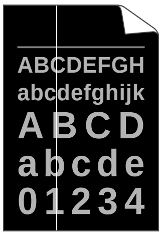
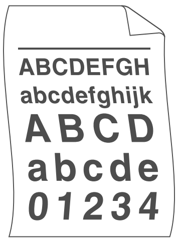
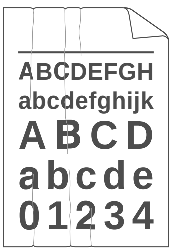
使用している用紙が推奨されている用紙仕様に適合していることを確認してください。 表面が粗い用紙、または厚い用紙などを使用するとこの問題が発生する場合があります。
第1章の「使用できる用紙について」をご参照ください。
プリンタドライバの設定で正しい用紙種別を選択したことを確認してください。
この現象は印刷を続けると自然に消えることがあります。 とくに、プリンタを長時間にわたって使用していなかったときにこの問題が発生した場合には、複数枚の紙を印刷してみてください。
トナーカートリッジが損傷している可能性があります。 新しいトナーカートリッジに交換してください。
第５章の「トナーカートリッジの交換」をご参照ください。
</td></tr>
<tr><td>

黒い横線</td><td>

ドラムユニットが損傷している可能性があります。新しいドラムユニットに交換してください。
第５章の「ドラムユニットの交換」をご参照ください。
</td></tr>
<tr><td>

黒い縦線
印刷ページがトナーで汚れているか、縦線が印刷されます。</td><td>

トナーカートリッジが損傷している可能性があります。 新しいトナーカートリッジに交換してください。第５章の「トナーカートリッジの交換」をご参照ください。
プリンタ内部で破れた紙片がスキャナガラスに付着していないか確認します。 スキャナウィンドウを柔らかい布で拭くことにより、問題を解消できる場合があります。
第５章の「プリンタ内部の清掃」をご参照ください。
定着器が汚れている可能性があります。 顧客サポートにご連絡ください。
ドラム内のワイヤーを清掃してください。
第５章の「ワイヤーのクリーニング」をご参照ください。
ドラムユニットの青いタブがホームポジション(▼)に戻っているか確認してください。
</td></tr>
</table>

画像不良の実例	推奨処置
 白い縦線	• スキャナウィンドウを柔らかい布で拭くことにより、問題を解消できる場合があります。 第５章の「プリンタ内部の清掃」をご参照ください。 • トナーカートリッジが損傷している可能性があります。 新しいトナーカートリッジに交換してください。 第５章の「トナーカートリッジの交換」をご参照ください。
 印刷の傾き	• 使用している用紙が推奨されている用紙仕様に適合していることを確認してください。またペーパーガイドが用紙サイズに合っていることことを確認してください。 • 用紙ガイドを正しく設定します。 用紙ガイドのつめが正しくスロットにはまっていることを確認してください。 第1章の「用紙カセットからの印刷」をご参照ください。 • マルチパーパストレイを使用している場合は、第1章の「マルチパーパストレイからの印刷」をご参照ください。 • 用紙カセットに紙が入りすぎている可能性があります。用紙の枚数は、用紙トレイの▼マークを超えないようにしてください。 • 用紙の種類と紙質をチェックしてください。 第1章の「使用できる用紙について」をご参照ください。
 紙の反りや波うち	• 用紙の種類と紙質をチェックしてください。 高温と高湿度が用紙の反りの原因になります。 第1章の「使用できる用紙について」をご参照ください。 • 長期間用紙が用紙カセット内に放置されていた場合は、用紙カセットの中の用紙を表裏を逆にします。または、用紙の方向を前後逆にしてみてください。
 しわ、折れ目	• 用紙が正しくセットされていることを確認してください。 第1章の「用紙カセットからの印刷」をご参照ください。 • 用紙の種類と紙質をチェックしてください。 第1章の「使用できる用紙について」をご参照ください。 • 用紙カセットの中の用紙スタックをひっくり返します。 または、用紙の方向を前後逆にしてみてください。

その他の問題

トラブルの内容	推奨処置
プリンタの電源が入らない	電源コードがきちんとコンセントにささっているか確認して下さい。 コンセントの電圧を確認して下さい。
プリンタが印字しない	LCDに「データムシ」メッセージが表示された場合、以下の作業を行って下さい。 1. プリンタを再起動します。 2. 「エラープリント」をオンにし、再び印刷します。 3. エラーが「メモリフル」の場合、オプションのメモリを追加して下さい。
用紙を給紙しない。	• 用紙カセットに用紙がある場合には、用紙がまっすぐになっているかどうかを確認します。 用紙が反っている場合、用紙をまっすぐにしてセットしなおしてください。 用紙を取り出し、ひっくり返して用紙カセットにセットすると問題が解決する場合もあります。 • トナー切れの可能性があります。トナーを新しいものに交換してください。 • マルチパーパストレイをご使用の場合は、用紙を用紙カセットにセットすると問題が解決する場合もあります。 • 用紙カセットの用紙数を減らし、もう一度印刷してみます。 • コントロールパネル上でテサシ＝オンが選択されていたら、テサシ＝オフにします。
マルチパーパストレイから用紙を給紙しない。	• 用紙をよくさばき、もう一度用紙を確実にセットしてください。 • コントロールパネルでマニュアルフィードがオンに設定されているか確認して下さい。 • プリンタドライバのプロパティで下記の項目がオンに設定されているか確認して下さい。 1. 「スタート」メニューの「設定」から「プリンタ」を選択します。(Windows XPをご使用の場合は「スタート」メニューの「プリンタとFAX」を選択します。) 2. プリンタアイコン(HL-1850/1870N)を右クリックし、プロパティを開きます。 3. 「基本設定」タブを開き、給紙方法を参照します。 4. MPトレイ（マルチパーパストレイ）を優先に設定します。

トラブルの内容	推奨処置
封筒を給紙しない。	• 封筒はマルチパーパストレイから給紙してください。 封筒に印刷するためには、使用しているアプリケーションソフトウェアを正しく設定する必要があります。 これは、通常、使用しているソフトウェアのページ設定または文書設定メニュー上で行われます。 アプリケーションソフトウェアの説明書をご参照ください。
紙づまりが発生した。	• **本章の「紙づまりとつまった紙の取り除き方」をご参照ください。** • **たびたび紙づまりが起きるときには、ご使用の紙がプリンタに適していない可能性があります。使用できる用紙を確認の上、他のメーカーの用紙を使って試してください。**
プリンタが上部排紙トレイへ排紙しない	• **背面排紙トレイを閉じて下さい。**
プリンタが背面排紙トレイへ排紙しない。	• **背面排紙トレイを開きます。**
印刷ページがカールしているため、背面排紙トレイは規定の枚数を保持できない。	• **用紙カセットにセットされている用紙を取り出し、ひっくり返してセットしなおします。** • **ドライバの設定で用紙の種類を「厚紙（ハガキ）」もしくは「超厚紙」に設定してください。**
プリンタが指定した用紙に印刷しない。	• **ケーブルがプリンタに正しく接続されていることを確認してください。** • **正しいプリンタドライバが選択されているか確認してください。** • **トレイの用紙サイズ設定が正しいか確認してください。**
印刷時にしわ、折れ目ができる	• **プリンタドライバの設定を、**OHP**に変更します。** • **背面給紙トレイを開け、印刷します。** • **背面給紙トレイを開け、マニュアルフィードから印刷します。** • **新しい用紙でもう一度印刷します。** • **推奨されている別の仕様用紙で印刷します。**
印刷時にOHP**シートにしわができる**	• **住友** 3M CG 3300 **もしくは同等以上の**OHP**シートを使用します。** • **プリンタドライバで**OHP**モードを選択します。** • **封筒はマルチパーパストレイから給紙して下さい。第**1**章の「封筒の印刷」をご参照ください。** • **封筒に印刷するためには、使用しているアプリケーションソフトウェアを正しく設定する必要があります。これは、通常、使用しているソフトウェアのページ設定または文書設定メニュー上で行われます。アプリケーションソフトウェアの説明書をご参照下さい。**

トラブルの内容	推奨処置
Adobe Acrobat Reader version5.0から印刷すると、Macintoshがフリーズする	• Acrobat Reader version5.0をversion5.05にアップデートしてください。またはversion4.05をご使用ください。
(Macintoshからの印刷時) ビットマップフォント（たとえば「細明朝体」、「中ゴシック体」）を使った文書を印刷すると、文字のギザギザが目立つ。	• 文書のフォントをアウトラインフォントに変更してください。
印刷結果がおかしい	• プリンタケーブルが長すぎないことを確認します。1.8メートルを超えるパラレルケーブルは使用しないでください。 • プリンタケーブルが損傷または断線していないことを確認してください。 • インタフェース切り替え装置を使用している場合には、取り外してケーブルをコンピュータと直接接続して印刷してください。 • 「デフォルト設定」で適切なプリンタドライバが選択されていることを確認してください。 • プリンタが外部記憶装置またはスキャナと同じポートに接続されていないことを確認します。他のすべての装置を取り外し、ポートはプリンタ専用に使用してください。 • プリンタドライバの拡張タブにあるデバイス／オプションメニューのステータスモニターをオフにしてください。
文書の全ページを印刷できない。LCDに「プリントオーバーラン」が表示される。	• Goキーを押して、プリンタに残っているデータを印刷してください。 これでエラーが解消されない場合には、文書のデータサイズを小さくするか、または印刷の解像度を落とします。 • （Windows 95/98プリンタドライバをご使用の場合のみ）下記の設定を、Windowsドライバから変更し、再度実行して下さい。下記設定における最適な連動は、テキストの種類によります。 　• グラフィックスモード 　• トゥルータイプモード • プリンタのトゥルータイプフォントの使用
プリンタは文書の全ページを印刷することができない。エラーメッセージの「メモリフル」が表示される。	• Goキーを押して、プリンタに残っているデータを印刷してください。 • 文書のデータサイズを小さくするか、または印刷の解像度を落とします。 • 市販の DIMMを取り付けることにより、プリンタのメモリを増設してください。 第４章の「メモリの増設」をご参照ください。

トラブルの内容	推奨処置
画面上で文書を見るとヘッダーやフッターが表示されるが、印刷されない。	• ほとんどのレーザープリンタには印刷不能な領域があります。 通常は用紙の最初の2行分、最後の2行分には印刷することができません（印刷可能な行数は62行）。 文書の上マージンと下マージンはこれをを考慮して指定してください。
プリンタで印刷できない。 「LPT1（またはBRUSB）への書き込みエラー」というエラーメッセージがパソコンに表示される。	• プリンタケーブルが損傷または断線していないことを確認してください。 • インタフェース切り替え装置を使用している場合には、取り外してケーブルをコンピュータと直接接続して印刷してください。
プリンタで印刷できない。 プリンタの反応がない。 印刷結果に文字化けがある。	• USB HUBを使用している場合には、取り外してケーブルをコンピュータと直接接続して印刷してください。 • インタフェース切り替え装置を使用している場合には、取り外してケーブルをコンピュータと直接接続して印刷してください。 • USB HUB、インタフェース切り替え装置を使っての動作は保証しておりません。

BR-Script 3エミュレーションをお使いの場合

故障	推奨処置
印刷できない。 (LCDに「データムシ」と表示される。)	1. プリンタを再起動します。 2. コントロールパネルを使って、インサツモードの「BR-SCRIPT 3」の「エラーインサツ」を「オン」にして印刷します。 3. 再度エラー起こり、エラープリントに「リミットチェック」と印字されている場合は、追加のメモリを増設してください。第４章の「増設メモリの取り付け方」をご参照ください。
印刷速度が低下する。	オプションのメモリを追加してください。 第４章の「増設メモリの取り付け方」をご参照ください。
プリンタはEPSデータを印刷できない。	この種のデータを印刷するには以下の設定を必要とします。 1. 使用するプリンタをプリンタフォルダで選択します。 2. ポストスクリプトタブの「Advanced」（拡大）ボタンを押します。 3. データフォーマット選択で「Tagged binary communication protocol」（タッグされたバイナリ通信プロトコル）を選択します。

付録

プリンタ仕様

エンジン		
テクノロジー		乾式電子写真方式
印刷速度	通常	最大 18 ppm
	両面印刷	最大 8.5 ppm
ファーストプリントタイム		12 秒[*1] 以下
ウォームアップタイム		20 秒[*2] 以下
解像度	Windows® 95 / 98/ Me、 Windows NT® 4.0、 Windows ® 2000 および Windows ® XP	HQ1200 [*3] 600 dpi 300 dpi
	Mac OS	HQ1200 [*3] 600 dpi 300 dpi
	HRC[*4]	300 / 600 dpi 用
	APT[*5]	あり（Windows ® のみ）

コントローラ			
プロセッサ			富士通 MB86834 100MHz
メモリ	標準	HL-1850	16 MB
		HL-1870N	32 MB
	オプション	HL-1850	1 DIMM（100 ピン）スロット（16、32、64、128MB)；最大 144MB まで増設可能
		HL-1870N	1 DIMM（100 ピン）スロット（16、32、64、128MB）；最大 144MB まで増設可能
インタフェース	標準	HL-1850	IEEE 1284 パラレル、USB
		HL-1870N	IEEE 1284 パラレル、USB、10/100BASE TX (NC-4100h)
	オプション	HL-1850	10/100BASE-TX (NC-4100h)
ネットワーク接続性	インタフェース		10/100BASE-TX（HL-1850 用オプション、HL-1870N 用標準）
	プロトコル		TCP/IP、EtherTalk、IPX/SPX、NetBEUI、DLC/LLC、 DEC LAT、Banyan VINES
	管理ツール		BRAdmin Professional[*6]、ウェブベース管理[*7]
エミュレーション			HP LaserJet[*8]、 BR-Script3
内蔵フォント	HP LaserJet		66 種のスケーラブルフォント(欧文用) 12 種のビットマップフォント(欧文用) 11 種のバーコード[*9]
	BR-Script 3[*10]		日本語フォント：2 書体 （和桜明朝、美杉ゴシック） 欧文フォント：66 書体

ソフトウェア		
プリンタドライバ		Windows® 95 / 98 / Me、Windows NT® 4.0、Windows® 2000、Windows® XP 用ドライバ
		BR-Script3 用 PPD ファイル（Windows® 95 / 98 / Me、Windows NT® 4.0、Windows® 2000、Windows® XP、Mac OS® 用 8.6-9.2 および Mac OS® X 10.1）
ユーティリティドライバ		Automatic E-mail Printing ソフトウェア*11
		インターネットプリントソフトウェア*12 *13
		ポートモニター（ピアツーピア印刷用）*13
コントロールパネル		
ディスプレイ	LCD	1 行 16 桁、3 色バックライト
	LED	1 LED
ボタン	7 個	Go、Job Cancel、Reprint、Set、Back、+、−

プリンタドライバ機能		
ページレイアウト	N-アップ印刷	2、4、9、16、25 ページを 1 ページに印刷
	ポスター印刷	1 ページを 4、9、16、25 ページに分割印刷
	ウォーターマーク印刷	あり
	冊子印刷	あり
その他		クイックプリントセットアップ機能*14

補充品	
トナー	6,500 A4/LTR ページ @5%印刷面積比
ドラム	20,000 A4/LTR ページ（1 ページ／ジョブ）

サイズ／重量		
サイズ（W×D×H）		425×424×275 mm
重量	HL-1850	約 14.5 kg、ドラムユニットとトナーカートリッジを含む
	HL-1870N	約 14.7 kg、ドラムユニットとトナーカートリッジを含む

その他			
消費電力	印刷時	410 W 以下	
	スタンバイ時	70 W 以下	
	スリープ時	HL-1850	9 W 以下
		HL-1870N	10 W 以下
ノイズレベル	印刷時	50 dB 以下	
	スタンバイ時	30 dB 以下	
エコロジー対策	インテリジェントスリープ機能	あり	
	トナー節約機能	あり	
動作環境	Windows® 95/98/Me、Windows® NT 4.0、Windows® 2000、Windows® XP Mac OS 8.6-9.2 および Mac OS X 10.1		

*1 標準用紙カセットからの場合

*2 23 °C 条件下

*3 ブラザー独自の技術により、最高エンジン速度での高画質印刷（True1200x1200 dpi の画質）が可能

*4 High Resolution Control（高解像度制御）の略語

*5 Advanced Photoscale Technology（先進フォトスケールテクノロジー）の略語

*6 ネットワーク管理用オリジナル・Windows ®ユーティリティ

*7 ウェブブラウザ経由のプリンタおよびネットワーク管理

*8 欧文 OS のみで利用可能

*9 コード 39、インターリーブ 5 の 2、EAN-8、EAN-13、UPC-A、UPC-E、EAN-128、 コダバー、FIM（US-PostNet）、ISBN、コード 128

*10 PostScript3 エミュレーション互換

*11 指定した E メールをあらかじめ指定した時間に自動的に印刷するユーティリティソフトウェア（Windows® 95／98／Me 用）

*12 インターネット経由で遠隔地から印刷するためのユーティリティソフトウェア（Windows® 95／98／Me／NT4.0／2000／XP 用）

*13 ネットワークプリントソフトウェアにて供給

*14 プロパティを開かずにドライバ設定を変更できるプリンタドライバ機能

エミュレーション

このプリンタにはふたつのエミュレーションモードがあります。

♦ *HP LaserJet モード（欧文）*

HP レーザージェットモード（または HP モード）は、このプリンタがヒューレット・パッカード社製レーザージェットレーザープリンタをエミュレートするモードです。このタイプのレーザープリンタをサポートする多くのアプリケーションが存在しています。 このモードを使用することにより、これらのアプリケーションを使用する場合に最適の性能を発揮することができます。 尚、このモードは欧文 OS のみで使用できます。

♦ *BR-Script3 モード*

BR-Script はアドビシステムズ社の PostScript 互換のエミュレーションです。このプリンタはレベル 3 をサポートしています。 DTP で作成されたグラフィックやテキストをより良好に印刷することができます。

ポストスクリプトコマンドについて技術的な情報が必要な場合は、市販されている説明書をご参照ください。

内蔵フォント

75 種類のスケーラブルフォントと 12 種類のビットマップフォント

本プリンタは以下のスケーラブルフォントとビットマップフォントを内蔵しています。 使用可能なフォントは使用されているエミュレーションモードによって異なります。

❖ HPLaserJet の場合（欧文用）

♦ *スケーラブルフォント：*

インテリフォント互換フォント：

- Alaska, Extrabold
- Antique Oakland, Oblique, Bold
- Brougham, Oblique, Bold, BoldOblique
- Cleveland Condensed
- Connecticut
- Guatemala Antique, Italic, Bold, BoldItalic
- Letter Gothic, Oblique, Bold
- Maryland
- Oklahoma, Oblique, Bold, BoldOblique
- PC Brussels Light, LightItalic, Demi, DemiItalic
- PC Tennessee Roman, Italic, Bold, BoldItalic
- Utah, Oblique, Bold, BoldOblique
- Utah Condensed, Oblique, Bold, BoldOblique

♦ *Microsoft Windows95 True Type™*

互換フォント:

- BR Symbol
- Helsinki, Oblique, Bold, BoldOblique
- Tennessee Roman, Italic, Bold, BoldItalic
- W Dingbats

- ***タイプ 1 フォント互換フォント：***
  - Atlanta Book, BookOblique, Demi, DemiOblique
  - Calgary MediumItalic
  - Copenhagen Roman, Italic, Bold, BoldItalic
  - Portugal Roman, Italic, Bold, BoldItalic

- ***オリジナルフォント：***
  - Bermuda Script
  - Germany
  - San Diego
  - US Roman

- ***ビットマップフォント（ポートレートおよびランドスケープ）***
  - LetterGothic16.66 Medium, Italic, Bold, BoldItalic
  - OCR-A
  - OCR-B

❖ BR-Script3 モードの場合

♦ 日本語フォント

- 和桜明朝
- 美杉ゴシック

♦ 欧文フォント

- Atlanta Book, BookOblique, Demi, DemiOblique
- Alaska, Extrabold
- Antique Oakland, Oblique, Bold
- Bermuda Script
- BR Dingbats
- BR Symbol
- Brougham, Oblique, Bold, BoldOblique
- Brussels Light, LightItalic, Demi, DemiItalic
- Calgary MediumItalic
- Cleveland Condensed
- Connecticut
- Copenhagen Roman, Italic, Bold, BoldItalic
- Germany
- Guatemala Antique, Italic, Bold, BoldItalic
- Helsinki, Oblique, Bold, BoldOblique
- Helsinki Narrow, Oblique, Bold, BoldOblique
- Letter Gothic, Oblique, Bold
- Maryland
- Oklahoma, Oblique, Bold, Bold Oblique
- Portugal Roman, Italic, Bold, BoldItalic
- San Diego
- Tennessee Roman, Italic, Bold, BoldItalic
- US Roman
- Utah, Oblique, Bold, BoldOblique
- Utah Condensed, Oblique, Bold, BoldOblique

コードテーブル

OCR コードテーブル

OCR-A または OCR-B フォントを選択したとき、その対応するシンボルセットが常に使用されます。

HPLaserJet モード

Roman 8 (8U)
ISO Latin1 (0N)
ISO Latin2 (2N)
ISO Latin5 (5N)
ISO Latin6 (6N)
PC-8 (10U)
PC-8 D/N (11U)
PC-850 (12U)
PC-852 (17U)
PC-775 (26U)
PC-1004 (9J)
PC-8 Turkish (9T)
Windows Latin1 (19U)
Windows Latin2 (9E)
Windows Latin5 (5T)
Windows Baltic (19L)
Legal (1U)
Ventura Math (6M)
Ventura Intl (13J)
Ventura US (14J)
PS Math (5M)
PS Text (10J)
Math-8 (8M)
Pi Font (15U)
MS Publishing (6J)
Windows 3.0 (9U)
Desktop (7J)
MC Text (12J)
Symbol (19M)
Wingdings (579L)
ISO2 IRV (2U)
ISO4 UK (1E)
ISO6 ASCII (0U)
ISO10 Swedish (3S)
ISO11 Swedish (0S)
ISO14 JIS ASCII (0K)
ISO15 Italian (0I)
ISO16 Portuguese (4S)
ISO17 Spanish (2S)
ISO21 German (1G)
ISO25 French (0F)
ISO57 Chinese (2K)
ISO60 Norwegian1 (0D)
ISO61 Norwegian2 (1D)
ISO69 French (1F)
ISO84 Portuguese (5S)
ISO85 Spanish (6S)
HP German (0G)
HP Spanish (1S)
ABICOMP Brazil / Portugal (13P)
ABICOMP International (14P)
PC-853 Latin3 (Turkish) (18U)
PC-857 Latin5 (Turkish) (16U)
PC-858 Multilingual Euro (13U)
PC-860 Portugal (20U)
PC-861 Iceland (21U)
PC-863 Canadian French (23U)
PC-865 Nordic (25U)
ISO8859 / 15 Latin 9 (9N)
PC8 PC Nova (27Q)
Turkish8 (8T)
Roman9 (4U)
Roman Extension (0E)
ISO8859 / 7 Latin / Greek (12N)
Greek8 (8G)
Windows Greek (9G)
PC-851 Greece (10G)
PC8 Latin / Greek (12G)
PC-869 Greece (11G)
PC8 Greek Alternate (437G) (14G)
Russian-GOST (12R)
Ukrainian (14R)
ISO8859 / 5 Latin / Cyrillic (10N)
PC-855 Cyrillic (10R)
PC-866 Cyrillic (3R)
PC8 Bulgarian (13R)
Windows Cyrillic (9R)

注

各コードテーブルで使用可能な文字は、各エミュレーションのインサツモードにある「コードテーブルインサツ」で確認できます。詳しい情報は第３章をご参照ください。

♦ HPLaserJet

Roman 8 (8U)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0				0	@	P	‘	p				¯	â	Å	Á	Þ
1			!	1	A	Q	a	q			À	Ý	ê	î	Ã	þ
2			"	2	B	R	b	r			Â	ý	ô	Ø	ã	·
3			#	3	C	S	c	s			È	°	û	Æ	Đ	µ
4			$	4	D	T	d	t			Ê	Ç	á	å	đ	¶
5			%	5	E	U	e	u			Ë	ç	é	í	Í	¾
6			&	6	F	V	f	v			Î	Ñ	ó	ø	Ì	—
7			'	7	G	W	g	w			Ï	ñ	ú	æ	Ó	¼
8			(	8	H	X	h	x			´	¡	à	Ä	Ò	½
9			)	9	I	Y	i	y			`	¿	è	ì	Õ	ª
A			*	:	J	Z	j	z			ˆ	¤	ò	Ö	õ	º
B			+	;	K	[	k	{			¨	£	ù	Ü	Š	«
C			,	<	L	\	l	|			˜	¥	ä	É	š	■
D			-	=	M	]	m	}			Ù	§	ë	ï	Ú	»
E			.	>	N	^	n	~			Û	ƒ	ö	ß	Ÿ	±
F			/	?	O	_	o	░			£	¢	ü	Ô	ÿ	

ISO Latin1 (0N)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0				0	@	P	`	p				°	À	Ð	à	ð
1			!	1	A	Q	a	q			¡	±	Á	Ñ	á	ñ
2			"	2	B	R	b	r			¢	²	Â	Ò	â	ò
3			#	3	C	S	c	s			£	³	Ã	Ó	ã	ó
4			$	4	D	T	d	t			¤	´	Ä	Ô	ä	ô
5			%	5	E	U	e	u			¥	µ	Å	Õ	å	õ
6			&	6	F	V	f	v			¦	¶	Æ	Ö	æ	ö
7			'	7	G	W	g	w			§	·	Ç	×	ç	÷
8			(	8	H	X	h	x			¨	¸	È	Ø	è	ø
9			)	9	I	Y	i	y			©	¹	É	Ù	é	ù
A			*	:	J	Z	j	z			ª	º	Ê	Ú	ê	ú
B			+	;	K	[	k	{			«	»	Ë	Û	ë	û
C			,	<	L	\	l	|			¬	¼	Ì	Ü	ì	ü
D			-	=	M	]	m	}			-	½	Í	Ý	í	ý
E			.	>	N	^	n	~			®	¾	Î	Þ	î	þ
F			/	?	O	_	o	░			¯	¿	Ï	ß	ï	ÿ

Windows Latin1 (19U)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0				0	@	P	`	p	€			°	À	Ð	à	ð
1			!	1	A	Q	a	q		‘	¡	±	Á	Ñ	á	ñ
2			"	2	B	R	b	r	‚	’	¢	²	Â	Ò	â	ò
3			#	3	C	S	c	s	ƒ	“	£	³	Ã	Ó	ã	ó
4			$	4	D	T	d	t	„	”	¤	´	Ä	Ô	ä	ô
5			%	5	E	U	e	u	…	•	¥	µ	Å	Õ	å	õ
6			&	6	F	V	f	v	†	–	¦	¶	Æ	Ö	æ	ö
7			'	7	G	W	g	w	‡	—	§	·	Ç	×	ç	÷
8			(	8	H	X	h	x	ˆ	˜	¨	¸	È	Ø	è	ø
9			)	9	I	Y	i	y	‰	™	©	¹	É	Ù	é	ù
A			*	:	J	Z	j	z	Š	š	ª	º	Ê	Ú	ê	ú
B			+	;	K	[	k	{	‹	›	«	»	Ë	Û	ë	û
C			,	<	L	\	l	|	Œ	œ	¬	¼	Ì	Ü	ì	ü
D			-	=	M	]	m	}			-	½	Í	Ý	í	ý
E			.	>	N	^	n	~			®	¾	Î	Þ	î	þ
F			/	?	O	_	o	░		Ÿ	¯	¿	Ï	ß	ï	ÿ

Windows Latin2 (9E)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0				0	@	P	`	p	€			°	Ŕ	Đ	ŕ	đ
1			!	1	A	Q	a	q		‘	ˇ	±	Á	Ń	á	ń
2			"	2	B	R	b	r	‚	’	˘	˛	Â	Ň	â	ň
3			#	3	C	S	c	s		“	Ł	ł	Ă	Ó	ă	ó
4			$	4	D	T	d	t	„	”	¤	´	Ä	Ô	ä	ô
5			%	5	E	U	e	u	…	•	Ą	µ	Ĺ	Ő	ĺ	ő
6			&	6	F	V	f	v	†	–	¦	¶	Ć	Ö	ć	ö
7			'	7	G	W	g	w	‡	—	§	·	Ç	×	ç	÷
8			(	8	H	X	h	x			¨	¸	Č	Ř	č	ř
9			)	9	I	Y	i	y	‰	™	©	ą	É	Ů	é	ů
A			*	:	J	Z	j	z	Š	š	Ş	ş	Ę	Ú	ę	ú
B			+	;	K	[	k	{	‹	›	«	»	Ë	Ű	ë	ű
C			,	<	L	\	l	|	Ś	ś	¬	Ľ	Ě	Ü	ě	ü
D			-	=	M	]	m	}	Ť	ť	-	˝	Í	Ý	í	ý
E			.	>	N	^	n	~	Ž	ž	®	ľ	Î	Ţ	î	ţ
F			/	?	O	_	o	░	Ź	ź	Ż	ż	Ď	ß	ď	˙

下表は対応するキャラクタセットにおいてのみ使用できる文字を示します。 表の上部にある数字は、US ASCIIキャラクタセットにおいて置き換えられる文字のコード値を示します。 他の文字については、US ASCIIキャラクタセットをご覧ください。

SYMBOL SET		23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
ISO2 IRV	<ESC>(2U	#	¤	@	[	\	]	^	`	{	|	}	‾
ISO4 UK	<ESC>(1E	£	$	@	[	\	]	^	`	{	|	}	‾
ISO6 ASCII	<ESC>(0U	#	$	@	[	\	]	^	'	{	|	}	~
ISO10 Swedish	<ESC>(3S	#	¤	@	Ä	Ö	Å	^	`	ä	ö	å	‾
ISO11 Swedish	<ESC>(0S	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
ISO14 JIS ASCII	<ESC>(0K	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	|	}	‾
ISO15 Italian	<ESC>(0I	£	$	§	°	ç	é	^	ù	à	ò	è	ì
ISO16 Portuguese	<ESC>(4S	#	$	§	Ã	Ç	Õ	^	`	ã	ç	õ	°
ISO17 Spanish	<ESC>(2S	£	$	§	¡	Ñ	¿	^	`	°	ñ	ç	~
ISO21 German	<ESC>(1G	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
ISO25 French	<ESC>(0F	£	$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
ISO57 Chinese	<ESC>(2K	#	¥	@	[	\	]	^	`	{	|	}	‾
ISO60 Norwegian1	<ESC>(0D	#	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	‾
ISO61 Norwegian2	<ESC>(1D	§	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	|
ISO69 French	<ESC>(1F	£	$	à	°	ç	§	^	µ	é	ù	è	¨
ISO84 Portuguese	<ESC>(5S	#	$	´	Ã	Ç	Õ	^	`	ã	ç	õ	~
ISO85 Spanish	<ESC>(6S	#	$	·	¡	Ñ	Ç	¿	`	´	ñ	ç	¨
HP German	<ESC>(0G	£	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
HP Spanish	<ESC>(1S	#	$	@	¡	Ñ	¿	°	`	{	ñ	}	~

HP LaserJet

PC-8

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0		►		0	@	P	`	p	Ç	É	á	░	└	╨	α	≡
1	☺	◄	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	╤	ß	±
2	☻	↕	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▓	┬	╥	Γ	≥
3	♥	‼	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	╙	π	≤
4	♦	¶	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─	╘	Σ	⌠
5	♣	§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	╡	┼	╒	σ	⌡
6	♠	▬	&	6	F	V	f	v	å	û	ª	╢	╞	╓	µ	÷
7	•	↨	'	7	G	W	g	w	ç	ù	º	╖	╟	╫	τ	≈
8	◘	↑	(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	╕	╚	╪	Φ	°
9	○	↓	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	⌐	╣	╔	┘	Θ	·
A	◙	→	*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Ω	·
B	♂	←	+	;	K	[	k	{	ï	¢	½	╗	╦	█	δ	√
C	♀	∟	,	<	L	\	l	|	î	£	¼	╝	╠	▄	∞	ⁿ
D	♪	↔	-	=	M	]	m	}	ì	¥	¡	╜	═	▌	φ	²
E	♫	▲	.	>	N	^	n	~	Ä	₧	«	╛	╬	▐	ε	■
F	☼	▼	/	?	O	_	o	⌂	Å	ƒ	»	┐	╧	▀	∩	

PC-850

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0		►		0	@	P	`	p	Ç	É	á	░	└	ð	Ó	-
1	☺	◄	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	Ð	ß	±
2	☻	↕	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▓	┬	Ê	Ô	‗
3	♥	‼	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	Ë	Ò	¾
4	♦	¶	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─	È	õ	¶
5	♣	§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	┼	ı	Õ	§
6	♠	▬	&	6	F	V	f	v	å	û	ª	Â	ã	Í	µ	÷
7	•	↨	'	7	G	W	g	w	ç	ù	º	À	Ã	Î	þ	¸
8	◘	↑	(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	©	╚	Ï	Þ	°
9	○	↓	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	╣	╔	┘	Ú	¨
A	◙	→	*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Û	·
B	♂	←	+	;	K	[	k	{	ï	ø	½	╗	╦	█	Ù	¹
C	♀	∟	,	<	L	\	l	|	î	£	¼	╝	╠	▄	ý	³
D	♪	↔	-	=	M	]	m	}	ì	Ø	¡	¢	═	¦	Ý	²
E	♫	▲	.	>	N	^	n	~	Ä	×	«	¥	╬	Ì	¯	■
F	☼	▼	/	?	O	_	o	⌂	Å	ƒ	»	┐	¤	▀	´	

商標

「brother」のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。

Apple、Apple ロゴ、Macintosh は米国およびその他の国々におけるアップルコンピュータ会社の登録商標であり、また TrueType は同社の商標です。
ヒューレット・パッカードはヒューレット・パッカード社の登録商標であり、HP LaserJet 6P、6L、5P、5L、4、4L 4P、 III、IIIP、II および IIP は同社の商標です。
マイクロソフトおよび MS-DOS はマイクロソフト社の登録商標であり、Windows は米国およびその他の国々における同社の登録商標です。
エナジー・スターは米国における登録商標です。

本取扱説明書に名前が挙げられているその他のブランド名、製品名はすべて、それぞれ該当する会社の登録商標です。

♦ *編集ならびに出版における通告*

本取扱説明書はブラザー工業株式会社の監督下に、最新の製品および仕様を対象として編集されました。

本説明書の内容ならびに本製品の仕様は予告なく変更することがあります。

ブラザー工業株式会社は本書に掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。 また提示されている資料に依拠したために生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

索引

+

+ / - キー 3-10

A

Automatic E-mail Printing 2-18

B

Back キー 3-11
BRAdmin Professional 2-18
Brother Solutions Center 2-11
BR-Script 3 ....2-19, 6-33, 付録-5

C

CD-ROM 1-1

G

Go キー 3-3, 3-20

H

HP LaserJet 付録-5
HRC 2-9

J

Job Cancel キー 3-3

L

LCD 3-14
LED 3-13
LT-500 4-2

M

Macintosh プリンタドライバ..............2-16
Menu キー 3-10
MP トレイ 1-3, 1-7

N

NC-4100h 4-6

O

OCR コードテーブル...................付録-8
OHP 用紙 1-7, 1-24

R

Reprint キー 3-4

S

Set キー 3-10

U

USB ケーブル 1-2
USB ポート 1-4

W

Windows BR-Script 3 プリンタドライバ.... 2-13
Windows プリンタドライバ.................2-3

い

一般設定 2-16
印刷ジョブのスプーリング 2-10
印刷ジョブのスプール 2-9
印刷可能領域 1-11
インサツモード 3-20
インタフェース 付録-2
インタフェースカバー 1-4
インタフェースモード 3-24
印字品質 6-24
インフォメーションモード 3-17

う

ウォーターマーク .... 2-5，2-8
ウォームアップタイム 付録-1

え

エミュレーション .... 2-19，付録-2，付録-5
エラーメッセージ 6-1

お

オートマチックドライバインストーラ 2-18
オプションタブ 2-12
オプションの購入方法 4-1
オプションの種類 4-1

か

解像度 .... 2-6，3-18，付録-1
ガシツモード 3-18
カバーオープンボタン 1-3

き

拡張機能タブ 2-5
基板プレート 1-4
基本設定タブ 2-4
給紙方法の設定 2-12
厚紙 1-7

く

クイックプリントセットアップ 2-9
グラフィックス 2-6

こ

コマンド/ファイルの追加 2-9
ご質問・ご相談窓口 iii
コントロールパネル .... 1-3，3-1，3-16

さ

再印刷 3-4
再生紙 1-7
サービスコールメッセージ 6-5
サポートタブ 2-11

し

自動インタフェース 2-20
自動エミュレーション 2-19
自動検知 2-12
小冊子印刷 .... 1-34，2-7
消耗品の種類 5-1
消耗品を購入する 5-1
上部排紙トレイ 1-3
ジョブキャンセル 3-3

す

推奨用紙 1-9
スキャナガラス 5-15
スケーラブルフォント 付録-6

ステータスモニタ 2-9
スリープまでの時間 2-9

せ

セキュリティデータ 3-7
セキュリティ印刷 2-10, 3-4
セットアップモード 3-19

そ

その他の特殊機能 2-9

ち

直前のジョブの再印刷 3-5

そ

その他の特殊機能 2-9

て

定期保守部品 5-20
手差し 1-7
デフォルト設定 3-25
電源 1-5
電源コード 1-1
電源コード差し込み用インレット 1-4
電源スイッチ 1-4

と

同梱物 1-1
トナー セツヤク 3-18
トナーカートリッジ 5-2
トナーカートリッジの交換 5-3
トナー節約モード 2-6
ドラムユニット 1-1, 5-8
トレイ 1 1-7
トレイ 2 1-7

ね

ネットワーク 2-18, 4-6, 付録-2
ネットワークボード 4-6
ネットワークモード 3-23

の

濃度調整 2-9

は

排紙フラップ 1-3
背面排紙トレイ 1-4, 1-18
はがき 1-7
バックライト 3-14
パネルキー 3-1
パラレルインタフェース 1-2
パラレルポート 1-4

ひ

日付・時間を印刷する 2-9
ビットマップフォント 付録-6

ふ

封筒 1-7, 1-20
フォント 付録-2
普通紙 1-7
ブラザーコールセンター iii
プリンタステータスメッセージ 3-15
プリンタドライバ 2-1, 2-2, 付録-3
プリンタを清掃する 5-13
プリンタ仕様 付録-1

プロパティ 2-3, 2-13
フロントカバー 1-3

へ

ページプロテクト 2-9
ページ設定 2-8
ページ属性 2-16

ほ

保守メッセージ 6-4
本体用紙カセット 1-12
本体用紙トレイ 1-7
本体用紙カセット 1-3
ボンド紙 1-7

ま

マクロ設定 2-9
マルチパーパストレイ 1-3, 1-7, 1-15
マルチパーパストレイサポート 1-3

め

メモリ 4-10, 付録-2

よ

用紙 3-20
用紙/出力 2-15
用紙の種類 1-7
ヨウシモード 3-18

ら

ラベル 1-7
ラベル紙 1-24

り

リーガル 1-13
リセットメニューモード 3-24
リプリント 3-19
リプリント(再印刷) 2-10
リョウメンインサツ 3-18
両面印刷 1-7, 1-29, 2-5
両面印刷ユニット 1-4
両面印刷用紙サイズレバー 1-4, 1-30, 1-35

れ

レイアウト 2-17
レイアウトタブ 2-14

ろ

ローワートレイユニット 1-7
ローワートレイユニット 4-2

わ

ワイヤー 5-17